

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

職業人としてのロータリアンの心構えを、ロータリーの倫理基準から具体的に記述した「ロータリー倫理訓」を一般の職業人にも理解できるよう簡潔にまとめたものが「四つのテスト」です。

真実かどうか

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。

みんなに公平か

通例の和訳では「みんなに公平か」になっていますが、直訳すれば、「すべての取引先に対して公平かどうか」を意味します。
ビジネスにおいて、明白で公正な取引を行っているかという投げかけになるでしょう。

好意と友情を深めるか

“goodwill”は好意とか善意を単に表す言葉ではなく、商売上の信用や評判を表すと共に、店の暖簾や取引先を表します。すなわちその商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。

みんなのためになるかどうか

“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。
ただし売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのではなく、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかを問いかけています。

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 地区活動方針

2020-2021
Rotary International District 2670
Takamatsu-City, Kagawa-Pref.

国際ロータリー第2670地区

2020-2021年度ガバナー事務所

〒760-0008

香川県高松市中野町20-4 栗林コーポ1F

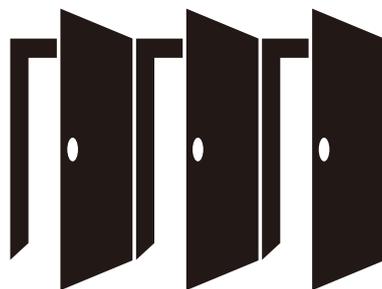
TEL:087-802-5203 FAX:087-802-5204

E-mail:info@rid2670gov.jp

URL:http://rid2670gov.jp/

2020-2021年度
国際ロータリー第2670地区

地区活動方針



Rotary Opens Opportunities

2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 地区活動方針 目次

目次

実行委員長挨拶	地区研修・協議会実行委員長	川畑 省三	2
疑問・質問・意見について			3
2020-2021年度国際ロータリーのテーマ	国際ロータリー2020-2021年度会長	ホルガー・クナーク	5
ガバナー挨拶	2019-2020年度ガバナー	大島 浩輔	7
2020-2021年度地区運営方針	2020-2021年度ガバナー	篠原 徹	9
クラブ運営について	2020-2021年度地区研修リーダー	前田 直俊	14
ガバナーエレクト挨拶	2020-2021年度ガバナーエレクト	東 邦彦	17

部門別方針

部門別方針一覧			18
会長・幹事・会計	地区代表幹事	坂井 幸博	19
	地区会計長	市原 行富	21
会員増強・維持・退会防止委員会	委員長	大平 哲雄	52
クラブ奉仕委員会	委員長	東條 総一郎	53
職業奉仕委員会	委員長	蔭久 正順	54
社会奉仕委員会	委員長	星合 尚	58
国際奉仕委員会	委員長	篠田 日出海	59
長期交換小委員会	委員長	瀬野 長久	61
短期交換小委員会	委員長	濱崎 直哉	63
国際奉仕ファンド小委員会	委員長	伊勢 英利	65
青少年奉仕委員会	委員長	藤原 賢治	66
インターアクト小委員会	委員長	岡内 誠司	67
ローターアクト小委員会	委員長	林 幸稔	69
ライラ小委員会	委員長	米山 徹太	71
新世代小委員会	委員長	山内 浩司	73
ロータリー財団委員会	委員長	前田 直俊	74
	実行委員長	赤松 昭信	76
資金管理小委員会	委員長	堀 祥二	78
補助金・VTT小委員会	委員長	青木 博美	79
資金推進小委員会	委員長	山崎 広一郎	80
奨学金・学友・平和フェロー小委員会	委員長	大森 克介	81
ポリオ・プラス小委員会	委員長	森脇 康之	82
米山記念奨学委員会	委員長	秋山 佳弘	84
広報・IT委員会	委員長	山村 亨二	85
2020-2021年度地区大会のご案内	高松東ロータリークラブ次期会長	北岡 省三	86
地区研修・協議会実行委員会			87
登録者名簿			88
決算見込み			94



2020-2021年度 地区研修・協議会の通常開催中止にあたり

2020-2021年度 地区研修・協議会
実行委員長 **川畑 省三**
(高松東RC)

今般の新型コロナウイルス感染拡大及びそれに伴う社会情勢の大きな変化により2020-2021年度国際ロータリー2670地区研修及び協議会は開催中止のやむなきに至りました。

ご承知のように本会は新しい事業年度を迎えるに当たり、その基本的な指針が示され、あるいは議論いただく極めて重要な会議でありました。

その大切な機会を失われた各クラブや会員各位にはさぞかし残念な思いと実質的な支障もあったことと存じます。

ホストクラブとして、その準備を進めて参りました当高松東ロータリークラブといたしましても誠に悔しいことでありました。

さて、中止を決定するに併行して、ガバナー事務所及び当実行委員会や関係者により善後策が協議されました。

その結果、本会の開催に代わるものとして、ガバナー、ガバナーエレクト及び各委員長の基本方針やテーマを「地区方針」として冊子にまとめることといたしました。

各クラブにおかれましては、イレギュラーなスタートとなりますが、今後の活動を運営・推進するに当りまして本冊子を参考にさせていただきましたら幸甚に存じます。

なお、本件及び冊子の内容について何かご意見・ご質問等がございましたら、ガバナーエレクト事務所ホームページまでご連絡いただけますようお願い申し上げます。

(誠に勝手ながら、ご意見ご質問等の受付は本年6月末日までとさせていただきます)

以上、事情ご賢察の上、何卒ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

末尾ながら、貴クラブの益々のご発展と新型コロナウイルス感染拡大の一日も早い終息を心より願っております。

疑問・質問・意見について

各委員会の内容について疑問・質問・意見がございましたら、2020-2021年度ガバナー事務所HP トップページ(<http://rid2670gov.jp/>)に、各部門専用ページをご用意しました。

各部門ごとのPassword入力後、ご投稿ください。

委員長・小委員長の皆様には、該当ページを閲覧いただき、会員様の疑問・質問・意見にご返答をお願いいたします。

この部門別専用ページは、**2020年6月末を期限**に意見の取りまとめをし、質疑応答として、後日各クラブに送付いたします。

会長・幹事・会計

地区幹事長 坂井 幸博

会 計 市原 行富

<http://rid2670gov.jp/committee01/rid2670gov1>

会員増強・維持・退会防止委員会

委員長 大平 哲雄

<http://rid2670gov.jp/committee02/rid2670gov2>

クラブ奉仕委員会

委員長 東條 総一郎

<http://rid2670gov.jp/committee03/rid2670gov3>

職業奉仕委員会

委員長 蔭久 正順

<http://rid2670gov.jp/committee04/rid2670gov4>

社会奉仕委員会

委員長 星合 尚

<http://rid2670gov.jp/committee05/rid2670gov5>

国際奉仕委員会

委員長 篠田 日出海

<http://rid2670gov.jp/committee06/rid2670gov6>

長期交換小委員会

委員長 瀬野 長久

<http://rid2670gov.jp/committee07/rid2670gov7>

短期交換小委員会

委員長 濱崎 直哉

<http://rid2670gov.jp/committee08/rid2670gov8>

国際奉仕ファンド小委員会

委員長 伊勢 英利

<http://rid2670gov.jp/committee09/rid2670gov9>

青少年奉仕委員会
委員長 藤原 賢治
<http://rid2670gov.jp/committee10/rid2670gov10>

インターアクト小委員会
委員長 岡内 誠司
<http://rid2670gov.jp/committee11/rid2670gov11>

ローターアクト小委員会
委員長 林 幸稔
<http://rid2670gov.jp/committee12/rid2670gov12>

ライラ小委員会
委員長 米山 徹太
<http://rid2670gov.jp/committee13/rid2670gov13>

新世代小委員会
委員長 山内 浩司
<http://rid2670gov.jp/committee14/rid2670gov14>

ロータリー財団委員会
委員長 前田 直俊
実行委員長 赤松 昭信
<http://rid2670gov.jp/committee15/rid2670gov15>

資金管理小委員会
委員長 堀 祥二
<http://rid2670gov.jp/committee16/rid2670gov16>

補助金・VTT小委員会
委員長 青木 博美
<http://rid2670gov.jp/committee17/rid2670gov17>

資金推進小委員会
委員長 山崎 広一郎
<http://rid2670gov.jp/committee18/rid2670gov18>

奨学金・学友・平和フェロー小委員会
委員長 大森 克介
<http://rid2670gov.jp/committee19/rid2670gov19>

ポリオ・プラス小委員会
委員長 森脇 康之
<http://rid2670gov.jp/committee20/rid2670gov20>

米山記念奨学委員会
委員長 秋山 佳弘
<http://rid2670gov.jp/committee21/rid2670gov21>

広報・IT委員会
委員長 山村 亨二
<http://rid2670gov.jp/committee22/rid2670gov22>



RI会長のメッセージ 「Rotary Opens Opportunities」 (ロータリーは機会の扉を開く)

2020-2021年度 国際ロータリー
会長 **ホルガー・クナーク**

14年前、ロータリーはサンディエゴで初となる国際協議会を開催いたしました。2020年の今、当地で開催される最後の国際協議会となりましたが、新たなリーダーシップの年度と共に、地区の重要な仕事をチームの一員となって協力しましょう。私もチームの一員です。

私は、ロータリーの成長に対し、数字を掲げて成長を求めるようなことはしません。これまで数字を掲げて成長を求めるたびに失敗に終わってきたからです。皆さんには数字にこだわる代わりに、有機的かつ持続可能な形で、いかにしてロータリーを成長させることができるかを考えていただきたいと思います。いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。そして、立ち足る課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取組によって、世界でロータリーの認識が高まっている絶好の機会に、行動を起こさなければなりません。「太陽が出ている内に屋根を修理しなければならない」のです。

多くの意味で、ロータリーは素晴らしい状態にあります。財団も健全です。財団は世界で最高の慈善団体の一つに数えられています。グローバル補助金は増え続け、ロータリーは年々、国際的な活動に注力するようになっています。

一方で、ロータリーはまた、興味深い形で進行しています。今ではアジアのロータリアンの数が、北米のその数を上回っています。特に人口の高齢化が進む地域でロータリーが衰退し、高齢化しています。

何もせずにこれまでの功績に満足していることはできません。デジタル化が私たちにもたらした打撃は予想を遥かに超えています。これまでもこの課題に直面していましたが、十分な対応が取られてきませんでした。時間は私たちのためにスローダウンしてくれません。

とは言え、私たちは急速な変化に負けません。この機会を捉えて、ロータリーを成長させ、より強く適応力を高め、中核的な価値観に沿ったロータリーとなるのです。人々をロータリーに惹きつけるのは、友情と人脈作りの機会です。私たちは人との交わりを楽しみます。世界のどこに行こうと、出会ったロータリアンと親友になり、もっと一緒に時間を過ごしたいと感じています。私たちは、異なる環境、異なる世代、言葉、文化を持っています。ロータリーでの過ごし方さえ、国によって、また、クラブによって異なります。この多様性こそがロータリーを素晴らしいものとしているのです。

私たちは、共有する価値観の元に集まっています。私たちは皆、固い友情で繋がり「四つのテスト」を信じています。

ロータリーは奉仕プロジェクトを実施し、やり遂げる機会を与えてくれます。これらは意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、寄付だけではなく、奉仕活動も行い、その奉仕がもたらす持続可能なインパクトをこの目で見ることができます。

ロータリーは、奉仕のアイデアを実施するために、世界を旅する機会を私たちの多くに与えてきました。

ロータリーはまた、リーダーシップの機会を与えてくれます。自分自身の栄光のためだけではなく、ロータリーのために、ロータリーのネットワークを強化する機会です。だからこそ、クラブが強いのです。奉仕の力は強いクラブから生まれます。

将来を考えた時、待ち受ける課題に取り組むために、ロータリーは充分手を尽くしていると言えるでしょうか。ロータリーは変わらなければいけないし、必ず変わります。古き良きロータリーではなくなったというロータリアン仲間がいたとしても、変わらなければならないのです。ポール・ハリスが言ったように、時に革命的でなければなりません。そして、革命的であるべき時はまさに今なのです。新クラブの設計者は、若い人であるべきです。多くの若者にとって一緒に座って食事をする事は、一番良い例

会の方法ではありません。今の若者は、奉仕を楽しみ、活動的でありたいと望んでいます。

一方で、ロータリアンとなるのにふさわしくない年齢などないということも覚えておきましょう。年齢にかかわらず、誰でも歓迎いたします。どの年齢の人も、与えることのできる大切な何かを持っています。若いロータリアンに働きかけながらも、他の年齢の人を忘れてはなりません。また、クラブに、そしてリーダーの役職に、もっと多くの女性が必要なのです。人々のためにリーダーシップへの道を切り開いてあげることこそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで、皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

ロータリーはクラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶の様に大規模で歴史的プロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや一本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

私たちの中核的価値観を元に、世界中の友人たちと共に、より豊かで意義ある人生への扉を開いてくれます。私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いてくれます。したがって私たちの新年度のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。



ガバナー挨拶

2019-2020年度
ガバナー **大島 浩輔**
(徳島プリンスRC)

国際ロータリー第2670地区のロータリアンの皆様、日頃はロータリー活動に貢献いただき心より感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス(COVID-19)が日々の生活のあらゆる面に大きな影響を与えています。全ての年代の人びとの自由が著しく制限を受け、我慢も限界に達しようとしています。会員の皆様の中には企業経営に間接・直接的に深刻な影響を受けられた方々もおいででと料し、心情をお察し申し上げます。

そしてこの新型コロナウイルスの影響は私達の第2670地区の地区・クラブ運営に大きな支障をもたらしています。

世界保健機構(WHO)、米国疾病対策センター(CDC)等、世界で最も権威を有する機関からの情報発信・勧告を受け、国際ロータリーの指針の下、或いは日本のRIJYEM(ライジエム・国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)のガイドラインにより、日本の3ゾーン合同、また第2670地区の集会・行事・活動が大きな制限を受け、中止もしくは延期に追い込まれています。

このような中、今回の地区研修協議会の中止はまさに苦渋の決断であったと存じます。

篠原徹ガバナーエレクト様におかれましては、

米国、国際協議会(米国サンディエゴにて1週間で薫陶を受けられた成果の発表の機会を失われ、残念至極であったと拝察します。地区研修協議会では、篠原エレクト様の次年度テーマの発表、そしてご自身の年度に向けての抱負を是非出席された地区ロータリアンを前に謳いあげていただきたかったと悔やまれます。

また、地区研修協議会開催に向け、坂井幸博次年度地区代表幹事様を始め、篠原エレクト様所属の高松東ロータリークラブの会員の皆様が今まで積み上げてこられたご努力は報われませんでした。心より深く敬意を表します。地区研修リーダー様、各部門の地区委員長、委員の皆様にも改めて感謝を申しあげる次第です。

思いに任せず地区委員会活動も、休業状態に陥っていますが、そんな中でも淡々と奉仕活動に努められている会員様のことを思うと自然と頭が下がる思いです。

日本の現状を鑑み、短期交換プログラムが米国の要請で中止となりました。年の始めより奮闘、努力を賜りました短期委員長様、4県の短期委員の皆様には慰労の言葉も見つかりません。

長期交換プログラムも、二転三転の後、中止に追い込まれました。全ての生徒に対し、志半ばでの帰国命令を出し、プログラムを閉じるこ

とはまさに断腸の思いであったと推察されます。委員長様、委員の皆様への心痛、また生徒に対する熱い思いは想像を絶するものであったと思料されます。今現在も繁多な事後処理に当たられています。

さて論調を明るい方に向け、篠原年度にご期待申し上げますことを述べさせていただきます。

2019-2020年度国際ロータリー会長エレクト、ホルガー・クナーク氏の基本方針、強調事項については篠原エレクト様の解説を待つこととし、私の期待に触れさせていただきます。

まずは会員増強です。この新型コロナウイルスの収束を待たねばなりません、女性会員様の増強に力をお貸しください。会員増強セミナーでは是非女性会員の増強にフォーカスしていただくことをお願い申し上げます。今年度はセミナーの開催、阿波踊り会館をピンクにライトアップし、乳がんに対する啓蒙活動を行いました、篠原エレクト様におかれてはご自身の職業を活かし独自の女性応援活動の展開をお願いできれば幸いです。

2番目に私が取り組んだことは、「ポリオ根絶に対する熱情」の地区への浸透です。篠原エレクト様の医師としての知識と見識をもって、ポリオの根絶に対する情熱をお示しいただければ幸いです。

最後に「ロータリー平和センター・平和フェローへ」の支援、そして周知をお願いできればと存じます。ポリオが無事終焉すれば、次に国際ロータリーは間違いなく「ロータリー平和センター・フェロー」に舵を取ります。

生意気なお願い事を申し、恥ずかしい限りで

はありますが、もし、地区研修協議会でお時間をいただければ、上記3点を申しあげたことと存じます。

篠原ガバナーを支えられる皆様方に期待を胸に感謝を申しあげ、第2670地区のすべてのロータリアンが一致協力し、1年間を元気で乗り越えていただきますよう祈念いたします。



2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 地区運営方針 「行動するロータリーを目指そう」(Let's Take Action & Change Together) —基本理念から新しい流れへ—

2020-2021年度
ガバナー **篠原 徹**
(高松東RC)

はじめに

パンデミックウイルス感染緊急事態宣言について

地区運営方針を述べるにあたり、会員の皆様にもまずもお知らせいたしたいことは、2020年2月頃より世界的規模で大流行となったコロナウイルスのパンデミック感染がおり、連日、世界中に拡散中との報道がされていることは、皆様、ご承知のとおりであります。全世界で経済活動、物流、移動等の制限が起り、各種の会議、集会等も全て休会、中止となっております。ドイツの首相等は、百年に一度の伝染病による混乱であり、第二次大戦に匹敵するウイルスとの戦いであるとまで国民に訴えられています。

国際ロータリー活動、また、地区、クラブの活動も例外ではなく、非常な制限を受けており、まさに今まで経験したことがない非常事態にあります。今年度は、従来行われてきたいろいろなロータリー活動が止まってしまい、十分な意思疎通が困難となっておりますこと、大変恐縮いたしておりますが、会員の皆様にはご理解頂きたく存じます。

2020年前半に予定していた各種会合はほぼ全て中止となりましたが、2月のPETS、DTTSの会合は何とか開催されまして、次期クラブ会長、ガバナー補佐、地区委員長様等の皆様には私の地区運営方針をお伝えできましたことは幸いでした。3月の地区研修協議会は開催困難となり、今年度は小冊子にまとめた文章、記事と、クナークRI会長のテーマ講演DVDディスクを各クラブ、会員の皆様に送付させて頂き、これで代用するという方法をとらざるを得なくなりま

したので、ご理解下さい。

今後につきましては、このパンデミック感染の推移次第だと思っておりますが、まだまだ混乱は続くと思われ、会員の皆様には、その都度ご連絡して意思疎通を図りながら、可能な限りの地区運営を行っていきつもりですので、ご協力の程、お願いいたします。

地区方針の概略

2020年度のRI会長ホルガー・クナーク氏のRIテーマは「Rotary Opens Opportunities」となりました。日本語では「ロータリーは機会の扉を開く」となっております。Opportunityという言葉のニュアンスは、行動したり、目的、希望を達するのに都合の良い機会、状況という意味で、偶然の機会は含まないようです。クナーク氏の説く真意は、ロータリーはロータリーと接してくるあらゆる人々に対してあらゆる機会を提供する準備があるし、また、その機会を利用して頂きたいということのようです。

ロータリーの提供する機会の扉を開いて入ったその先の部屋には、さらなる世界、展開が待っているとの考え方で、今以上のロータリーや人々の飛躍を願っていると思われ。

会員の皆様もご承知の様に、ここ数年前よりRIは規定審議会で次々と定款、細則の変更を打ち出してきました。革新性、柔軟性を重視して、会員増強、寄付促進、奉仕プロジェクトの充実、公共イメージ向上等を強調するようになってきています。一方で、親睦を基盤とした

クラブ奉仕や自己研鑽、更に職業奉仕を主体としたロータリーの伝統的な考え方がやや薄れつつあり、古参の会員の皆様にはやや戸惑われているような感があります。しかし、昨今の情報化等を主体とした世界の激しい社会構造の変化の中で、私はRIや世界のロータリアンの考え方の変化、方向性は今後共、もう元に戻ることはなく、将来、今より更なる革新的な変化が起こる可能性があると考えております。

一方で、ロータリー活動の原点である各クラブ、ロータリアンの自主性、独自性は最大限尊重されるべきであり、日本のロータリークラブの伝統的な考え方、地区運営のやり方等、伝統と継続性も非常に大事だと考えております。

私は、本年度の地区方針を表題の様にいたしました。これは従来のロータリーの基本理念、哲学を無視して、RIの変化だけを重視すべきだと思っているわけではありません。むしろこれからは、四つのテスト、四つのロータリーの目的、五つの中核的価値観等に代表される理念、哲学は、精神のバックボーンとしてしっかり堅持しないとロータリーの存在意義がなくなり、この点では、世界のロータリーは一致していると思っております。

従って、今年度は、RI、世界のロータリーの新しい流れを否定的に捉えるのではなく、適応しつつ、従来の伝統的運営のやり方をふまえながら変化していきたいと思っております。ロータリーは人道的、教育的な奉仕団体であり、また、善意の人々の自主的な集まりの団体ですので、形式上の考え方の相違はありましても、根本的なところでは世界中変わらないと考えております。今年度は世界とあわせながら前向きに行動して、少しずつ変化していきましようということを訴えたいと存じます。

今後のロータリーの方向性、目標

昨年、国際ロータリー（RI）理事会とロータリー財団（TRF）は、今後の世界のロータリーが目指すべき方向性、目標のビジョン声明を出しました。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能なよい変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」という声明文です。

さらに付け加えて、ポリオ撲滅まであと一歩のところまで来たロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンに向けて行動する時が来ています、との声明文です。

ロータリーの中核的価値観(Core Values)

- (1) 親睦(Fellowship)
- (2) 高潔性(Integrity)
- (3) 多様性(Diversity)
- (4) 奉仕(Service)
- (5) リーダーシップ(Leadership)

今日の世界は、1905年の世界とは同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによって繋がりがや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義付ける五つの中核的価値観です。

ロータリーの目的(Object of Rotary)

- (1) 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること(クラブ奉仕)
- (2) 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業の品位を高潔なものとする(職業奉仕)
- (3) ロータリアン一人一人が個人としてまた、

事業及び社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること(社会奉仕)

- (4) 奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること(国際奉仕)

ロータリーの戦略的優先事項と目的

国際ロータリーとロータリー財団より今後5年間の活動、行動計画を方向付ける4つの優先事項が定められました。

- (1) より大きなインパクトをもたらす
 - ポリオを撲滅し、残された資産を活用する
 - ロータリーのプログラム及びロータリーが提唱する体験に焦点をあてる
 - 活動成果を挙げて、それを測る能力を高める
- (2) 参加者の基盤を広げる
 - 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
 - ロータリーへの新しい経路を創り出す
 - ロータリーの開放性とアピール力を高める
 - 活動成果とブランドに対する認知を築く
- (3) 参加者の積極的な関わりを促す
 - クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
 - 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
 - 個人的、職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
 - リーダーシップ育成及びスキル研修の機会を提供する
- (4) 適応力を高める
 - 研究と革新、及び進んでリスクを負うことへの意志を奨励する文化を築く
 - ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
 - 意志決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

地区の全般的目標

- (1) 各クラブの更なる基盤強化と充実
 - 会員増強と会員の多様化を推進する
 - 次世代のリーダーを育成する
 - クラブを刷新し、柔軟性で変えていく
 - CLP(クラブリーダーシッププラン)で、クラブの長期目標を立てる
- (2) 会員増強における入会勧誘の多様化を図る。
会員増強は引き続き第一の目標事項と考えられるが、強調したいのは、若い世代の方、女性の方、定年後の入会希望の方、衛星クラブの方、ローターアクト関係者の方等多様な人々の入会を進める必要があると思っております。入会条件はあまり強く規制せず、奉仕する意欲のある方、また、職業上及び地域社会で善良な方等を基準に勧誘すればよいのではと考えております。
- (3) 人道的、教育的奉仕への更なる行動と実施
 - ポリオ撲滅運動への継続支援
 - 青少年活動、交換事業への継続支援
 - ロータリー財団を利用した奉仕活動の継続支援
 - ロータリー平和センター、フェローへの継続支援
 - 米山奨学生への継続支援
- (4) 公共イメージと認知度の更なる向上
 - 寄付だけではなく、行動を主体とした奉仕を推進する
 - 他組織とのネットワーク作りや、クラブ独自の活動に対する広報活動を推進する
 - 社会に対し、ロータリーのブランド力とイメージを再認識してもらう

個別目標

- (1) ポリオ撲滅運動
1985年開始以来、ロータリーの世界的支援事業の代表的な一つになりました。ほぼ撲滅されつつありますが、まだ2ヶ国で患

者数が約200名前後いるとのこと。本年度は撲滅は根絶という名称に変更されました。「End Polio Now」という標語の下に活動中です。ポリオプラス基金への寄付を続けたいと思います。

(2) ロータリー財団(TRF)

アーチ・クランフの「世界で良いことをしよう」の標語の下に、ロータリーの様々な奉仕活動を支える資金を配分しています。また、全米の奉仕団体を評価している第三者機関チャリティー・ナビゲーターという機関より、ここ十数年間常にトップの評価を受けている透明性の高い財団です。

日本は年次基金への寄付等、財団への寄付が多い国で感謝されています。また、年次寄付ゼロのクラブは日本全体でなく、これも大変評価されています。本年度も全クラブ寄付ということにご協力をお願いします。また、地区補助金(DDF、GF)を更に有効に各プロジェクトに活用して一層奉仕活動を進めましょう。

(3) 米山奨学生支援事業

当地区は毎年20名前後の奨学生を支援していますが、選考生は全員誠実な学生ばかりで、有意義な国際親善、交流事業と考えられます。本年度も基金への寄付をよろしくお願いいたします。

(4) 国際奉仕活動

当地区は、15歳～19歳の学生に青少年交換事業を熱心に行ってきましたが、本年度もよろしく申し上げます。

○短期交換：アメリカ、ニュージャージー第7475地区との長年にわたる事業です。約20日間前後で高校生がお互いの国を相互訪問して理解を深めています。

○長期交換：約1年間にわたるアメリカ、オーストラリアよりの高校生を主体に日本の高校生との相互交換をする事業です。

1年間の交換学生生活で、どの学生もよい体験をして帰国しております。(付記：本年度は非常事態でプログラムは全部中止となりました)

(5) 青少年奉仕活動

当地区は、青少年活動に対する支援も熱心に行ってきましたが、本年度もよろしく申し上げます。

○インターアクトクラブ(IAC)：12歳より18歳までの学生が主体で、学校内での活動や社会活動をロータリークラブの助言で実施しています。

○ローターアクトクラブ(RAC)：18歳より30歳までの成人参加のクラブですが、RIの規定審議会では30歳の上限が取り外され、若年層の社会人という広い解釈となりました。また、RIの加盟クラブの一員となりましたが、その地位等については、まだ未定とのこと。当地区としましては、本年度は従来通り活動を継続して行く予定です。

○ライラセミナー(RYLA)：第2680地区(兵庫)との合同事業で、長い伝統があり、全国的にみても大きな規模で行われている活動です。20歳以上の成人を対象に、毎年春に小豆島、余島で野外活動等を行っています。次年度より場所が変更になる可能性があります。

(6) ロータリー平和センター、フェロー

国際紛争の調停、平和維持活動等に参加、従事することを希望する学生を対象にした支援事業です。世界では7校、日本ではICU1校だけが指定されていますが、本年度も約100人のフェローが誕生しています。1人のフェローを育てるためには、数百万円の援助がロータリーより支出されています。本年度も寄付をよろしく申し上げます。

(7) ロータリー情報のペーパーレス化、簡素化

情報の交換はウェブサイト、メール等のオンラインツールが主体となっており、ロータリーの各ウェブサイトや「My Rotary」を十分活用して情報を得る必要があります。新入会時に全員に登録してもらうことも必要かと考えられます。簡素化の一例として、ロータリーの事務手続きの指針であった「手続要覧」は、数年前まで約300ページ程あった記事が今年度は約70ページまでに削減されています。今後は「ロータリー章典」のウェブサイト等を通じて得る必要があります。

(8) 青少年保護、危機管理の重要性

青少年奉仕、国際奉仕活動時におけるハラスメント、事故対応等に対する危機管理を最近RIは大変重要視してきております。RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)、地区危機管理委員会、RYE-PCP(青少年交換プログラム継続プラン、大規模災害時のプラン)等により、普段から危機意識を持ち、活動を継続する必要があります。

今後の課題と公式訪問について

第2670地区の特徴としましては、四国四県にまたがっているという地理的特性があり、また、各県の地域による特色、独自性等の伝統もあり、そのために意思疎通が不十分な面が多々あるようにも感じております。一方で、共通することは、各県共に少子高齢化が全国的に見ても進んでいる地域で、人口減少、高齢化が急速に進んでいる中でのロータリー活動の困難さに直面していることだと思っております。今までは、四国4県の融和を考え、また、公平、平等に運営することに留意して、ガバナー事務所、また、多くの委員会事務局は毎年4県による持ち回り制で運営してきましたが、各県共に毎年、設立や運営、予算に大きな負担がかかり、苦勞しているのが

実情です。

地区運営の簡素化、合理化、節約等の観点から、長年この問題が議論されてきましたが、まだ充分なるコンセンサスが得られないままとなっております。今後は、若い会員やガバナー輩出クラブだけにあまり負担をかけることなく、地区全体で運営、ガバナンスを行える体制に変化することが必要ではないかと考えております。

次に、「四国八十八カ所霊場と遍路道」をユネスコの世界遺産登録にするという運動に対して、地区より一層の支援、協力を続けて欲しいとの要望があります。関係者によりますと、だいたい、国としての推薦候補の認定に近づいているとの情勢にあるようで、皆様のコンセンサスを得たいと存じます。過去に世界RC百周年時の2004-2005年度に十大記念事業の一つとして指定された経緯がありますが、その後少し下火になっていたようです。

その他の地区としての長期ビジョンにつきましては、いろいろなご提案がありましたら、自由に討議して目標を決めればよいのではと考えております。

クラブ訪問についてですが、本年度も74クラブを例年通り訪問させていただく予定です。RIの方針をお伝えすることが、第一の目的ではありますが、会員の皆様と意見交換しながら、同じ同志(フェロー)として親交を深めたいと考えております。どうか皆様、肩ひじ張らずによろしくご協力いただきますようお願いいたします。

以上ですが、本年度も従来のロータリー活動は継続、維持しつつも少しでも変えられることがありましたら、前へ向かって行動しましょうと訴えたいと存じます。会員の皆様の四国ワンチームの精神でのご協力をお願いいたします。



クラブ運営について

2020-2021年度
地区研修リーダー **前田 直俊**
(坂出東RC)

皆さん坂出東ロータリークラブ 坂出東四国ロータリーサテライトクラブ議長の前田直俊です。2020-21年度はRI2670地区の地区研修リーダーを仰せつかっています。新型コロナウイルスによる肺炎の影響で対面による地区研修協議会が開けなくなりました。紙面によるインフォメーションですが篠原ガバナーエレクトを支えるべくガバナー方針周辺のところでぜひ考慮していただきたい点をお伝えします。ホルガー・クナーク次期RI会Thema: Rotary Opens Opportunities「ロータリーは機会の扉を開く」と言うことで機会の扉を開くよう鼓舞しながらモチベーションを持ちつつ篠原ガバナーの地区方針「行動するロータリーを目指そう」に志を持って邁進しましょう。

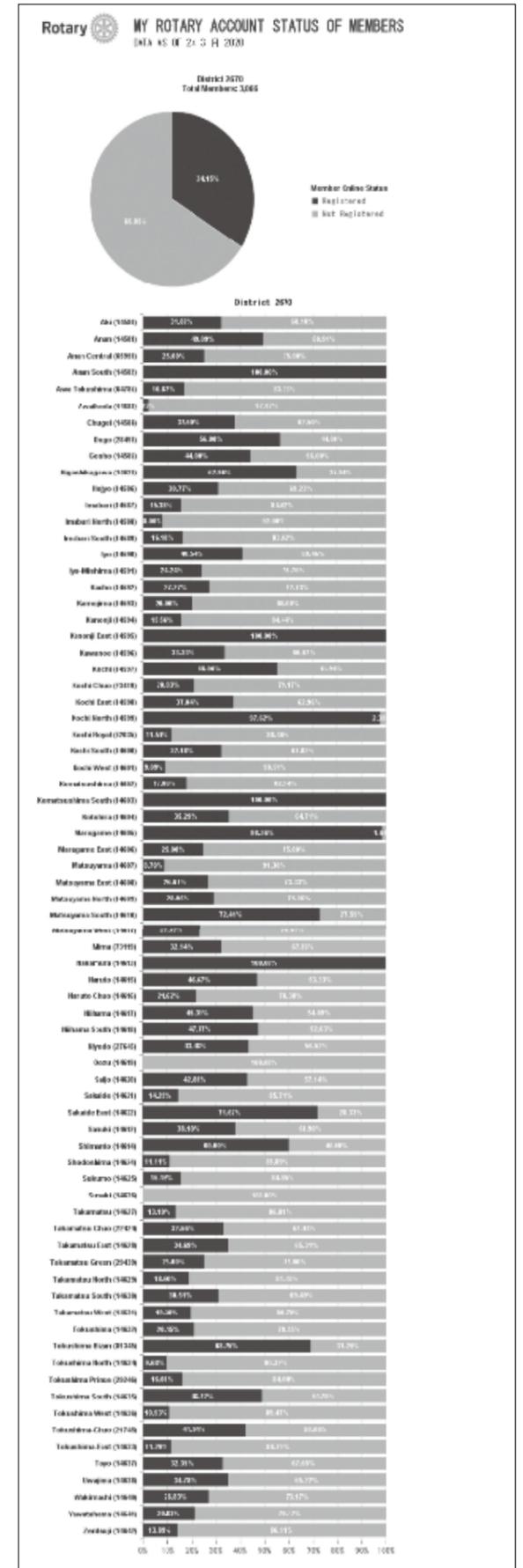
最初に手続き要覧についてですがクラブと地区の指導者がロータリー及び奉仕に最も関連深い方針と手続きを理解するのを助けるために作成された出版物であり3年ごとに開かれる規定審議会の終了後に発行されます。その目的はロータリーのリーダーの役割と関連のある定款・細則とその他の規定文書を提供することです。2013年の手続き要覧から2016年にかけては白いページが激減しさらに2019年の手続き要覧に至っては制定案・諸規定表現の簡素化、索引の廃止により45ページ減少となりました。もはや手続き要覧はロータリアンの手引書ではなくRI定款その他の組織規定集となりました。したがって現在では3年に1度の手続き要覧の発行を待つのではなくロータリーの最新の方針や手続きの情報はウェブサイトで提供されるよう

になっております。刻々と発信されるインターネットを中心とした情報・リソースによりロータリーのコミュニティーが形成されるようになってきました。あらゆるロータリー活動の主役はそれぞれのクラブであり一人ひとりのロータリアンである事は言うまでもありません。さすれば今後はロータリアン1人1人が簡単で間違いのない方法でMy Rotaryのアカウント登録を行い(2020年2月23日に香川国際会議場/サンポートホール高松で行われたPETS:会長エレクト研修セミナーに於いて全74クラブの2020-21年度会長に2018年9月に国際ロータリー日本事務局クラブ地区支援室よりネット配信された簡単で間違いのないMy Rotaryアカウント登録方法の冊子を手渡ししておりますのでぜひ参考にしてください。)ロータリーのコミュニティーの一員にぜひなっていただきたいと思えます。ただし高齢の方で普段はパソコンとは無縁の方も大勢おられると思いますのでその場合は事務局が代わりに登録するのもオッケーですしあるいはパソコンに強い友人の方が手助けをしてアカウント登録をしていくのも良しです。もうすでに入力ミスで非会員として登録が完了してアカウントが取れなくなった場合は再度やり直しのために日本事務局の地区支援室へ連絡してください。さてMy Rotaryアカウントを登録するとそこは地区ガバナー方針と相並ぶ位のロータリーの花の山があります。豊富な資料・情報収集やニュースレターの無料購読ができます(例えば:会員増強資料、手続き要覧、国際大会などの動画、ご自身の寄付履歴、ラーニン

グセンター等)世界中のクラブの現況や奉仕活動のヒントを得ることができます(例えば:公式名簿、ロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、補助金センター等)世界中のロータリアンとつながってアイデアの交換や交流を深めていくことができます(例えば:アイデア応援サイト、フォーラム、メール機能等)次にMy Rotaryの中で注目していただきたいのはロータリークラブ・セントラルです。ロータリークラブ・セントラルはクラブが年度の活動計画を立て目標に向けた進捗を記録するためのオンラインの目標設定ツールです。クラブ会長エレクトはクラブに関する情報が常に最新のものとなるよう情報を更新し必要に応じてガバナー補佐と協力すべきです。ガバナー補佐とガバナーは年度中、ロータリークラブ・セントラルを用いてクラブ目標に向けた進展状況を確認できます。ガバナー補佐もクラブ訪問後オンラインツールにクラブの評価やコメントを記録して、さらに会員増強、奉仕活動、財団への寄付等の分野でクラブが目標に向けて順調に活動しているかどうかを定期的に確認しなければなりません。ガバナー補佐は就任前には担当クラブの目標をロータリークラブ・セントラルで確認し7月1日までにガバナーに連絡するようにします。また就任後は5月15日までにロータリークラブ・セントラルのクラブ評価で担当クラブの評価とコメントを入力するようにします。

クラブとしての目標はロータリー戦略計画と会長賞に沿ったものとしてロータリークラブセントラルで入力するようにクラブに奨励してください。会長賞の各項目はクラブとロータリー全体の発展を促すためにRI会長が定めたものです。ロータリークラブ・セントラルはクラブ目標と進捗を1カ所で管理できるだけでなくクラブの会員統計、活動状況、寄付状況などを一目で確認できる便利なツールです。これまでの統計や活動状況を参考にすれば次年度の目標が立

図1



てやすくなります。さていよいよ四国におけるMy Rotaryの現況を見てみますと図1の如く地区全体のアカウント登録率は2020年3月24日現在の時点で34.15%です。中でも目を引くクラブが4つあり阿南南 RC、観音寺東 RC、小松島南 RC、中村 RCは団結と盛り上げる力が強くアカウントの登録率100%です。これらのクラブでは全員がリアルタイムにロータリーの最新の情報を次々と手に入れることができるというわけです。他のクラブはぜひ模範にすると同時に積極的にそのノウハウを問い合わせるのが良いと思います。図2の2020年2月13日現在の「My Rotary第3地域」地区別登録率を見ますと圧倒的にD2660(大阪地区)とD2680(兵庫地区)が群を抜いています。この両地区はこの2年間にわ

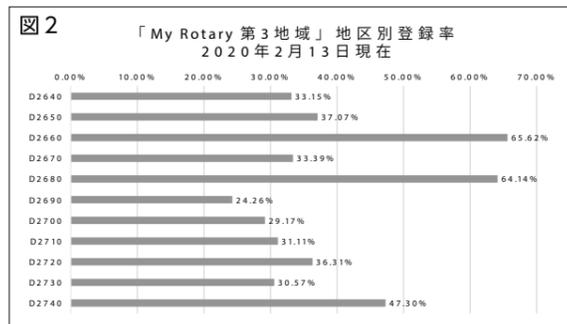
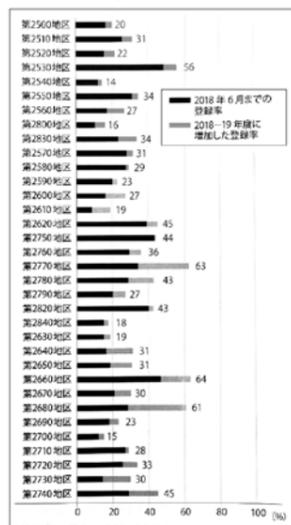


図3 My ROTARY 登録率と2018年7月からの伸び率 (2019年7月現在)



たりガバナー事務所(ガバナー)とガバナー補佐及び各クラブが強い絆と強い連携のもとにアカウント登録を推進したと聞いております。D2670(四国地区)も今年こそはD2680(兵庫地区)が2018-19年度に日本一増加率33%を呈していますのでそれ以上の増加率35%を目指そうではありませんか。すなわち最終的に地区全体で70%になれば新しい日本一増加率と言うことになります。Rotary Club Centralに関しては当地区の

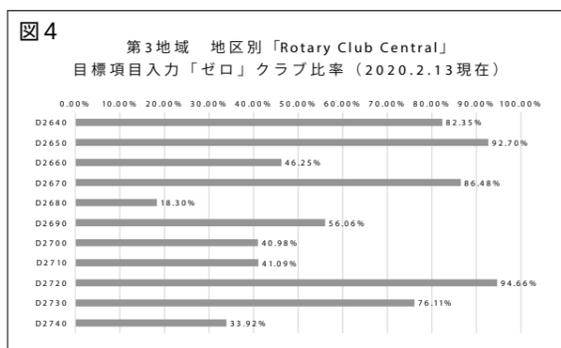


図5 ROTARY CLUB CENTRAL GOALS SET

For Rotary Year (2019-2020)
For District:2670

Sub Goal Set Groups	# of Clubs	# Sub Goals
Number of Goals Set : 0	64	0
Number of Goals Set : 1-5	6	15
Number of Goals Set : 6-10	2	17
Number of Goals Set : 10-14	1	12
Number of Goals Set : 16 and Over	1	19
Total	74	63

2019-20の実績を見てみますと図5の如く6項目以上のGoals Setを満たしたクラブは4クラブしかなく1項目も満たしていないクラブが64クラブありその結果図4のように第3地域地区別目標項目入力0クラブ比率においてD2720(熊本大分地区)D2650(福井滋賀京都奈良地区)とともにワーストスリーに入っているのが現実です。さていろいろ述べてきましたが過去の事は気にせずこれからが1番大切でありまた自分たちがロータリアンの誇りを持つように様々なことに即対応できるようにMy RotaryとRotary Club Centralについては解決しておかなければいけません。アカウント登録率100%のクラブは他クラブのアドバイザーとなりまたそれ以外のクラブは登録責任者2名を決めてガバナー事務局にお知らせ下さい。ガバナー・ガバナー補佐・各クラブ登録責任者が密に連絡を取りMy Rotaryアカウント登録率地区全体で70%を達成しようではありませんか。最後になりますがこのことについては毎月必ず連絡を取り合いみんなで篠原ガバナーをもり立てていきましょう!![各クラブの事務局が登録を手助けするのはオッケーです]



ガバナーエレクト挨拶

2020-2021年度
ガバナーエレクト **東 邦彦**
(中村RC)

篠原徹ガバナー、坂井幸博地区代表幹事及び高松東ロータリークラブの皆様ご苦勞様です。

新型コロナウイルスに世界が汚染され、わが地区も地区研修・協議会が中止という状況は古今なかったことであります。これに立ち向かい、新しく対処することは非常に勇気が必要です。私たち2670地区のロータリアンは、寛容の精神で、理解していきましょう。

さて、2020-2021年度の国際協議会でRI会長のホルガー・クナーク氏(独)は、「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマを設定されました。

ロータリーは変わらなければならないし、必ず変わります。

古き良きロータリーは亡くなったというロータリアンがいても、変わらなければならないし、ポール・ハリスが言ったように革命的でなければならないとしております。

今こそ革命的に変わるべき時であります。

新クラブのモデルを作り、ロータリーの会員であることの意味を考え直す時、新クラブの設計者は若い人であるべきです。多くの若者にとって、一緒に座って食事することは、一番良い例会の方法ではない。今の若者は奉仕を楽しみ、活動的でありたいとしています。

一方でロータリアンとなるのにふさわしくない年齢などではなく、年齢にかかわらず誰でも歓迎いたします。どの年齢の人も与えるべき大切な何かを持っている。若いロータリアンに働きかけながらも、他の年齢の人も忘れてはなりません。

クラブにはもっと女性を必要としています。

以上のコメントを受け、篠原ガバナーは、地区の目標を「行動するロータリーを目指そう」としました。

それは、今年度は、RI世界のロータリーの新しい流れを否定的に捉えるのではなく適応しつつ、従来の伝統的運営をふまえながら、変化していきたい考えからであります。

ロータリーは人道的奉仕団体であり、善意の人々の自主的な集まりなので、形式的な考え方の相違はあっても、「四つのテスト」などの中核は変わらないのであります。

今年度は世界と合わせながら行動し、少しずつ変わっていきましょうと述べられました。

具体的には各クラブの更なる基盤の強化、会員増強、人道的奉仕活動、公共イメージの向上等があります。2016年、2019年の規定審議会の柔軟性に対処しつつクラブを運営するには篠原ガバナーのお考えに同調いたします。

今、アジアのロータリアンの数が北米の数を上回りつつあります。人口の高齢化が進む地域で、ロータリーが衰退し、高齢化しつつある現象に注目しなければなりません。

クラブの会員基盤の強化、楽しい例会を工夫し、クラブの長期目標を設定する。そして特色のあるクラブを作ることが必要です。

クラブの多様性こそがロータリーの強みです。
“Let's Take Action”

部門別組織

部門名	カウンセラー	委員長	小委員長	S A A
会長・幹事・会計	篠原 徹 (高松東) ガバナー	前田 直俊 (坂出東) 地区研修リーダー		槇塚 正福 (高松東) 尾崎 勝 (高松東)
クラブ奉仕	桑原 信義 (阿波徳島)	東條総一郎 (徳島プリンス)		井上 秀人 (高松東)
職業奉仕	美馬 精一 (鴨島)	蔭久 正順 (高松東)		宮崎 成司 (高松東)
社会奉仕	柳澤 光秋 (高知東)	星合 尚 (高松中央)		浜 圭司 (高松東)
国際奉仕	太田 英章 (高松南)	篠田日出海 (高松南)	瀬野 長久 (今治南) 濱崎 直哉 (高松) 伊勢 英利 (鴨島)	藤井 武志 (高松東)
青少年奉仕	今井 正信 (観音寺)	藤原 賢治 (徳島プリンス)	岡内 誠司 (高松北) 林 幸稔 (高松南) 米山 徹太 (松山) 山内 浩司 (美馬)	三好 康治 (高松東)
ロータリー財団	豊田 章二 (高松南)	前田 直俊 (坂出東) * 実行委員長 赤松 昭信 (高松北)		東 圭介 (高松東)
米山記念奨学	須之内淳二 (松山西) 稲山 三治 (徳島プリンス)	秋山 佳弘 (丸亀東)		森 和夫 (高松東)
会員増強・維持・退会防止	大島 浩輔 (徳島プリンス)	大平 哲雄 (四万十)		片松 保佳 (高松東)
広報・IT	佐々木善教 (松山北)	山村 亨二 (高松東)		塚田 英雄 (高松東)



ガバナー事務所からのお知らせ

2020-2021年度
地区代表幹事 **坂井 幸博**
(高松東RC)

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、2020-2021年度地区研修・協議会は通常が開催ができなくなりました。結果的に書面やDVDにより、RI会長クナーク氏のテーマ「Rotary Opens Opportunities」をご理解の上、ガバナーの方針「行動するロータリーを目指そう」を各クラブの担当分野の活動に反映して頂きますようお願い致します。地区方針は激動の時代に取り残されることなく、ロータリーの基本理念をベースにしての行動を促しています。

○ 「出席」についてはメイクアップの方法に変化がありました。2019年度版手続要覧の標準ロータリークラブ定款10条第1節(d)にありますように、欠席は「同じ年度に欠席をメイクアップする」と変わりました。国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室によりますと、「日本ではクラブ独自でクラブ定款の細則を変えて、前後2週間以内のメイクアップのみを有効とするところが多い」とのことでした。このようにクラブ細則変更によりクラブ独自の運営をすることもできます。

各クラブは会員数及び出席率の報告を下さい。月間の会員数及び例会出席率報告において、出席率は用紙の右にある、月間提出

用の項目に印をして、以前と同じ毎月15日までに御提出下さい。その月以外のメイクアップを訂正する例会は別途に「例会メイクアップ訂正」の項目に印をして、以前に提出をした月間提出用の用紙の数値を訂正してガバナー事務所までご提出ください。ガバナー月信には毎月提出の出席率のみを掲載いたします。なお、メッキップはあくまで「同じ年度に」行う必要がありますので、従来有効であった例会日前後2週間のメッキップも、2020年7月1日から2021年6月30日までの同じ年度以外は、年度の前、年度の後ともに無効になります。ご注意ください。

○ 2020年7月からガバナーの公式訪問が始まりますが、今年は新型コロナウイルスの拡散影響により、各クラブの通常例会が開催できない場合が想定されます。万一その事態になった場合は地区方針の資料に記載されているガバナーの公式訪問予定日程が変わることはありませんが、クラブと打ち合わせの上、例えば会長・幹事その他とガバナーとガバナー補佐、随行者の数名による面談訪問形式ということもありますのでご理解の上、ご準備御願ひ致します。

○ ロータリー賞の詳細が発表されました。各クラブで目標を定めてお申し込みください。

○ 地区大会は2021年5月14日(金)記念ゴルフ大会(鮎滝CC)、15日(土)大会第一日、16日(日)大会第二日、(JRホテルクレメント高松&サポートホール高松)の予定です。多数の御出席をお待ち致しています。

○ 会長・幹事・会計の皆さんからのクラブの運営等に関するご質問、ご相談がございましたら、2020-2021年度ガバナー事務所ホームページあてにお問い合わせください。また、標準ロータリークラブ定款、推奨ロータリークラブ細則、その他各クラブの運営等に関するご質問、ご相談等は、事務手続き一覧に記載されてある国際ロータリー日本事務局クラブ支援室でも、アドバイスや明確な回答を頂けますので、ぜひ一度お問い合わせされることをお薦め致します。

○ 国際ロータリー日本事務局

クラブ・地区支援室

〒108-0073

東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F

業務時間：9時30分～17時30分

(12:30-13:30昼休)

(土日祝祭日はお休みとなります)

TEL：03-5439-5800 FAX：03-5439-0405

E-Mail：rijapan@rotary.org

○ 国際ロータリー第2670地区2020-2021年度ガバナー事務所

〒760-0008

香川県高松市中野町20-4 栗林コーポ1F

執務時間：9時～16時(土日祝祭日休み)

TEL：087-802-5203 FAX：087-802-5204

E-Mail：info@rid2670gov.jp

URL：http://rid2670gov.jp/



各委員会の予算削減のお願い

2020-2021年度
地区会計長 **市原 行富**
(高松東RC)

会計からの通知事項

1. 一般会計予算は収入の部71,656,417円(前々期の繰越額19,397,417円を想定とする)支出の部52,270,000円とし、繰越額は19,386,417円とします。詳細は別表参照してください。
2. 次期RI人頭分担金は(1人=\$34.50)となります。
3. 2020-2021年度の会計予算に関しまして、各委員長の皆様をお願い申し上げます。

各委員会の決算額が、毎年少しずつではありますが膨らんでおります。

このままの状態が毎年続きますと、次年度に繰り越すべく剰余金がなくなってしまう恐れが生じます。そうなりますと各分担金を上げざるを得なくなりますので、何卒、皆様各委員長様のご協力を頂きまして、予算を出来るだけ抑えてくださいますようお願い申し上げます。

公式訪問担当地区幹事からの通知事項

2020-2021年度 公式訪問担当幹事
藤野 譲二(高松東RC)

2月23日のPETS・DTTSでご説明致しました通り、2020年7月初旬から12月までの予定でガバナー公式訪問を行いますのでよろしくお願い申し上げます。

尚、日程変更の希望がございました数クラブ様につきましては、調整済でございます。

※注意事項

地区代表幹事からのお知らせにもありますように、新型コロナの影響により、各クラブの例会を中止する場合のガバナー公式訪問について下記の2点のケースを各クラブと打合せの上、実行したいと存じます。

- 会長・幹事懇談会は実施する
- 会長・幹事懇談会も中止する

※いずれの場合も当初予定の訪問日までに各クラブのご紹介(特徴等)は150字以内でガバナー事務所までお願いします。

※公式訪問の詳細については別紙「ガバナー公式訪問について」P38を参照願います。

2020-21年度ロータリー賞の目標

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格にある「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく（国際ロータリーから60日未納の催促通知が発行されることなく）全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください（このレポートで未納金残高が0ドルとなっていること）。RIからの請求額は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

2020-21年度より、ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができるよ

うになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 25の目標に目を通す
- その中から13の目標（または全目標の51%以上）を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。2020-2021ロータリー年度の目標は次の通りです：

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数

目標	目標の詳細
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）を使用した回数

参考資料

2020-2021年度 年間行事 地区諸会合(予定)

年月日	行事予定	開催地
2020年		
1月12日(日)	第1回短期交換委員会	ルポール讃岐
2月23日(日)	PETS(会長エレクト研修セミナー)	サンポートホール高松
	DTTs(地区チーム研修セミナー)	
	第2回ガバナー補佐研修会	
3月15日(日)	地区研修・協議会(中止)	サンポートホール高松
4月11日(土)	ロータリー財団補助金・選考委員会	ルポール讃岐
5月9日(土)・10日(日)	短期交換派遣学生地区最終選考面接・オリエンテーション(中止)	マリンパレスさぬき
6月6日(土)	インターアクト次期会長・幹事研修会(中止)	
6月26日(金)	短期交換受入学生到着(中止)	
	米山奨学カウンセラー研修会・オリエンテーション	各県ごとに開催
6月28日(日)	短期交換受入学生ウェルカムパーティ(中止)	徳島
7月～12月	ガバナー公式訪問	74ロータリークラブ
7月4日(土)	第1回米山奨学委員会	愛媛県紙産業技術センター
7月14日(火)	短期交換受入学生フェアウェルパーティ(中止)	坂出グランドホテル
7月16日(木)	短期交換受入学生帰国(中止)	
7月	長期交換第5回派遣学生オリエンテーション(未定)	観音寺
7月30日(木)	短期交換派遣学生出発(中止)	
7月25日(土)～26日(日)	インターアクト年次大会(予定)	明德義塾中学高等学校竜国際キャンパス
8月20日(木)	短期交換派遣学生帰国(中止)	
8月	長期交換帰国学生報告会・第1回受入学生オリエンテーション(未定)	観音寺
8月22日(土)	地区会員増強セミナー/クラブ研修リーダーセミナー	高松パールガーデン
9月～10月	分区米山協議会	各分区毎
11月7日(土)～8日(日)	ガバナー杯野球大会	香川
11月28日(土)	ロータリー財団補助金管理セミナー【徳島・香川】	高松パールガーデン
11月	長期交換派遣予定学生第1回オリエンテーション(未定)	観音寺
12月12日(土)	第2回米山奨学委員会	愛媛県紙産業技術センター
12月6日(日)	ロータリー財団補助金管理セミナー【高知・愛媛】	三翠園
2021年		
1月	長期交換第2回派遣学生オリエンテーション(未定)	観音寺
2月6日(土)	愛媛第I分区IM	ホテルグランフォーレ
2月13日(土)	香川第I・第II分区合同IM	善通寺市民会館
2月20日(土)	愛媛第II分区IM	未定
2月	長期交換中四国3地区合同オリエンテーション(未定)	児島
2月27日(土)	高知第I・第II分区合同IM	ザクラウンパレス新阪急高知
3月14日(日)	ロータリー財団第2回会長・幹事会	香川
3月18日(木)～21日(日)	第43回青少年指導育成セミナー(RYLA)	小豆島ふるさと村(小豆島) 予定
4月	長期交換中四国3地区合同地区外研修旅行(未定)	京都
5月14日(金)	地区大会記念ゴルフ大会	鮎滝カントリークラブ
	RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	JRホテルクレメント高松
5月15日(土)～16日(日)	地区大会	サンポートホール高松・ホテルクレメント高松

2021-2022年度 年間行事 地区諸会合(予定)

年月日	行事予定	開催地
2021年		
3月7日(日)	PETS・DTTs	四万十市内で開催
3月28日(日)	地区研修・協議会	高知市内で開催
10月22日(金)	地区大会記念ゴルフ大会	
	RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	高知市内で開催
10月23日(土)～24日(日)	地区大会	高知市内で開催

2020年4月20日現在

参考資料

2020-2021年度 年間行事 ゾーン諸会合(予定)

年月日	行事予定	開催地
2020年		
1月19日(日)～25日(土)	国際協議会(ガバナーエレクト研修)	サンディエゴ(米国)
6月6日(土)～10日(水)	RI国際大会(中止)	ホノルル(米国・ハワイ)
7月1日(水)	第1回ガバナー会	グランドプリンスホテル高輪 (東京)
	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	
9月14日(月)～15日(火)	GETS(ガバナーエレクト研修セミナー)	国際文化会館予定 (東京)
9月16日(水)	DTLS(2021-2022年度の地区研修リーダーセミナー)	
11月24日(火)	ロータリー財団地域セミナー	プリンスパークタワー東京(24日のみ)
11月25日(水)	RI会長歓迎晩餐会	ホテルオークラ東京 (東京)
	メジャードナー午餐会	
	第2回ガバナー会議	
	第2回GETS(ガバナーエレクト研修セミナー)	
11月24日(火)～27日(金)	第49回ロータリー研究会	
2021年		
2月7日(日)～11日(木)	国際協議会(ガバナーエレクト研修)	オーランド(米国・フロリダ)
6月12日(土)～6月16日(水)	RI国際大会	台北(台湾)

2020-2021年度 地区内RC周年行事(予定)

対象期間：2020年7月1日～2021年6月30日

日程	分区	クラブ	周年	開催場所
2020年				
7月16日(木)	徳島第I	阿南南	45	阿南市ロイヤルガーデンホテル
9月19日(土)	高知第II	高知西	50	城西館
11月7日(土)	香川第I	高松北	40	未定
2021年				
未定	愛媛第I	今治北	40	未定
2月20日(土)	高知第II	仁淀	30	土佐和紙工芸村(予定)

2020年4月20日現在

提出期限 翌月15日

2020-2021年度
会員数及び例会出席率報告書

2020年 〇〇 月 〇〇 日 ロータークラブ

どちらかを選択してください

月間提出用
メイクアップ訂正用

7月1日現在会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
前月末会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数の内1日入会の数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月退会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月末会員数	0	(男性)	0	(女性)	0

月度入会者・退会者
有・無

入会者または退会者とお答えいただいたクラブは、お手帳をおかけいたしますが、別sheet「入会者・退会者連絡用紙」にご記入の上、ガバナー事務所へ併せてお知らせください。よろしくお願いいたします。

※末日退会者含む

	第1例会	第2例会	第3例会	第4例会	第5例会	当月合計
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
A 全正会員数						0
B 当日欠席した免除適用(※)を受けた正会員数						0
C 当日例会に出席した正会員数						0
D メイクアップによる出席者数(免除適用者以外)						0
E メイクアップによる出席者数(免除適用者)		0	0	0	0	0
出席者数 (C+D+E)		0	0	0	0	0
必要出席者数 (A-B+E)		0	0	0	0	0
出席率 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

※免除適用とは…2019年手続要覧クラブ定款第10条(出席)第5節(出席規定の免除)第6節(出席の記録)より抜粋

- (a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合。
出席規定の適用の免除は、最長12ヶ月間までとする。ただし、健康上の理由から12ヶ月を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の12ヶ月の後に、さらに一定期間の欠席を認める事ができる。
- (b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもってクラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

【提出先】2020-2021年度ガバナー事務所 E-mail: info@rid2670gov.jp FAX: 087-802-5204

参考資料

提出期限 翌月15日

記入例: 月間提出用

2020-2021年度
会員数及び例会出席率報告書

2020年 12月 〇〇 日 ロータークラブ

どちらかを選択してください

月間提出用

メイクアップ訂正用

月度入会者・退会者
有・無

入会者または退会者とお答えいただいたクラブは、お手帳をおかけいたしますが、別sheet「入会者・退会者連絡用紙」にご記入の上、ガバナー事務所へ併せてお知らせください。よろしくお願いいたします。

7月1日現在会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
前月末会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数の内1日入会の数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月退会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月末会員数	名	(男性)	名	(女性)	名

※末日退会者含む

	第1例会	第2例会	第3例会	第4例会	第5例会	当月合計
	12月3日	12月10日	12月17日	12月24日	月 日	
A 全正会員数	50	50	50	50		200
B 当日欠席した免除適用(※)を受けた正会員数	1	2	2	5		10
C 当日例会に出席した正会員数	37	34	38	32		141
D メイクアップによる出席者数(免除適用者以外)	12	10	9	13		44
E メイクアップによる出席者数(免除適用者)	0	0	0	1		1
出席者数 (C+D+E)	49	44	47	46	0	186
必要出席者数 (A-B+E)	49	48	48	46	0	191
出席率 (%)	100.00%	91.67%	97.92%	100.00%	#DIV/0!	97.38%

※免除適用とは…2019年手続要覧クラブ定款第10条(出席)第5節(出席規定の免除)第6節(出席の記録)より抜粋

(a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合。
出席規定の適用の免除は、最長12ヶ月間までとする。ただし、健康上の理由から12ヶ月を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の12ヶ月の後に、さらに一定期間の欠席を認める事ができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもってクラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

【提出先】2020-2021年度ガバナー事務所 E-mail: info@rid2670gov.jp FAX: 087-802-5204

提出期限 翌月15日

記入例: メイクアップ訂正用

2020-2021年度
会員数及び例会出席率報告書

2020年 12月 〇〇 日 ロータークラブ

どちらかを選択してください

月間提出用

メイクアップ訂正用

月度入会者・退会者
有・無

入会者または退会者とお答えいただいたクラブは、お手帳をおかけいたしますが、別sheet「入会者・退会者連絡用紙」にご記入の上、ガバナー事務所へ併せてお知らせください。よろしくお願いいたします。

7月1日現在会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
前月末会員数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月入会者数の内1日入会の数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月退会者数	名	(男性)	名	(女性)	名
当月末会員数	名	(男性)	名	(女性)	名

※末日退会者含む

	第1例会	第2例会	第3例会	第4例会	第5例会	当月合計
	12月3日	12月10日	12月17日	12月24日	月 日	
A 全正会員数	50	50	50	50		200
B 当日欠席した免除適用(※)を受けた正会員数	1	2	2	5		10
C 当日例会に出席した正会員数	37	34	38	32		141
D メイクアップによる出席者数(免除適用者以外)	12	14	9	13		48
E メイクアップによる出席者数(免除適用者)	1	2	2	7		12
出席者数 (C+D+E)	50	50	49	52	0	201
必要出席者数 (A-B+E)	50	50	50	52	0	202
出席率 (%)	100.00%	100.00%	98.00%	100.00%	#DIV/0!	99.50%

※免除適用とは…2019年手続要覧クラブ定款第10条(出席)第5節(出席規定の免除)第6節(出席の記録)より抜粋

(a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合。
出席規定の適用の免除は、最長12ヶ月間までとする。ただし、健康上の理由から12ヶ月を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の12ヶ月の後に、さらに一定期間の欠席を認める事ができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもってクラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

【提出先】2020-2021年度ガバナー事務所 E-mail: info@rid2670gov.jp FAX: 087-802-5204

参考資料

7月1日、1月1日現在クラブ請求書に基づく 会員数及び一人当たりの分担金	上半期 7月1日付	下半期 1月1日付	期日・送金先	報告先
RI人頭分担保金 (クラブ請求書の正会員の総数先払) 請求書の請求金額通りにお支払ください。 RI規定審議会追加年会費 (クラブ請求書の正会員の総数先払) 請求書の請求金額通りにお支払ください。 RI比例人頭分担保金(途中入会者) 請求書の請求金額通りにお支払ください。	\$ 34.50	\$34.50	クラブ請求書到着後すみやかに ◎三井住友銀行 新宿通支店(普)6733244 口座名：国際ロータリー 日本事務局	請求書の請求金額通りにお支払 の場合は、国際ロータリー取扱 分・送金明細書の送付は不要。た だし資料代等と一緒に振り込む 場合はファックスにて送付 国際ロータリー日本事務局 経理室 FAX 03-5439-0405
ザ・ロータリアン誌購読料 ※希望者のみ半期毎定期購読	\$ 12.00	\$ 12.00	同上	同上
ロータリー財団寄付 年次基金 ポリオプラス 恒久基金	クラブ・地区：目標額 個人・法人：随時、随意な額		随時 ◎三井住友銀行 赤羽支店(普)3978101 口座名：公益財団法人 ロータリー 日本財団 (Aの個人・法人寄付は税 制上優遇措置対象)	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F 国際ロータリー日本事務局 財団室 TEL 03-5439-5805 FAX 03-5439-0405 E-mail kifu@rotary.org (送金明細書あり)
ロータリーの友購読料 (半期報告の正会員の総数先払)	1,320円	1,320円	半期報告後すみやかに ◎三井住友銀行 浜松町支店(普) 7450015 口座名：一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 (社)ロータリーの友事務所 TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956 URL http://www.rotary.or.jp
ロータリーの友購読料中途入会者 (新会員は入会時に購読月数* 分送金) ※在庫があれば希望者に遡って販売可	220円×月数*	220円×月数*	(増税に伴う変更の可能性があります)	
ロータリー米山記念奨学会 普通寄付 特別寄付	3,000円+α (αは250円の倍数)	3,000円+α (αは250円の倍数)	半期ごとの依頼があります のですみやかに ◎三井住友銀行 京橋支店(普)0920373 口座名：公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 (公財)ロータリー米山記念奨学会 TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281 (送金明細書あり)
RI出版物の申し込み	2020年3月末でTEL、FAX、メールでの販売が終了となり、4月以降、MYROTARYからダウンロードして注文するようになりました。 なお、電子版および、ラーニングセンターへ移行となる資料があります。現段階で未定のものあり。			国際ロータリー日本事務局 業務推進・資料室 TEL 03-5439-5802 E-mail rijpnpi@rotary.org
地区資金分担保金 (7月1日、1月1日現在の会員数) (中途入会者の月割分担保金)	4,500円 750円×月数*	4,500円 750円×月数*	7月15日、1月15日 (6月、12月の出席率報告 と同時に)	〒760-0008 香川県高松市中野町20-4 栗林コーポ1F
ガバナー月信購読料 (会長・幹事は無料、中途入会者はその半期無料)	1,000円	1,000円	◎百十四銀行 宮脇支店 (普)0471359 口座名：国際ロータリー 第2670地区 (コクサイロータリー ダイニロクナナマルチク)	国際ロータリー 第2670地区 2020-2021年度 ガバナー事務所 TEL 087-802-5203 FAX 087-802-5204 E-mail info@rid2670gov.jp (送金明細書あり)
ガバナー連絡会運営協力金 (7月1日、1月1日現在の会員数)	100円	100円		
ロータリー文庫運営協力金 (7月1日、1月1日現在の会員数)	150円	150円		
平和奨学支援協力金 (1月1日現在の会員数)	-	15円		
地区大会分担保金 (7月1日現在の会員数)	6,000円	-		
短期交換特別会計分担保金 (7月1日現在の会員数)	2,500円	-		
青少年奉仕特別会計分担保金 (7月1日現在の会員数)	3,000円	-		
危機対策委員会分担保金(RIJYC維持協力金) (7月1日、1月1日現在の会員数)	100円	100円		
緊急災害援助準備金分担保金 (7月1日現在の会員数)	1,000円	-		
規定審議会準備金分担保金 (7月1日、1月1日現在の会員数)	100円	100円		
※事務効率化の為、下記登録料も一緒に 送金下さい 「地区会員増強セミナー」 「クラブ研修リーダー育成セミナー」登録料 「各分区分米山協議会」登録料 「ロータリー財団補助金管理セミナー」 登録料	15,000円 20,000円 10,000円	- - -		

会員数：クラブ役員は、請求額を正確な会員数に基づくものとするため、会員の入退会を随時、RIへご報告ください。ロータリーウェブサイト(www.rotary.org/ja)のMy ROTARYにログイン後、運営する>クラブの運営>データの追加/変更/削除で会員情報の更新して下さい。会員情報への変更の報告は(会員の入退会日、および変更日より)30日以内に行うことが必須となります。ただし、遅くとも1月1日と7月1日までに報告してください。12月1日から1月1日まで、または6月1日から7月1日までに入会または退会した会員がいる場合、その半期の期日(1月1日と7月1日)までに必ずご報告ください。

RIの分担保金は各クラブより報告頂いた会員数に基づいて、7月1日、1月1日現在の正会員数の人頭分担保金が請求されます。新会員については、入会した月数に基づいて比例人頭分担保金が請求されます。一方、地区の半期分担保金は7月1日、1月1日入会の新会員はその半期の分担保金の人数に含まれますが、7月2日から12月31日、1月2日から6月30日入会の中途入会者は地区資金分担保金以外のその半期の分担保金は無料、地区資金のみ上記の月数*による月割分担保金扱いとなりますので、送金明細書に記入しFAXの上、両方すみやかに送金ください。

参考資料

2020 年 月 日

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所 御中

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区分担保金等送金明細書(上半期)

クラブ名 _____ ロータリークラブ _____ 幹事名 _____
銀行名 _____
支店名 _____ から _____ 月 _____ 日に振り込みました

振込期日：2020年7月31日

項目	明細	金額
地区資金	半期 4,500円× _____ 人	円
ガバナー月信購読料 (会長幹事は無料、中途入会者はその半期は無料)	半期 1,000円× _____ 人	円
ガバナー連絡会運営協力金	半期 100円× _____ 人	円
ロータリー文庫運営協力金	半期 150円× _____ 人	円
平和奨学支援協力金	下半期のみいただきます	
地区大会分担保金	年 6,000円× _____ 人	円
短期交換特別会計分担保金	年 2,500円× _____ 人	円
青少年奉仕特別会計分担保金	年 3,000円× _____ 人	円
危機対策委員会分担保金(RIJYC維持協力金)	半期 100円× _____ 人	円
緊急災害援助準備金分担保金	年 1,000円× _____ 人	円
規定審議会準備金分担保金	半期 100円× _____ 人	円
合計		円

★ 7月1日付入会の新会員を含む2016年7月1日現在の会員数の分担保金となります。
7月2日以降入会の中途入会者は別の中途入会者用書式をご利用ください。

事務効率化のため、下記登録料も一緒に振り込んでいただきますようご協力お願いいたします。

「地区会員増強セミナー」	8月～9月開催予定	15,000円
「クラブ研修リーダー育成セミナー」登録料		
「各分区分米山協議会」登録料	9月～10月開催予定	20,000円
「ロータリー財団補助金管理セミナー」登録料	11月28日(土)・12月6日(日)開催	10,000円
合計		45,000円

送金額合計	円
-------	---

振込先：百十四銀行 宮脇支店 (普) 0471359
(ヒャクジュウシギンコウ ミヤワキシテン)
口座名：国際ロータリー第2670地区
(コクサイロータリーダイニロクナナマルチク)

※ 振込の際には、必ずクラブ名を明記してください。
※ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

【送信先：2020-2021年度ガバナー事務所 FAX:087-802-5204】

参考資料

2021 年 月 日

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所 御中

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区分担金等送金明細書（下半期）

クラブ名 [] ロータリークラブ 幹事名 []
 銀行名 []
 支店名 [] から [] 月 [] 日に振り込みました

振込期日：2020年1月31日

項目	明細	金額
地区資金	半期 4,500円× [] 人	円
ガバナー月信購読料 (会長幹事は無料、中途入会者はその半期は無料)	半期 1,000円× [] 人	円
ガバナー連絡会運営協力金	半期 100円× [] 人	円
ロータリー文庫運営協力金	半期 150円× [] 人	円
平和奨学支援協力金	年 15円× [] 人	円
地区大会分担金	下半期はいただきません	円
短期交換特別会計分担金	下半期はいただきません	円
青少年奉仕特別会計分担金	下半期はいただきません	円
危機対策委員会分担金 (RIJYEC維持協力金)	半期 100円× [] 人	円
緊急災害援助準備金分担金	下半期はいただきません	円
規定審議会準備金分担金	半期 100円× [] 人	円
送金額合計		円

★ 1月1日付入会の新会員を含む2016年1月1日現在の会員数の分担金となります。
 1月2日以降入会の中途入会者は別の中途入会者用書式をご利用ください。

振込先：百十四銀行 宮脇支店 (普) 0471359
 (ヒャクジュウシギンコウ ミヤワキシテン)
 口座名：国際ロータリー第2670地区
 (コクサイロータリーダイニロクナナルチク)

※ 振込の際には、必ずクラブ名を明記してください。
 ※ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

【送信先：2020-2021年度ガバナー事務所 FAX:087-802-5204】

参考資料

20 年 月 日

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所 御中

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区分担金等送金明細書（中途入会者用）

クラブ名 [] ロータリークラブ 幹事名 []
 銀行名 []
 支店名 [] から [] 月 [] 日に振り込みました

振込期日：入会月末

入会者氏名	入会年月日	月割地区資金	月数	金額
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
	年 月 日	750円×	[] 月	0円
送金額合計		750円×	0月	0円

★ 7月2日から12月31日、または1月2日から6月30日入会の中途入会者は、地区資金のみ下記 月数* による月割分担金扱いとなります。地区資金分担金以外のその半期の分担金は無料です。入会者毎個別に計算し合計してください。

月数*：中途入会者の月割り分担金の月数の入会月については在籍日数率で切り捨てとする。
 1日入会の場合、その月は満に在籍なので月数に入れる。
 2日以降入会の場合、その月は月数に入れない。

振込先：百十四銀行 宮脇支店 (普) 0471359
 (ヒャクジュウシギンコウ ミヤワキシテン)
 口座名：国際ロータリー第2670地区
 (コクサイロータリーダイニロクナナルチク)

※ 振込の際には、必ずクラブ名を明記してください。
 ※ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

【送信先：2020-2021年度ガバナー事務所 FAX:087-802-5204】

参考資料

公益財団法人 ロータリー日本財団

寄付送金明細書

TEL: 03-5439-5806
FAX: 03-5439-0405

振込先: 三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 名義: 公益財団法人ロータリー日本財団
送金明細書送付先: kifu@rotary.org 送金日までにお送りください

通信欄:
一括1万ドル以上の大口寄付について寄付者名を公表することがあります。希望されない場合は次の口にて✓をお願いします。
 公表しないで下さい。(寄付者名) _____

*ご記入いただいた個人情報は、ロータリーのプライバシー方針 に従い、内容についての連絡、領収証の発送、寄付の記録や推進等に使用させていただきます。

着金日のRレートが適用されます

送金情報	送金(予定)日	振込元 金融機関 支店名		送金額	Rレート	
	地区番号	クラブ番号	クラブ名	担当者名	TEL	
	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	\$金額 (自動計算)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

日本事務局使用欄

R - -
¥

参考資料

寄付分類	寄付分類の詳細 用語説明が下にあります。 ※周年行事名や、ポール・ハリス・フェローなどの認証名は寄付分類ではありませんので入力しないでください。	MD/AKS	ベネファクター	PHF/ MPHF/ PHS	RFSM/ 年次基金寄付 ゼロクラブ
年次基金-シェア	寄付金は3年後に、シェアシステムを通じて、利用されます。		× 対象外	○ 対象	○ 対象
恒久基金-シェア	元金はそのままに利用可能な収益が、シェアシステムを通じて、利用されます。		○ 対象	× 対象外	
ポリオプラス	ポリオ根絶活動を支援します。				
グローバル補助金(GG)	指定したグローバル補助金に使われます。グローバル補助金への現金拠出の際には、ここに「GG」から始まる補助金番号を入力してください。		× 対象外	○ 対象	× 対象外
冠名基金(E)	恒久基金累計25,000ドル以上で冠名基金を設立できます。元金はそのままに利用可能な収益が、設立の同意書で指定した用途に利用されます。Eで始まる基金番号を入力してください。		○ 対象	× 対象外	
年次基金-基本的教育と識字率向上 年次基金-疾病予防と治療 年次基金-地域社会の経済発展 年次基金-母子の健康 年次基金-平和構築と紛争予防 年次基金-水と衛生	寄付金は3年後に、指定した重点分野のプロジェクトに使われます。	○ 対象	× 対象外	○ 対象	○ 対象
ロータリー-災害救援基金(年次基金)	寄付金は、ロータリー-災害救援補助金を通じて利用されます。				
年次基金-国際財団活動資金(WF)	寄付金は、WFを通じて利用されます。				
恒久基金-ロータリー平和センター(基金指定なし)	元金はそのままに利用可能な収益が、ロータリー平和センタープログラムに使用されます。				
恒久基金-基本的教育と識字率向上 恒久基金-疾病予防と治療 恒久基金-地域社会の経済発展 恒久基金-母子の健康 恒久基金-平和構築と紛争予防 恒久基金-水と衛生	元金はそのままに利用可能な収益が、指定した重点分野のプロジェクトに使われます。		○ 対象	× 対象外	× 対象外
恒久基金-国際財団活動資金(WF)	元金はそのままに利用可能な収益が、WFを通じて利用されます。				
冠名指定寄付(T)	一括15,000ドルまたは30,000ドル以上で、寄付は全額指定したプロジェクトに使われます。プロジェクトに寄付者の名前を付けることができます。		× 対象外		
その他()	上記寄付分類に当てはまらない場合、入力してください。	-	-	-	-

参考 用語	認証略語
〈シェアシステム〉 寄付金を、DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)にシェアして利用する方法。現在DDFとWFの割合は50%ずつです。DDFは地区の裁量で、WFは管理委員会の裁量で、ロータリーの活動を通じて世界のために活用されます。WFの5%が運営費のために確保されることがあります。	〈RFSM〉 財団の友会員 〈PHF〉 ポール・ハリス・フェロー 〈MPHF〉 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 〈PHS〉 ポール・ハリス・ソサエティ 会員 〈MD〉 メジャードナー 〈AKS〉 アーチ・クランフ・ソサエティ
〈国際財団活動資金(WF)〉 WFへの寄付は、承認された補助金やほかの財団活動のために役立てられます。財団の管理委員会によって管理され、グローバル補助金として財団から上乗せで支給される補助金となります。	
〈地区財団活動資金(DDF)〉 地区はDDFを、地区補助金、グローバル補助金、寄贈に利用できます。	
〈大口寄付〉 一括1万ドル以上の寄付。 寄付分類は寄付者のご希望に沿ってご指定ください。	
〈メモリアルコントリビューション〉 故人を偲んで寄付をするなど、寄付者が特別な思いを持って行う寄付。 寄付分類は寄付者の希望に沿ってご指定ください。 通信欄に詳細(下記)やお手紙の送付先住所をご入力ください。 ・お手紙の送付先住所(フリガナ付き) ・寄付者のお名前(ローマ字と漢字表記を併記) ・(寄付者から見た故人との)続柄 ・故人のお名前(ローマ字と漢字表記を併記)	

寄付分類と認証についてのご質問や、冠名基金に関するご相談は財団室までお知らせください。RIJPNTRF@rotary.org/03-5439-5805

＜寄付送金明細書入力方法＞

寄付送金明細書は、銀行振込で寄付する際に、公益財団法人ロータリー日本財団へ提出する書類です。漏れなくご入力の上、＜kifu@rotary.org＞へお送りください。入金があっても送金明細書がないと手続きできませんので、忘れずにお送りください。

送金明細書は、寄付分類にかかわらず一つのシートにまとめて、エクセルシートそのまま送付してください。

通信欄	特記すべき事項を入力 ・メモリアルコントリビューションの情報、お手紙の送付先など ・振込や領収証、認証品等に関する連絡事項や漢字表記の修正・変更のご依頼など ・「公表を希望しない」にチェックすると認証レポートにも表示されない TELは日中連絡が取れる電話番号を入力 送金額と、寄付送金明細書の日本円の合計が一致していることを確認 レートは数字だけを入力 着金日の月のRレートを適用 (入力例): \$1=¥120の場合 「120」と入力 Rレートはウェブサイトを参照 < https://my.rotary.org/exchange-rates > 寄付者名を入力 ・初回の表記が領収証作成のデータとなるため、正確に！ (注意例) 高橋と高橋、壽と寿、株式会社と(株) など ・寄付者漢字表記等に修正・変更がある場合は、通信欄に入力 領収証は原則として再発行できないため、寄付者名をよく確認のこと ・法人寄付の場合は寄付者名には法人名を入力。会員名を記載すると個人の寄付・領収証の発行となる。法人寄付はポール・ハリス・フェロー等の個人の認証や累計にはならない 会員は登録情報通りに入力 法人の場合も正確な英語表記が必要 一字でも登録と違うと別人とみなされることがある (注意例) Sato と Satou など 正式名称・スペルは必ずご本人や会社に確認のこと。 会社の英語表記がない場合は、文字数が少なくなよりに略称を使う 例: 「Kabushiki-Kaisha」→「CO.」「K.K.」など 寄付者のID番号を漏れなく入力のこと 新会員は先にMy ROTARYから会員登録してID番号を取得 新規の場合、パスポートのスペルを推奨 ID番号と名前が一致しない場合、機械処理上、ID番号所有者の寄付となることがある 寄付分類を▼でリストから選択 グローバル補助金や冠名基金は、番号を入力 ポール・ハリス・フェローなどの認証の入力をしないこと 入力がない場合、年次基金・シェアする場合がある 詳細は「寄付分類」シート参照 (良い例) 年次基金・シェア/恒久基金・シェア/ポリオプラス/恒久基金・ロータリー平和センター(基金指定なし)/冠名基金(E98765) など (悪い例) ベネファクター/ポール・ハリス・フェロー/ポール・ハリス・ソサエティ/創立〇〇周年記念/新会員寄付/メモリアル など 参考: My ROTARYの「ご寄付」→「寄付者の認証」のページ < https://www.rotary.org/ja/donate/recognition > 参考: 「寄付・認証ロータリークラブの手引き」寄付分類、個人の認証等を参照。 寄付者、寄付分類ごとに1行使い、円金額を入力 (経費負担を軽減するため、できるだけ一口2千円以上でお願い致します。) 補助金の現金拠出は、5%の追加分も合わせて送金する パソコン入力の場合、Rレートと円金額の入力で自動計算される 手書の場合は、小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入 機械処理上、レートにより、1セント単位の誤差が生じる場合がある
送金情報	
寄付者名	
ローマ字名	
ID番号	
寄付分類	
円金額	
\$ 金額	

＜寄付分類と認証＞

認証 (個人のみ)	寄付分類		
	年次基金	ポリオプラス	恒久基金
財団の友 (RFSM)		×	
ポール・ハリス・フェロー (PHF)	○		×
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF 1~8)		○	
ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)			
ベネファクター	×	×	
メジャードナー (MD)	○	○	○
アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS)			

＜認証レベルと認証品＞

◆ポール・ハリス・フェロー (PHF)・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF)

認証品	金額	認証品
PHF	1,000 ~ 1,999.99ドル	認証状と襟ピン(メダルは有料)
MPHF 1	2,000 ~ 2,999.99ドル	襟ピン (サファイア1粒)
MPHF 2	3,000 ~ 3,999.99ドル	襟ピン (サファイア2粒)
MPHF 3	4,000 ~ 4,999.99ドル	襟ピン (サファイア3粒)
MPHF 4	5,000 ~ 5,999.99ドル	襟ピン (サファイア4粒)
MPHF 5	6,000 ~ 6,999.99ドル	襟ピン (サファイア5粒)
MPHF 6	7,000 ~ 7,999.99ドル	襟ピン (ルビー1粒)
MPHF 7	8,000 ~ 8,999.99ドル	襟ピン (ルビー2粒)
MPHF 8	9,000 ~ 9,999.99ドル	襟ピン (ルビー3粒)

◆ベネファクター Benefactor (恒久基金への寄付または誓約) 認証品は初回のみ

認証品	金額	認証品
ベネファクター	1,000ドル以上	認証状と認証ピン(ウイング)

◆メジャードナー (MD)

認証品	金額	認証品
MDレベル1	1万ドル以上	クリスタルと襟ピン/ペンダントトップ (レベルごとにクリスタルの大きさ、ピン/ペンダントの石の数が変わります)
MDレベル2	2万5千ドル以上	
MDレベル3	5万ドル以上	
MDレベル4	10万ドル以上	

◆アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS)

認証品	金額	認証品
AKS管理委員会サークル	25万ドル以上	認証状・クリスタルと襟ピン/ペンダントトップ (レベルごとにクリスタルの大きさ、ピン/ペンダントの石の数が変わります)
AKS管理委員長サークル	50万ドル以上	
AKS財団サークル	100万ドル以上	
AKS管理委員会プラチナサークル	250万ドル以上	
AKS管理委員長プラチナサークル	500万ドル以上	
AKS財団プラチナサークル	1,000万ドル以上	

2020-2021年度 ガバナー公式訪問について

公式訪問担当幹事 藤野 譲二

7月より篠原ガバナーの公式訪問が下記の要領にて始まりますのでよろしくお願いいたします。
訪問日の詳細（駐車台数・随行人数等）についての打合せ窓口は、各クラブの幹事様にお願いいたします。

■会長・幹事懇談会について

(1) 開始時刻について

①昼間開催の1クラブ単独の例会へ訪問する場合

定例会開始時刻の1時間前から会長・幹事懇談会を開催。

②昼間開催の2クラブ合同例会へ訪問する場合

1クラブ目の会長・幹事懇談会は、定例会開始時刻の1時間前から開催。

2クラブ目は、定例会終了後に開催。

※夜間開催の2クラブ合同例会の場合は、定例会開始時刻の1時間前からの
同時開催とさせていただきますので、ご了承ください。

③夜間開催の1クラブ単独の例会へ訪問する場合

定例会開始時刻の1時間前から会長・幹事懇談会を開催。

(2) 終了時刻について

終了時刻は、開始時刻から約40分後とします。

(3) 会場について

適当な個室会議室を用意してください。

■公式訪問時のお願い

(1) バナー交換について

公式訪問日の日付並びに会長、幹事のサインをクラブバナーの表面へご記入ください。

(2) ニコニコは5,000円。

ビジターフィーは、ガバナー、ガバナー補佐、ガバナー随行者は、持参いたしません。

(3) 写真撮影について

*会長・幹事懇談会（2枚）

*ガバナーの挨拶、卓話（2枚）

*会長・幹事とのトリプルショット（2枚）

※今回全体集合写真は中止して各スナップ写真とします。

※地区もデジカメを持参させていただきますが、念のためご用意ください。

(4) その他

*訪問日までに各クラブのご紹介(特徴等)を150字以内でお願いします。

*9月30日までの訪問はクールビズでお願いいたします。

*駐車場スペースを2台確保してください。

*お土産の準備は不要です。

*ガバナーへの夜の接待は不要です。

■注意事項

(1) 日程変更につきましては各分区ガバナー補佐を通すようお願いいたします。

(クラブ → 分区ガバナー補佐 → ガバナー事務所)

(2) ガバナー、ガバナー補佐、ガバナー随行者は、会長・幹事懇談会開始の
約30分前には、会場へ到着予定にしております。

(3) 随行員につきましては、各分区のガバナー補佐を含め3人程度を予定しております。
随行員の詳細は、改めて開催約2週間前までにお知らせさせていただきます。

以上、よろしくお願いいたします。

参考資料

篠原ガバナー公式訪問予定表(案)

7月			8月			9月					
日	曜	訪問先	担当AG	日	曜	訪問先	担当AG	日	曜	訪問先	担当AG
1	水			1	土			1	火	今治南	愛媛 I
2	木			2	日			2	水		
3	金			3	月			3	木	松山南	愛媛 II
4	土			4	火	阿波池田 美馬 18:30	徳島 II	4	金	御所	徳島 II
5	日			5	水	徳島中央	徳島 II	5	土		
6	月			6	木	徳島東	徳島 I	6	日		
7	火			7	金	徳島南	徳島 II	7	月	東かがわ	香川 I
8	水			8	土			8	火	川之江	愛媛 I
9	木			9	日			9	水	伊予 19:00	愛媛 II
10	金			10	月			10	木	今治	愛媛 I
11	土			11	火			11	金	阿波徳島	徳島 II
12	日			12	水			12	土		
13	月			13	木			13	日		
14	火			14	金			14	月	松山北	愛媛 II
15	水			15	土			15	火	松山 松山西 18:30	愛媛 II
16	木	※阿南南RC45周年		16	日			16	水	松山東	愛媛 II
17	金	徳島プリンス	徳島 I	17	月			17	木		
18	土			18	火	新居浜南 北条 18:30	愛媛 I 愛媛 II	18	金	道後	愛媛 II
19	日			19	水	東予	愛媛 I	19	土	※高知西RC50周年	
20	月	徳島北 徳島眉山 19:00	徳島 I	20	木	脇町	徳島 II	20	日		
21	火	鴨島	徳島 II	21	金	小松島	徳島 I	21	月		
22	水	徳島 小松島南 19:30	徳島 I	22	土			22	火		
23	木			23	日			23	水		
24	金			24	月			24	木		
25	土			25	火	徳島西	徳島 II	25	金	西条	愛媛 I
26	日			26	水			26	土		
27	月	鳴門・鳴門中央(合同)	徳島 II	27	木	新居浜	愛媛 I	27	日		
28	火	阿南	徳島 I	28	金	伊予三島	愛媛 I	28	月	高松北	香川 I
29	水	阿南中央	徳島 I	29	土			29	火	宇和島 八幡浜 18:30	愛媛 II
30	木	阿南南	徳島 I	30	日			30	水	大洲	愛媛 II
31	金			31	月	今治北	愛媛 I				

10月			11月			12月					
日	曜	訪問先	担当AG	日	曜	訪問先	担当AG	日	曜	訪問先	担当AG
1	木	丸亀	香川 II	1	日			1	火	須崎	高知 II
2	金			2	月			2	水	中村・四万十・宿毛	高知 II
3	土			3	火			3	木		
4	日			4	水	善通寺	香川 II	4	金		
5	月			5	木	観音寺	香川 II	5	土		
6	火	高知ロイヤル	高知 I	6	金	さぬき	香川 I	6	日		
7	水	高知東 18:30	高知 I	7	土	※高松北RC40周年		7	月		
8	木	高知南	高知 I	8	日			8	火	高松東	香川 I
9	金			9	月			9	水		
10	土			10	火	丸亀東	香川 II	10	木		
11	日			11	水			11	金		
12	月	高知北	高知 II	12	木	仁淀	高知 II	12	土		
13	火	高知	高知 II	13	金	小豆島	香川 I	13	日		
14	水	高松南	香川 I	14	土			14	月		
15	木	高松	香川 I	15	日			15	火		
16	金			16	月			16	水		
17	土			17	火	坂出	香川 II	17	木		
18	日			18	水			18	金		
19	月			19	木	高松グリーン 18:30	香川 I	19	土		
20	火	観音寺東	香川 II	20	金	高松西	香川 I	20	日		
21	水	坂出東	香川 II	21	土			21	月		
22	木	高知中央	高知 I	22	日			22	火		
23	金	高知西	高知 II	23	月			23	水		
24	土			24	火	高松中央 19:00	香川 I	24	木		
25	日			25	水			25	金		
26	月			26	木			26	土		
27	火	香長	高知 I	27	金			27	日		
28	水	安芸	高知 I	28	土			28	月		
29	木	中芸	高知 I	29	日			29	火		
30	金	琴平	香川 II	30	月			30	水		
31	土							31	木		

参考資料

2020-2021年度 ガバナー月信発行にあたってのお願い

ガバナー月信担当幹事 橋本 幸子

ガバナー月信は、会員数や出席報告書を掲載し、会員の関心が高く重要な事項を直接、公式に伝達するものです。

2020-2021年度も、例年通り7月1日を第1号とし、以降毎月初めに計12号を発行の予定です。表紙や本文を通して、各ロータリークラブやメンバーの各方面における多様な活動をご紹介します。皆様をつなぐツールとしてご活用いただければ幸いです。

1 投稿のお願い

編集委員会だけでは地区の行事だけになってパターン化しますので、皆様のクラブ行事やクラブの特色ある活動等、面白い出来事を投稿してください。(杵取りの都合がございますので、投稿予定の方は前もってガバナー事務所内編集委員会にご一報ください。)

またロータリー財団、米山記念奨学、その他の表彰等は原稿締切日(前月10日)との関係で、クラブを通して該当者の氏名、内容、写真を送ってください。

整わない場合は掲載が遅れることもありますのでご容赦願います。

2 原稿依頼時について

原稿の内容については編集委員会で検討させていただきます。

原稿の依頼は、クラブを通して当事者へお伝えいたします。原稿を送っていただく際もクラブを通してお送りください。

原稿制作依頼時には、原稿内容、締め切り、字数等も合わせてご連絡いたします。

3 原稿についての注意事項

メール(monthly@rid2670.gov.jp)にてデータをお送りください。

4 写真についての注意事項

- デジタルカメラで撮影した写真は、データ入稿でお願いいたします。(メール送受信の許す範囲で、解像度は出来るだけ高く維持してください。)
- フィルムカメラで撮影した写真の場合は、プリントしたものを郵送してください。
- お送りいただいた原稿・写真は、原則として返却できません。
- スマートフォンで撮影した写真は原則として不適切です。

5 訪問日までに各クラブのご紹介(特徴等)を150字以内でお願いいたします。

上記にご注意していただき、たくさんのお原稿をお寄せください。

参考資料

国際ロータリー第2670地区 2020-2021年度 一般会計予算

(単位:円)

収入の部							
項目	2020-2021予算	2019-2020予算	増減	2018-2019予算	2018-2019決算	2017-2018予算	2017-2018決算
前年度繰越	19,397,417	18,557,422		22,035,850	18,557,422	24,693,868	22,035,850
地区準備資金より繰入	12,000,000	12,000,000	0	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000
地区資金	27,000,000	27,000,000	0	27,000,000	28,110,000	27,000,000	27,606,500
R1交付金	2,700,000	2,700,000	0	2,700,000	2,055,357	2,700,000	2,161,093
月信購読料	5,704,000	5,704,000	0	5,704,000	5,836,000	6,000,000	5,747,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0
参加者負担金	1,850,000	1,850,000	0	1,850,000	1,110,000	1,850,000	1,110,000
利息	5,000	5,000	0	5,000	476	5,000	539
地区協議会剰余金	1,000,000	1,000,000		500,000	0	1,000,000	0
地区大会剰余金	2,000,000	2,000,000		1,000,000	6,077,029	2,000,000	2,124,685
(当年度収入合計)	52,259,000	52,259,000		50,759,000	43,188,862	52,555,000	50,749,817
合計	71,656,417	70,816,422		72,794,850	73,746,284	77,248,868	72,785,667
	(香川)	(徳島)		(愛媛)		(高知)	
支出の部							
項目	2020-2021予算(案)	2019-2020予算(案)	増減	2018-2019予算(案)	2018-2019決算	2017-2018予算	2017-2018決算
事務所運営費	16,380,000	16,118,600		15,640,000	16,888,263	17,435,000	18,862,355
人件費	9,500,000	9,000,000		8,800,000	8,949,410	9,820,000	11,342,446
事務所費	4,000,000	4,300,000		4,100,000	4,707,579	4,890,000	4,858,096
事務用品費	300,000	320,000		280,000	255,421	270,000	402,209
印刷費	1,100,000	1,000,000		1,000,000	1,516,532	1,080,000	1,052,986
通信費	650,000	650,000		650,000	1,007,795	540,000	404,385
消耗品費	300,000	318,600		280,000	110,169	405,000	348,895
会合・交際費	400,000	400,000		400,000	311,357	300,000	303,365
慶弔費	50,000	50,000		50,000	30,000	50,000	10,000
文献費	30,000	30,000		30,000	0	30,000	61,563
旅費交通費	50,000	50,000		50,000	0	50,000	78,410
地区活動費	18,300,000	18,550,400		17,529,000	19,046,598	17,600,000	17,285,348
公式訪問費	1,500,000	1,500,000		1,500,000	990,446	1,500,000	1,162,998
会合費	2,400,000	2,640,000		2,000,000	2,220,268	2,000,000	3,513,834
旅費交通費	4,000,000	4,000,000		4,000,000	4,352,308	4,000,000	2,758,703
長期青少年交換費	2,900,000	2,900,000		2,700,000	3,384,280	2,700,000	2,884,367
米山学友会補助費	0	0		0	0	0	0
委員会活動費	600,000	500,000		500,000	1,668,936	800,000	465,690
分区運営費	1,600,000	1,600,000		1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
ホームページ	500,000	410,400		729,000	777,600	400,000	315,360
国際協議会・国際大会費	1,800,000	2,000,000		1,500,000	1,175,036	1,600,000	1,688,606
広報費	0	0		0	0	0	0
R財団事務所運営費	3,000,000	3,000,000		3,000,000	2,877,724	3,000,000	2,895,790
国際基督教大学寄付金				-		-	
補助分担金	400,000	400,000		400,000	1,208,514	400,000	400,000
地区協議会		0		0	263,666	0	0
地区大会		0		0	544,848	0	0
IM	400,000	400,000		400,000	400,000	400,000	400,000
特別費	650,000	650,000		650,000	690,000	650,000	610,000
GN 餞別	300,000	300,000		300,000	300,000	300,000	300,000
IPG 記念品料	200,000	200,000		200,000	250,000	200,000	200,000
記念式典祝	150,000	150,000		150,000	140,000	150,000	110,000
月信費	4,540,000	4,540,000		4,540,000	4,515,492	4,470,000	5,070,542
印刷費	3,240,000	3,240,000		3,240,000	3,084,588	3,240,000	4,270,542
送料	400,000	400,000		400,000	518,304	430,000	0
地区概況印刷費	900,000	900,000		900,000	912,600	800,000	800,000
予備費	0	0		0	0	0	0
地区大会剰余金							
地区一般会計							
振替勘定	12,000,000	12,000,000		12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000
緊急災害援助準備金会計振替							
地区準備金勘定へ振替	12,000,000	12,000,000		12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000
(当年度支出合計)	52,270,000	52,259,000		50,759,000	42,348,867	52,555,000	54,228,245
(当年度収入-支出)	0	0		0	839,995	0	△3,478,428
次年度繰越	19,386,417	18,557,422		22,035,850	19,397,417	24,693,868	18,557,422
合計	71,656,417	70,816,422	12,000,000	72,794,850	73,746,284	77,248,868	72,785,667

参考資料

国際ロータリー第2670地区 2019-2020年度 一般会計中間実績及び年間見込

2019年12月31日現在

項目	2019-2020年度 (単位:円)			2019-2020年度 (単位:円)		
	予算	上半期実績 (~2019年12月)	差額	下半期見込 (2020年1月~)	見込	差額
収入の部						
前年度繰越金	18,557,422	18,557,422	0	0	18,557,422	0
地区準備資金より繰入金	12,000,000	12,000,000	0	0	12,000,000	0
地区資金	27,000,000	13,572,000	13,428,000	13,752,000	27,324,000	324,000
RI交付金	2,700,000	1,260,490	1,439,510	540,210	1,800,700	△899,300
月信購読料	5,704,000	2,868,000	2,836,000	2,908,000	5,776,000	72,000
雑収入	0	0	0	0	0	0
参加者負担金	1,850,000	1,110,000	740,000	0	1,110,000	△740,000
利息			0		0	0
地区協議会剰余金	1,000,000	△20,322	△20,322	0		△20,322
地区大会剰余金	2,000,000	0	0	3,000,000	3,000,000	1,000,000
(当年度収入合計)	52,254,000	30,830,812	21,423,188	20,200,210	51,031,022	△1,222,978
合計	70,811,422	49,367,912		20,200,210	69,568,122	

項目	2019-2020年度 (単位:円)			2019-2020年度 (単位:円)		
	予算	上半期実績 (~2019年12月)	差額	下半期見込 (2020年1月~)	見込	差額
支出の部						
事務所運営費	16,118,600	10,680,757	66.3 %	4,535,000	15,215,757	94.4 %
人件費	9,000,000	7,786,940	1,213,060	2,400,000	10,186,940	△1,186,940
事務所費	4,300,000	1,344,232	2,955,768	1,200,000	2,544,232	1,755,768
事務用品費	320,000	89,391	230,609	100,000	189,391	130,609
印刷費	1,000,000	657,026	342,974	250,000	907,026	92,974
通信費	650,000	400,377	249,623	360,000	760,377	△110,377
消耗品費	318,600	167,052	151,548	75,000	242,052	76,548
会合・交際費	400,000	195,125	204,875	100,000	295,125	104,875
慶弔費	50,000	40,614	9,386	20,000	60,614	△10,614
文獻費	30,000	0	30,000	10,000	10,000	20,000
旅費交通費	50,000	0	50,000	20,000	20,000	30,000
地区活動費	18,550,400	12,332,870	66.5 %	6,040,950	18,373,820	99.0 %
公式訪問費	1,500,000	1,185,571	314,429	18,150	1,203,721	296,279
会合費	2,640,000	2,752,416	△112,416	115,586	2,868,002	△228,002
旅費交通費	4,000,000	2,412,699	1,587,301	2,173,938	4,586,637	△586,637
長期青少年交換費	2,900,000	802,848	2,097,152	1,932,550	2,735,398	164,602
委員会活動費	500,000		500,000	270,000	270,000	230,000
分区分区運営費	1,600,000	1,600,000	0	0	1,600,000	0
ホームページ	410,400	410,400	0	0	410,400	0
国際協議会・国際大会費	2,000,000	1,668,936	331,064	30,726	1,699,662	300,338
R財団事務所運営費	3,000,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	3,000,000	0
補助分担金	400,000	400,000	100.0 %	0	400,000	100.0 %
地区協議会	0	0	0	0	0	
地区大会	0	0	0	0	0	
I M	400,000	400,000	0	0	400,000	
特別費	650,000	370,000	56.9 %	80,000	450,000	69.2 %
GN 餞別	300,000	300,000	0	0	300,000	0
IPG 記念品料	200,000	0	200,000	0	0	200,000
記念式典祝	150,000	70,000	80,000	80,000	150,000	0
月信費	4,540,000	2,157,750	47.5 %	2,555,010	4,712,760	103.8 %
印刷費	3,240,000	1,878,030	1,361,970	1,361,970	3,240,000	0
送料	400,000	279,720	120,280	293,040	572,760	△172,760
地区概況印刷費	900,000	0		900,000	900,000	
予備費	0	6,965		0	6,965	
小口現金・仮払	0	6,965		0	6,965	
地区準備金勘定へ振替	12,000,000	12,000,000		0	12,000,000	100 %
(当年度支出合計)	52,259,000	37,948,342		13,210,960	51,159,302	
次年度繰越金	18,552,422	11,419,570		6,989,250	18,408,820	
合計	70,811,422	49,367,912	21,443,510	20,200,210	69,568,122	

参考資料

特別会計中間報告

期間: ~2019年12月31日

短期交換計画会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要
前年度繰越金		4,350,554	
会員分担金		7,540,000	上半期 2,500円×3,016名 7,540,000
参加者・RC負担金		8,474,000	
当年度収入額		105,000	参加費他 105,000
		12	預金利息 12
当年度支出額	11,154,945		受入費用 656,679 派遣費用 9,033,853 分区費用(4県) 1,200,000 報告書 0 委員会費用 220,774 事務経費 43,639
次年度繰越金			
合計	11,154,945	20,469,566	

青少年奉仕委員会会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要
前年度繰越金		9,274,127	
会員分担金		9,048,000	上半期 3,000円×3,016名 9,048,000
当年度収入額		2	預金利息 2
当年度支出額	2,919,067		インターアクト 829,389 ローターアクト 1,196,910 ライラ 874,948 新世代 17,820
次年度繰越金			
合計	2,919,067	18,322,129	

研究グループ交換計画会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要
前年度繰越金		343,148	
当年度収入額			
当年度支出額			
次年度繰越金			
合計	0	343,148	

特別会計中間報告

期間: ~2019年12月31日

規定審議会運営協力金会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		3,796,659		
会員分担金		301,600	上半期 100円×3,016名	301,600
当年度収入額		0	預金利息	0
当年度支出額	0		規定審議会参加費 打ち合わせ会参加費 振込手数料	
次年度繰越金				
合計	0	4,098,259		

国際奉仕ファンド会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金 <small>(含: キャンプメリーハート寄付20,000)</small>		1,652,324		
当年度収入額		591,000	キャンプメリーハート寄付(32RC) 書き損じハガキ(1RC) 預金利息他	581,000 10,000 0
当年度支出額	1,272,736		キャンプメリーハート寄付 ISFファンド「鴨島RC」 ISFファンド「高松西RC」 ISFファンド「高知西RC」 ISFファンド「高松北RC」 振込手数料 事務費	571,000 100,000 150,000 150,000 300,000 1,736
次年度繰越金		10,000	キャンプメリーハート次年度繰越	10,000
合計	1,272,736	2,253,324		

緊急災害援助準備金会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		49,368,021		
会員分担金		3,016,000	上半期 1,000円×3,016名	3,016,000
当年度収入額				
利息		212		6
当年度支出額	3,970,184		九州北部豪雨災害支援金 (7月末会員数3039×500円) 台風15号災害支援金(3057×500円) 首里城火災に対する支援金 振込手数料他	1,519,500 1,528,500 918,900 3,284
次年度繰越金				
合計	3,970,184	52,384,233	残	48,414,049

特別会計中間報告

期間: ~2019年12月31日

米山奨学委員会会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		1,001,243		
当年度収入額		4,445,000	補助費 奨学金 分区協議会登録料	1,425,000 1,540,000 1,480,000
当年度支出額	5,102,890		奨学金 地区委員旅費交通費 会合費 奨学生卓話経費 奨学生損害保険料 事務経費	1,540,000 1,634,870 1,511,387 230,000 120,582 66,051
次年度繰越金				
合計	5,102,890	5,446,243		

青少年活動助成基金会計

(単位:円)

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		3,453,384		
当年度収入額				
当年度支出額	0			
次年度繰越金				
合計	0	3,453,384		

参考資料

振替勘定

期間: ~2019年12月31日

地区大会分担金

(単位:円)

Table with 4 columns: 項目, 支出の部, 収入の部, 摘要. Rows include 当年度収入額, 当年度支出額, and 合計.

ガバナー会運営協力金

(単位:円)

Table with 4 columns: 項目, 支出の部, 収入の部, 摘要. Rows include 当年度収入額, 当年度支出額, and 合計.

ロータリー文庫運営協力金

(単位:円)

Table with 4 columns: 項目, 支出の部, 収入の部, 摘要. Rows include 当年度収入額, 当年度支出額, and 合計.

危機対策委員会協力金

(単位:円)

Table with 4 columns: 項目, 支出の部, 収入の部, 摘要. Rows include 当年度収入額, 当年度支出額, and 合計.

平和奨学生支援協力金

(単位:円)

Table with 4 columns: 項目, 支出の部, 収入の部, 摘要. Rows include 当年度収入額, 当年度支出額, and 合計.

参考資料

RI会長: ホルガー・クナーク

直前RI会長: マーク・ダニエル・マローニー

RI会長エレクト: シェカール・メータ

諮問委員会: 松野 明

地区研修リーダー: 前田 直俊

地区研修委員会委員: 篠原 徹

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐: 桑原 征一

財務委員会: 永野 健生

指名委員会: 山田 成業

規定審議委員会: 前田 直俊

RI会長賞地区選考委員会: 桑原 征一

拡大カウンセラー: 大島 浩輔

会員増強・維持・退会防止委員会: 大島 浩輔

長期戦略委員会: 桑原 征一

ロータリー財団委員会: 大島 浩輔

ロータリー財団監査委員会: 大島 浩輔

ロータリー財団委員会: 大島 浩輔

2020-2021年度 国際ロータリー第2670地区 地区組織図

ガバナー: 篠原 徹

直前ガバナー: 大島 浩輔

ガバナーエレクト: 東 邦彦

ガバナーノミニ: 東 邦彦

地区研修リーダー: 前田 直俊

地区研修委員会委員: 篠原 徹

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐: 桑原 征一

財務委員会: 永野 健生

指名委員会: 山田 成業

規定審議委員会: 前田 直俊

RI会長賞地区選考委員会: 桑原 征一

拡大カウンセラー: 大島 浩輔

会員増強・維持・退会防止委員会: 大島 浩輔

長期戦略委員会: 桑原 征一

ロータリー財団委員会: 大島 浩輔

ロータリー財団監査委員会: 大島 浩輔

ロータリー財団委員会: 大島 浩輔

ガバナー補佐: 高知第1分区 北岡 守男

ガバナー補佐: 高知第2分区 大平 哲雄

ガバナー補佐: 愛媛第1分区 井原 伸

ガバナー補佐: 徳島第1分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第2分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第3分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第4分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第5分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第6分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第7分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第8分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第9分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第10分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第11分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第12分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第13分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第14分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第15分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第16分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第17分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第18分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第19分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第20分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第21分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第22分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第23分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第24分区 日田 良介

ガバナー補佐: 徳島第25分区 日田 良介

クラブ奉仕委員会: 桑原 信義

クラブ奉仕委員会: 東 邦彦

社会奉仕委員会: 柳澤 光秋

社会奉仕委員会: 星合 尚

社会奉仕委員会: 杉本 一博

・退会された方 ※物故された方 注記) ☆カウンセラー ★オブザーバー ◎委員長 ●実行委員長 ○小委員長 ①、②等の表記は継続年数を表す

2020-2021年度 旅費規程

国際ロータリー第2670地区会計で支出する交通費、宿泊費、諸費、登録料等は本規定による。但し、予算の都合により、変更又は打ち切りとすることがある。

1. G・IPG・GE・GN・PGが義務出席の会合に出席する場合の旅費規程（地区大会以外）※1

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
地区内・外	実費（規定による）	8,000円	0円	実費

義務出席について

- 当地区あるいはRI、RI日本事務局から出席要請を受けた場合、この旅費を支給する。
- Gの要請により代理で出席する場合には、Gに準じて支給する。但し、当地区以外から受け取る旅費と重複しないようにする。

交通費（実費）規定

- 遠距離出張は航空機利用を原則とし、最寄りの空港から目的地の最寄り空港間の航空料金を支給する。
- できるだけシニア割引などを利用していただき、費用の節約に協力していただく。
- 近距離出張は ①鉄道 ②バス ③自家用車 ④他車に同乗 を事前に申告していただく。
 - ① 鉄道 … 最寄の駅から目的地の最寄り駅間の鉄道料金(普通運賃+特急グリーン料金)を支給
 - ② バス … 高速バス料金を支給
 - ③ 自家用車 … ガソリン代+高速道路料金とし、ガソリン代は別記計算方法による。※2
 - ④ 他車に同乗 … 一律1,000円とする。※3
 - ⑤ 小豆島航路等船舶利用 … 高速艇料金を支給する。

宿泊費について

- 宿泊費が東京都心等で実状とかけ離れる場合には考慮する。

2. G・IPG・GE・GN・PGのご夫人が義務出席の会合に出席する場合の旅費規程（地区大会以外）

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
地区内・外	実費（規定による）	8,000円	0円	実費

- ガバナー会（7月初旬）、GETS（9月初旬）、ロータリー研究会（11月下旬）等、義務出席の会合には上記支給する。
- 他車に同乗…一律1,000円とする。※3

3. Gが地区内クラブの周年行事に出席する場合の旅費規定

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
地区内・外	実費（規定による）	8,000円	0円	10,000円

- 出席者は原則としてGとする。Gの要請により代理で出席する場合には、Gに準ずる。

4. G及びG夫人が国際協議会に出席する場合の旅費規程

- 国際協議会に出席する費用は、地区会計で負担する。

5. G及びG夫人が国際大会に出席する場合の旅費規程

- 国際大会に出席する費用は、自己で負担する。

6. その他の地区役員の旅費規程

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
地区内	自家用車使用料※2	8,000円	0円	実費
地区外	実費（規定による）	8,000円	0円	実費

- G等と旅程を共にする場合には、Gに準じて支給することができる。
- ①自家用車 ②他車に同乗 を事前に申告して頂く。※4
 - ①自家用車 … ガソリン代+高速道路料金とし、ガソリン代は別記計算方法による。※2
 - ②他車に同乗 … 一律1,000円とする。※3
- 小豆島RC所属の役員については、別途高速艇料金（往復）を支給する。
(例：小豆島RC⇒高速艇乗り場⇒高速艇降り場⇒目的地)
ガソリン代 + 高速艇料金 + (ガソリン代 + 高速道路料金)

7. 地区大会の旅費規程

- ◆ 2670地区大会に参加する地区内IPG・GE・GN・PG及び同夫人の旅費規程（地区大会会計で負担する）

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
IPG・GE・GN・PG	実費（規程による）	8,000円	0円	0円
同上夫人	実費の半分	4,000円	0円	0円

- 当地区大会への出席に際し、登録料（懇親会費含）及びRI会長代理歓迎晩餐会費は所属クラブに請求し、祝金はいただかない。
- 記念ゴルフ大会の参加費とその為の宿泊費は自己負担とする。
- 2670地区大会に参加する他地区のG・IPG・GE・GN・PGについては、登録料はいただき祝金はいただかない。但し、大会プログラム講師等として招待した場合はこの限りではない。

- ◆ 他地区大会に参加するG及びG夫人の旅費規程

	交通費	宿泊費（1泊）	諸費（1出張）	登録料
G	実費（規定による）	8,000円	0円	実費
G夫人	実費の半分	8,000円	0円	実費

- ※1 G：ガバナー、IPG：直前ガバナー、GE：ガバナーエレクト、GN：ガバナーノミニ、PG：パストガバナー
- ※2 ガソリン代は各RC例会場から目的地の距離（km）を「MapFan」内の「自動車ルート検索」（有料道路利用）を使用して計算し、ガソリン代は1kmあたり15円で計算する。また、1円単位は四捨五入とする。高速道路料金は、ETC割引の適用要件がある日時は、ETC割引料金を適用する。近隣で行われる会合等の場合は、交通費が1,000円に満たない場合には交通費は0円とする。
- ※3 他車の交通費が1,000円に満たない場合の同乗者の交通費は0円とする。
- ※4 RC所属の地区役員は、事前申告が鉄道及びバスであっても、自家用車で計算方法とする。

この旅費規定は2020年7月1日から実施する。



会員増強について

2020-2021年度 会員増強・維持・退会防止委員会
委員長 **大平 哲雄**
(四万十RC)

篠原ガバナーの地区方針の一つに会員増強が掲げられています。

第2670地区の会員数はここ数年3,000人前後を繰り返しています。大きく飛躍するに至っていません。一名入会すれば一名が退会の繰り返しと思われる。それでも2019年6月より2020年1月までに50名弱の新しい会員仲間を地区は受け入れています。この傾向を引き続き維持していく必要があります。3,000人から3,100人、そして3,200人と地区目標を高く掲げ、各クラブでの目標を達成すれば第2670地区が大きく羽ばたくことになると思います。一クラブが純増1名の仲間を迎え入れることが出来れば可能と考えます。

篠原ガバナーは会員増強について、若い世代の方、女性の方、定年後の入会希望の方、衛星クラブの方等、多様な人々の入会を進める必要を訴えています。奉仕する意欲のある方、職業上及び地域社会で善良な方等の勧誘を進めています。今一度各クラブの周辺の方々に大きく目を見開いてはどうでしょうか。

併せて退会者をどう減らすか、が大事です。退会理由の主なものに入会してもロータリーが楽しくない、或いはロータリーについて十分な説明がない、ロータリーは寄付ばかり言う等々、入会して3～4年の会員がこれらの理由で退会する人が多い。今一度ロータリーの楽しさ、ロータリーの理念の高さについて各クラブで論議してもよろしいのではないのでしょうか。

篠原ガバナーは地区方針の中で多くの目標を掲げています。特に主題を「行動するロータリーを目指そう」と高らかに宣言しています。会員の増強・退会の防止についても「失敗したら」「断られたら」と弱気にならず、第一歩を踏み出すことが大事だと思います。多くの先輩達のこうした失敗の積み重ねが3,000余名の会員が集う第2670地区です。

「まず行動を」「若い人にアタックを!!」「女性会員にもアタックを!!」

篠原ガバナーの呼びかけに力強く答えていきましょう!!



クラブ奉仕委員会よりお知らせ

2020-2021年度 クラブ奉仕委員会
委員長 **東條 総一郎**
(徳島プリンスRC)

昨年に引き続きクラブ奉仕委員長を拝命致しました。

新型コロナウイルスの影響により本年地区協議会ができない事で各クラブのクラブ奉仕委員長と東邦彦ガバナーノミニの顔合わせ・意見交換の場がなくなったことは残念な次第です。

この委員会はクラブの次々年度会長予定者の方が会長就任時のガバナーと顔合わせして、意見交換する中においてガバナーの人柄や考えを知ることができる良い機会となります。

委員の方々におきましては今年度は会長になる準備期間と考え自クラブの特色や特性、会員の方々の個性を把握されることでクラブの人事を早く決定し、方針・戦略を立案して実施していくことが望ましいと思います。

クラブの長期計画を立ててそれに沿った将来の指導者の育成を図り(ロータリーは原則単年度制ですが、引継ぎを密にすることは必要です)クラブによってはCLPを実施することでクラブの運営強化を図る子も必要です。

CLPを行う場合は地区内で規模においてよく似たクラブで既にCLPを実施して効果を上げているクラブを参考にするのもよいと思います。

クラブ奉仕委員長の仕事として下記の五項目を挙げさせていただきます。

- ① 次々年度のクラブ方針を立て、それに沿った戦略を立案する。
- ② 年次目標を立て、クラブセントラルにクラブの目標を登録してその進捗率・達成率を確認しながらクラブ運営を行う。
- ③ クラブ協議会(クラブアッセンブリー)を四半期又は半期に実施してクラブ状況を会員と共有する。
- ④ 同規模のクラブとコミュニケーションを取りながら運営する。
- ⑤ クラブの将来の指導者の育成を図る。
- ⑥ 会員のクラブ内での「立ち位置」「居場所」を見つけてあげること、又地区への出向を積極的に行うこと。

私が思うにはクラブ奉仕委員会は委員長一人か、もしくは会長に就任した時の幹事になってもらえる人の二人の構成で良いと思います。

そうして各委員会に出席して活動を把握することでクラブ全体を認識することが重要だと思ふのです。

最後にこの新型コロナウイルスが収束して会員の皆様が平穏な生活に戻りロータリー活動が楽しめる日が一日でも早く来ることを祈っております。



職業奉仕について

2020-2021年度 職業奉仕委員会
委員長 蔭久 正順
(高松東RC)

恥ずかしながら、昨年の秋に委員長の指名を受けて、初めてロータリーの「職業奉仕」について勉強を始めました。諸先輩方々から、「あれは哲学や、きちんとした答えが捉えにくいから難しいで」とか「お前大丈夫か？そんなややこしい委員会の委員長受けて」とか、さんざん脅かされてきましたが、勉強を進めるにつれ段々と先輩の言っていた【難解さ】が解ってきました。難解な理由の要因としては、①昨年度委員長 疋田さんの所信にもあるように、職業奉仕という言葉自体が一般の方には通じなくて、全くもってロータリー内でのみ使われていること。②文献の数も膨大、かつ多岐で、そもそも原文は英語であり、和訳時に微妙に言葉の意味が違って伝わっている箇所があること。(日本ロータリーの創設者・米山梅吉氏も最後まで「職業奉仕」という日本語に違和感があったのか、「ヴォケーションナル・サービス」のまままで通したといわれています) ③RIにおいては、1915年のサンフランシスコ・第6回大会で採択された職業奉仕の基本理念である、※「ロータリー道徳律」が、宗教的、又その内容の厳しさにより批判を受け、1951年にロータリーのあらゆる文書から削除されてしまったこと以降、職業奉仕が軽視されていること。④前記③にも起因しますが、日本のロータリー創設以来、100年に渡り、日本人としての思想や哲学の上で、RIとは違った「日本の職業奉仕」が育まれてきたこと…などがあると思います。

「ロータリー道徳律」は私も何度となく読みましたが、良いことを書いてるなという感想こそ

持ちましたが、厳しすぎるとか、宗教色が強いなどという感想はありませんでした。(もちろん私が日本人であり、よって他国の人と比べ、多宗教に関して寛容すぎるといえるにせよ) 現にこの道徳律の素晴らしさを再確認すべきではないか、という指摘もあり、1989年にRI理事会でロータリー道徳律に代わるものとして※「ロータリアンの職業宣言」が採択されました(2011年のRI理事会において、定年退職者や一時的に離職している会員も考慮して内容が改訂され、名称もロータリアンの行動規範となっております) 私にとってはこちらの方が漠然として、かえって道徳律のほうが解りやすいように思いました。これは私個人の主観であり、ましてや職業宣言を否定するものではありません。

これよりは、昨年度職業奉仕委員会、地区協議会での美馬精一カウンセラーの残された言葉や、2020年「ロータリーの友」1月号に記載された(職業奉仕について、4名の方が投稿されました)内容を引用させていただきながら、本年度職業奉仕委員長としての所見を述べたいと思います。…「かつて1980年代に我が国には世界第二位の経済大国を生んだ固有の資本主義が存在しました。終身雇用・年功序列等で示されるように、絆を大切にした人本主義の原則です。これが輸出戦略、官民協調主義と相まって経済発展の原動力となった過去を持ちます。かつて武士道に培われた金銭崇拜とはかけ離れた国柄で、そのような風土を持っています…21世紀は心の時代と言われます。職業奉仕に見られるように物質

的豊かさと同時に心の豊かさを願う物資一元的世界観が支配する世界でなくなれば、現代の平和なき平和から脱却することは叶わないのではないのでしょうか。そういったことで、21世紀のロータリーのビジョンは「職業奉仕をロータリーの根本とすべき」と信じています。「職業奉仕への回帰を訴えるべきである」と今思います。…と、昨年度当委員会的美馬精一カウンセラーは言っております。もちろんこれ以外にも、幅広い見識から職業奉仕についての具体的な説明が書かれていますが、私はここで紹介した言葉に共感を覚えますし、大好きです。

一昨年の新居浜での地区大会で基調講演していただいた数学者で作家の藤原正彦さんが、「近江商人の三方良しという考えや、お互い様、又哀れみの心、茶道に見られる詫びさび・一期一会といった古き良き日本人の持っていた感情が忘れられつつある今の日本が、決していい方向に行ってるとは思えない」といった旨のことを言っていました。このことは前述の美馬さんの言葉と通じるころがあると思います。多少精神論的な方向に向かってしまいましたが、今年1月のロータリーの友の中で、甲府北RCの小林聰一郎氏も「ロータリーの理念希薄化が進む中、日本の職業奉仕が日本におけるロータリーが編み出した、優れて思想哲学的な概念であることを誇りとし、ロータリーの正統であることを誇るべきだと思います。…理念もお手軽なカジュアル化に向かうロータリー世界で、思考的な先端にいるのが日本の職業奉仕です…」と書いています。

こういったことから私の「職業奉仕」に対する考えは、現在のRIの職業奉仕の原点となるモットー「Service Above Self(超我の奉仕)」と「One Profits Most Who Serves Best(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)」の解釈の基、諸先輩方が育ててきた日本の職業奉仕の理念を忘れることなく、2670地区の各クラブの会員皆様

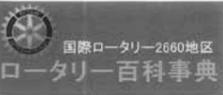
の活発で建設的な議論を期待し、今後の職業奉仕活動に取り組んで頂きたいと思っております。ひいてはそういった活動から、若い経済人たちが憧れ「入会しようかな～」と思ってもらえる、もっともっと魅力的なロータリーに発展していけば良いなあ…と思っております。

●日本の職業奉仕の理念とは…私は先輩諸氏から「職業奉仕はロータリーの根幹、金看板であり、ロータリアン個人が自己の職業の高潔性を高めていくことにこそロータリー活動の本質がある」と教わりました。これは、残念ながら過去にRIより削除された「ロータリー道徳律」に一番よく表れているのではないかと考えてます。

ただし、このことは決して押し付けではありませんし、ましてや私の考えが唯一正しいなどとは思っていません。ロータリーの長い歴史の中で、その時代に応じた考えや解釈から、諸規定が変更されてきたことは、一大目標でもある会員増強(会員維持)の面からも必要であったことでしょう。最も大事なことは、この職業奉仕による分断は絶対に避けるべきだということです。考えは違っても皆同じロータリアンです。相手の考えを理解しようと努め、融和の道を探していきましょう。いずれにせよ各クラブの会長様より運営方針が示されるので、それに沿って、活発な職業奉仕活動の実践をお願い致します。

(※別添資料有)

道徳律 - ロータリー百科事典 Page 1 of 3



国際ロータリー2660地区
ロータリー百科事典

このサイトを検索

ホーム
はじめに
用語辞典
項目別辞典(事典)
Rotary100事典
人名事典
文庫・資料集
ロータリーの心と美徳
ロータリアン必携
ロータリーのいろは+
電子文庫
Web紹介
サイトマップ

用語辞典 > た行 > と >
道徳律

道徳律 (Code of Ethics)

ロータリー道徳律は1915年7月、サンフランシスコの第6回大会で採択され、職業人としての美徳道徳の指針とされていたが、全世界の有用性に關し意見の一致を欠くとの理由でR Iは1927年に改訂。1928年は前編に書きおこりに改め1951年、理事会は道徳律に代わるべき適当な文章を検討するとした。1980年規定審議会が道徳律に關するR I規則は削除されその後、その時の決議に基づく作業が1989年のシンガポールでの規定審議会に出された「職業道徳」である。

事業のすべての分野に適用すべき
ロータリー道徳律

事業を営むにあたって心懸とすべき規範には、我々共有の人間性に対する思いやり、という精神がなければならぬ。事業上の取引、競争、交渉にあたっては常に社会の一員として、最高の義務感に思いをいたすことが先決である。事業上の如何なる立場に置かれても、如何なる責任を負わされても、私の良心は、私が、その責任を果たし義務を履行することによって、人類の理想と成果を、自分がそれに取り組む前より少しでも引き上げることに努力したかにかかっている。

かかる観点よりして、ロータリー国際連合が、事業取引の道徳規範として提唱する基本原則は、以下に示す通りである。

【第一】
価値ある職業の意義に目覚めよう。職業は社会に奉仕する絶好の機会として与えられたものだ。自己革新に努め、能力を高め、奉仕の輪を広げ、それによって私が奉仕するロータリーの基本理念「最もよく奉仕する者、最も多く頼られる」、ということを実証しよう。

【第二】
自己革新に努め、能力を高め、奉仕の輪を広げ、それによって私が奉仕するロータリーの基本理念「最もよく奉仕する者、最も

https://sites.google.com/site/rotary100jiten/yougo-shuu/sa-kudari-1/to/doutoku-ritsu 2020/01/06

道徳律 - ロータリー百科事典 Page 2 of 3

多く頼られる」、ということを実証しよう。

【第三】
私は事業の人である。従って成功への野心もある。然しそれより先に、私が道徳的人間たることを自覚しよう。従って最高の正義と道徳に基づき成功は望むべきでない。

【第四】
収入を得るために商品、労力、技能を提供するが、それに關する金銭事務が、ひとしくそれによって調う場合のみ、適法にして自づ道徳的なりと心得よう。

【第五】
自ら得る職業の水準を高めるため全力を挙げ、仲間の人達が、私のやり方を手本にすることが賢明であり、また利益をもたらす。幸福につながる道だと見る様に仕事を進めよう。

【第六】
- 事業を営む場合には、同業者と同等又はそれに優る完全なサービスを提供しよう。若しそれに自能が持てなければ、採算上厳しい眼度を越えても、それを上回るサービスを心掛けよう。

【第七】
専門職務又は事業に携わる者にとって、最大の興隆は友人であり、友情の故に得られた便益は何れも蓄積して道徳的にして自づ正当なものとして理解しよう。

【第八】
真の友人とは、互いに何等求める所のないものである。されば利益のために友情の絆を濫用することは、ロータリーの精神に反するのみか、この道徳律を濫用するものである。

【第九】
現実の社会秩序に照らして、明らかに自分以外の人には与えられない権、ある種の機会に不当に乗じて個人的成功を収めることは、違法自づ道徳的とは認められない。また物質的成功を得るために、世人が道徳的に問題ありとして避ける様なことに、新じて私は手を染めない。

【第十】
人間社会の他の人々に対して負う義務以上のものを私は同僚ロータリアンに対して負うものではない。何となればロータリーの真髄は競争ではなく協力の中にある。ロータリーの様な組織に於いて腐敗な党派の存在は断じて許されない。

またロータリアンは、人権が常にロータリー・クラブに与えられたものと思わず、広く深く人類それ自体に存するもの、と断言して誓わないからである。この高い理想の故にこそ、ロータリーはすべての組織に属するすべての人々を啓蒙すべく存在するのである。

【第十一】
結論的に言えば、この黄金律の普遍性を信じよう―すべて人にせられんとすることは人にも亦その如くせよ―
そして我々は、善善の人類共存社会とは、この地球上の天然資源に対してすべての人々に平等に門が開かれることだ、と主張してやまないものである。

要 旨

https://sites.google.com/site/rotary100jiten/yougo-shuu/sa-kudari-1/to/doutoku-ritsu 2020/01/06

6.職業奉仕 - ロータリー百科事典 Page 4 of 8

このようにして、ロータリー倫理訓(道徳律)は姿を消すことになったのですが、その内容は職業奉仕の根本原理を表すものとしてその復活を望む声も多く、1989年、理事会はロータリー倫理訓に代わるものとして、職業宣言を採択しました。その内容は、ロータリー倫理訓(道徳律)から、宗教的色彩とアフターサービスの記載を消去し、青少年や地域社会に対する技術提供と誇大広告の禁止を置くことによって時代のニーズに適合したものです。その内容を、手続要項9頁より引用して以下に示します。

引用:ロータリアンの職業宣言

(Declaration of Rotarians in Businesses and Professions)

1989年規定審議会は次の職業宣言を採択した。事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。

2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規範に対し、名實ともに忠実である。

3) 職業の品位を辱し、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的規範を推進すべく全力を尽くせよ。

4) 居士、従業員、同僚、同業者、顧客、公眾、その他事業または専門職務上、関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。

5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名譽と敬重を表すべきことを知れ。

6) 自己の職業上の手前を擧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活を高めよ。

7) 万急に際し、また自己の事業または専門職務に關して、これを世に開くに当たっては、正直者となるべし。

8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与えることなかれ(89-148)。

昨今の企業の不祥事はロータリーの道徳的責任ではありませんが、このような事態を解消する責任がロータリアンにあることは否定できません。ロータリーの基本理念を常に念頭に置き、日常の

https://sites.google.com/site/rotary100jiten/rotari-no-kokoro-to-jissen/rotari-no-kokoro... 2020/01/06

6.職業奉仕 - ロータリー百科事典 Page 5 of 8

職業活動や生活の中で、時にはその理念を思い起こして自己の行動に反映させ、真実のともし火となるのがロータリアンということになりましょう。このような争執を踏まえて、2004年規定審議会は、下記のような決議案(決議04-290)を採択しました。これは、職業奉仕に關する声明をすべてロータリアンがよりよく理解し、事業および専門職務上の倫理に對するロータリーの決意を裏証するような生き方を目標として引き続き実践し、また、ロータリークラブが、21世紀を迎え、奉仕活動の第二世紀に移行するにあたって、ロータリーの高度な道徳的水準を裏証する個人を輩出させ、これまでの顕著な実績を継続して積み重ねていくことを支援するために行われたものであります。
(<http://www.tanaka-library.com/02922024in.pdf>)

引用:決議04-290

決議04-290—職業の倫理的規範に對するロータリーの決意を裏証する事業生活の充実。育成を奨励し、これらの道徳規範を実践する会員を奨励し出す件

国際ロータリー創立の理想原則の一つは、事業および専門職務における倫理に對する関心であり、その推進であった。この倫理に對する関心は、ロータリアンの主要目的が有益な事業の基礎として奉仕の理想を奨励しこれを育成することを明記している「ロータリーの綱領」の次の各項目を、特に、奨励し、育成することにある:事業および専門職務の道徳水準を高めること;あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を高めること;そしてロータリアン各自が業務を遂行して社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。

1910年の早い頃から、事業および専門職務の倫理を高める会員を育成しようとする国際ロータリーの熱意は、商取引の方法のための委員会の設置により裏証された。そうした委員会の責任は、進歩的かつ謙遜に處する商取引の方法を推進する方法および手段を考慮するロータリーの決意は、引き続きロータリアンがおよそ半世紀にわたり信守してきた「四つのテスト」に明らかである。四つのテストは、次の通りである:

1) 真実かどうか
2) みんなに公平か
3) 好意と友情を深めるか
4) みんなのためになるかどうか
當行はこれに照らしてから行おうべし。

このテストの作成者、R I元会長ハーバート・テイラー氏は、これを自社のための指針として創業した当時、「私たちは、第一に、従業員に適用にあたって十分な注意を払

https://sites.google.com/site/rotary100jiten/rotari-no-kokoro-to-jissen/rotari-no-kokoro... 2020/01/06

道徳律 - ロータリー百科事典 Page 3 of 3

【道徳律の真意】
この道徳律は、人格の完成と自己保全の身の國家永続、という様な平利主義的倫理ではなく、ただの精神より発するものである。即ちロータリアンに於いては自ら自利保全の権利を主張するものではなく、他人を犠牲するよりは寧ろ他人に犠牲されることを選ぶのである。然るが故にこの道徳律は堂の自利を基盤にして構築された。

【道徳律の価値】
この道徳律は、今の世にある保守派進歩派の競争、その何れにも与するものではない。保守か進歩か、ただ単にその様な競争をして何にならう。この道徳律が求める所のものは―価値―それがもたらす有用性ということなのだ。保守か進歩か、そんなことには關わりなく道徳律の有用ということが、これを起草した人々の意図なのである。この有用性によって道徳律は存立し、それある限りその存在意義は失われない。

一政編千語 訳―
(用語要項2008)

ロライタ | 最高の笑顔開国 | 王正行急死秘話 | 狂想曲へ記 | Powered By Google 夢人止

https://sites.google.com/site/rotary100jiten/yougo-shuu/sa-kudari-1/to/doutoku-ritsu 2020/01/06



社会奉仕委員会からご挨拶とお願い

2020-2021年度 社会奉仕委員会
委員長 **星合 尚**
(高松中央RC)

2020-2021年度地区社会奉仕委員長を拝命しました高松中央RCの星合尚です。2020-2021年度国際ロータリー会長のホルガー・クナーク氏の掲げるテーマは「ロータリーは機会の扉は開く」です。クナーク氏は2018年の国際協議会でのスピーチで、ポール・ハリス氏の言葉を引用しました。「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、常に進化し、時には革命的にならなければなりません」。この言葉についてクナーク氏は自分の見解を述べます。「未来に備えるために、ロータリーは変革し続け、若者の力を信じなければならないのです。(ロータリーの友3月号より引用)

社会奉仕活動にもこの精神を基本として行動すべきと考えます。今年の1月に地区内全RCの現・次期社会奉仕委員長に昨年の社会奉仕活動の状況と、今後の予定をお教え下さいとのアンケートをお願いいたしました。68クラブからご報告を頂きました。社会奉仕活動の実施されたものを環境保全・地域振興・青少年活動・その他と分類してみました。一番多いのは環境保全で約半数強のクラブが植樹・清掃を行なっています。地域振興は多様な取り組みが行われています。青少年活動は主にスポーツ大会や文化行事の援助などです。その他は多岐にわたり活動されていることがわかりました。意外だったのは海外と関係のある事業が4クラブと少ないことでした。各奉仕活動は伝統のある事業になっていますが、クナーク氏の考えを指針とすれば若い会員の知力を結集して時代に合った変革も必要になるのではないのでしょうか。各クラ

ブとも相違工夫をされ、活発にされており日頃の努力に敬意を表します。

2月23日にDTTS(地区チーム研修セミナー)ではこのアンケートを基に、社会奉仕委員会の全員で協議し、各県から1クラブを選考して3月15日の地区研修・協議会での発表をお願いすることになりました。カンセラーの柳澤パストガバナーは手続き要覧の中の社会奉仕に関する声明に沿った活動を基本とすることのご指導を頂きました。またその他適切なアドバイスを下さり感謝いたします。その後コロナウイルスの拡散により、急遽地区研修・協議会が中止となりました。その為各県で委員の皆様方は発表依頼などの折衝の中断になりました。ご迷惑をお掛けしました。関係者の方々にはこの紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

「NPO法人 遍路とおもてなしのネットワーク」が主催します「おもてなし遍路道ウォーク」に参加協力お願い。

このNPO法人は2006年設立以来多くのロータリー会員、特にパストガバナーの方々が関わってこられております。この度事業の一環として来年2月23日(天皇誕生日)に行われます一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」に協力依頼がありました。篠原ガバナーエレクトのご承認も頂いております。各クラブにおかれましては次年度の年次計画にご採用下されれば幸いです。詳しくは全クラブの次期社会奉仕委員長様に5月初旬にご通知いたします。NPO法人の内容は下記ホームページを閲覧ください。

<http://www.omotenashi88.net>



困難な今こそ、国際理解・国際親善を

2020-2021年度 国際奉仕委員会
委員長 **篠田 日出海**
(高松南RC)

2020-21年の地区国際奉仕委員長を仰せつかっております高松南ロータリークラブの篠田日出海でございます。この地区研修・協議会の目的は、次期クラブリーダーすなわち会長はじめ各委員長の皆さんが、それぞれの役割に備えるための研修会合と呼ばれています。

この部門別会合は、「国際奉仕委員会」ですので、対象は各クラブの国際奉仕委員長と地区国際奉仕委員の皆さんです。

ロータリーの基本理念については皆さんご存知の通りですが、その理念でロータリーの目的の一つに「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」と言うのがあります。この目的を国際的に実施するのが「国際奉仕」で、国際奉仕とは「国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進すること」と謳われています。

当地区の国際奉仕委員会は、長期交換委員会、短期交換委員会、国際奉仕ファンド委員会の3つの(小)委員会から成っています。

各委員会の分掌や活動状況および活動計画は、後ほどそれぞれの委員長さんが説明されますが、各委員会の概略を私の理解で右表に纏めました。内容に誤りがございましたら適時訂正をお願いします。

地区国際奉仕委員会の各委員会プログラム

委員会	分掌プログラム	プログラム概要
長期交換委員会	ロータリー青少年長期交換プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・期間：約1年間の長期交換 ・対象：高校生(派遣・受入各5名程度) ・形態：個別派遣・受入 ・【派遣(Outbound)】米国、豪州等へ現地校へ編入ホームステイ ・【受入(Inbound)】米国、豪州等から受入クラブにある高校に編入ホームステイ
短期交換委員会	ロータリー青少年短期交換プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・期間：約3週間の短期交換(夏期に実施) ・対象：高校生(派遣・受入各30名程度) ・形態：団体派遣・受入 ・【派遣(Outbound)】米国ニュージャージー州RI7475地区へ現地校生と交流、研修旅行等ホームステイ ・【受入(Inbound)】米国ニュージャージー州RI7475地区から受入クラブにある高校生と交流、研修旅行等ホームステイ
国際奉仕ファンド委員会	ファンド活用国際奉仕	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ実施の国際奉仕活動への補助金(ファンド原資) ・キャンペーナーハート(米RI7475地区の障害者施設)への寄付金募集と贈呈 ・書き損じはがきキャンペーン(UNESCO世界寺子屋運動)への寄付金募集と贈呈 ・クラブの国際奉仕活動の推進への支援・協力

青少年長期交換・青少年短期交換では、青少年達が相互に異文化体験をして国際理解と世界平和に貢献出来る若者を育成する奉仕活動であります。ファン্ডを活用した国際奉仕は、ロータリアン自身が広く世界に目を向けて、発展途上国の識字率向上や人道的支援等を行う奉仕活動です。

以上のような活動内容を鑑みて例年と代わり映えしないと思いますが、2020-21年度の活動方針を「国際理解・国際親善を大きな目標に、青少年およびロータリアンを問わずグローバルな国際交流を深める活動を推進し、世界平和および人類の安寧に貢献できる活動計画の立案と実行」としたいと思っております。

各クラブの国際奉仕委員長さんは、上表の地区国際奉仕委員会で分掌している各委員会のプログラムを活用実施して、国際奉仕を活発に推進されることを望んでおります。

なお、急遽3月に新型コロナウイルス(COVID-19)の影響で、現在、青少年長期交換プログラムで受入(5名)および派遣(5名)している学生を、RIJYEM(ライジェム国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)の方針及び指針に従い、全員帰国させることになりました。今年の長期交換プログラムについては、COVID-19の影響で派遣・受入計画の再検討をしているところです。同様の影響で2020-21年度の青少年短期交換プログラム(受入6月末、派遣7月末)が中止になりました。このような状況でCOVID-19終息の見通しが明確ではありませんが、国際奉仕活動におかれましては充分ご注意をお願いします。



長期交換小委員会の2020-2021年度の方針

2020-2021年度 国際奉仕委員会 長期交換小委員会

委員長 **瀬野 長久**
(今治南RC)

ロータリークラブの長期交換は、1920年代にヨーロッパの少数のクラブ間で始まっております。

2670地区(旧・368地区)では、1964年に松山東RCとアメリカ・ニューヨーク・717地区との交換が始まりました。

毎年8,000人以上が、80か国以上で交換が行われており、日本では毎年、約190名の学生が派遣、受入をされております。

青少年交換・YEP(Youth Exchange Program)の目的は、

- ・異文化を体験させ国際理解と世界平和に貢献出来る様な若者を育成する。
 - ・受入学生のホストをし、異文化・国際理解をして国際親善をする。
- です。

決して語学研修がその目的ではなく、留学でもありません。決められた派遣地区のホストクラブのホストファミリーにホームステイをして国際理解と国際親善を通じて善意と理解の2670地区、日本を代表した民間親善大使として活動・活躍をしてもらうことです。

2019-2020年度は、COVID-19(新型コロナウイルス)が発症し、RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)の方針及び指針に従い、3月13日に長期交換学生全員を帰国させる

ことを決定し、受入学生・6名と派遣学生・5名の各派遣地区、保護者、学生に連絡・指示をし、全員が3月26日までに帰国をしております。

2020-2021年度につきましては、既に5名の派遣予定学生を選考し、申請書、関係書類等は準備が出来ておりますが、COVID-19の関係で相手地区・クラブが受入・派遣を了解しなければこのプログラムは成立しません。

現在、アメリカ、オーストラリアの各地区との交換について確認・調整をしているところです。

委員会のメンバー、派遣予定学生、年間スケジュール及び青少年長期交換プログラムの実施要領、応募資格、費用負担等につきましては、添付の資料をご参照お願い致します。

以上

※コロナウイルス感染拡大の為、2020年4月2日付で「2020-21年度長期交換事業」は中止となりました。

1. 長期交換の沿革

- ・1920年代にヨーロッパの少数のクラブで始まる
- ・昭和39年(1964年)に、ID-368 松山東RCの大本直子と米国 NY D-717 RoxburyRC ウォルトン ヒーラーとのスキップ・世話クラブ相互の留学生交換に始まる
- ・毎年8,000人以上が80カ国以上で交換
- ・日本からは毎年、全国で約190人が交換

2. 青少年交換の目的

- YEP (Youth Exchange Program)
- ・国際親善と国際理解
 - ・善意と理解の民間親善大使

1

3. 2020-21年度小委員会のメンバー

- 委員長 瀬野 長久 (今治南RC)
 副委員長 浜崎日美子 (高知中央RC)
 委員 田村 真道 (高知南RC)
 大川内孝典 (高知東RC)
 渡邊 政富 (伊予RC)
 廣田不二夫 (松山北RC)
 前田 康人 (徳島RC)
 昌山 巧 (観音寺RC)

2

4. 2019-20年度交換学生

1) 派遣

- ・藤田 恵里花 (観音寺RC)
 米国 D-5110 / Florence 3月21日帰国
- ・上田 和恵 (高知地区)
 米国 D-5230 / Fig Garden 3月22日帰国
- ・中谷 朋暉 (伊予RC)
 米国 D-5100 / Newberg Early Birds 3月26日帰国
- ・三宅川ほの花 (松山北RC)
 米国 D-5110 / Port Orford 3月21日帰国
- ・馬宮 胡春 (阿波池田RC)
 豪州 D-9830 / Somerset 3月21日帰国

3

2) 受入

- ・Eilish Dawn MCGOVERN (今治南RC)
 豪州 D-9830 / Westbury 1月10日帰国
- ・Shontae Hannah SALZMAN (阿波池田RC)
 豪州 D-9830 / Young Town 1月10日帰国
- ・Amelia Eloise Eva WATTS (観音寺RC)
 米国 D-5110 / Eugene Southtowne 8月27日来高→3月21日帰国
- ・Dayana HERNANDEZ (高知地区)
 米国 D-5230 / Visalia Sunset 8月27日来高→3月20日帰国
- ・Luna Silvana ABADIA (伊予RC)
 米国 D-5100 / Portland Pearl 8月27日来松→3月21日帰国
- ・Elizabeth Amanda BROWN (松山北RC)
 米国 D-5110 / Klamath County 8月20日来松→3月17日帰国

4

5. 2020 - 21年度交換学生

1) 派遣予定

- ・高橋 咲妃 (高知地区) 米国 D-5230 8月渡米予定
- ・井上 璃子 (今治南RC) 豪州 D-9550 8月渡豪予定
- ・渡辺 莉綾 (松山北RC) 米国 D-5110 8月渡米予定
- ・山口 幸祐 (徳島RC) 豪州 D-9830 8月渡豪予定
- ・寶田 友太 (観音寺RC) 米国 D-5110 8月渡米予定

2) 受入

- ・Katherine Lillian HUGHES (今治南RC)
 豪州 D-9550 / Thuringowa Central 1月19日来今→3月19日帰国
- ・Kaolhinn Rauha JUMPPANEN-ALLEN (徳島RC)
 豪州 D-9830 / Kingston 1月18日来徳→3月21日帰国

5

6. 年間予定・案

- 2020年
- ・6月7日(日) 第4回派遣予定学生オリエンテーション【観音寺】
 2019-20米国からの受入学生日本語での最終プレゼンテーション
 2019-20第5回長期交換委員会
 - ・7月～8月 派遣予定学生出国・米国からの受入学生入国
 - ・8月～9月 受入学生日本語講座勉強会【観音寺】
 第1回受入学生オリエンテーション
 - ・9月 2019-20派遣学生帰国報告会【観音寺】
 第1回長期交換委員会
 - ・12月 2021-22第1回派遣予定学生オリエンテーション
 第2回受入学生オリエンテーション
 豪州からの受入学生日本語での最終プレゼンテーション【観音寺】
 第2回長期交換委員会

6

7. 青少年長期交換プログラム

- ＜実施要項＞
 留学先 : アメリカ、オーストラリア等
 留学期間 : 2021年8月～2022年7月の1年間(アメリカ、オーストラリア等の北半球)
- ＜応募資格＞
 1. 国公立の高校生で派遣時15歳～19歳であること。
 (留学期間によっては16歳以上としているため、前半国到着時16歳以上を希望する)
 2. 健康で志操正しく、学力はおおむね3分の1以上の上位成績で、また外国語の習得に意欲的であること。
 3. 学校長の推薦及び留学許可(日本の学校は1年遅れの卒業となる)が得られる者。
 4. 両親の同意が得られる者。
- ＜学生の自己費用負担＞(約100万円)
 1. 留学先への往復費用・傷害保険・手続費用
 2. オリエンテーション出席費用(年4～5回)
 3. 留学先での旅行費用
 4. その他
- ＜ホストクラブ参加料＞
 1. 本計画に参加するロータリークラブは「派遣」と同時に「受け入れ」の責任を負う。
 但し、同年度でなく、1年遅れまたはその逆の場合もある。
 2. 「派遣」と「受け入れ」は原則として同額とし、「受け入れ」のみの参加も可能であるが、その逆は含まれない。
- ＜注意事項＞
 派遣学生は各ロータリークラブにて推薦していただきますが、長期交換委員会が相手国の地区委員会と折衝・交渉を経て、先方が受け入れを承諾した時(保証書・身許引受書等が返送されてきた時点)はじめて派遣交換学生と「決定」されます。それまではあくまで「派遣予定学生」であることを理解しておいてください。

8

- 2021年
- ・1月 第3回受入学生オリエンテーション【観音寺】
 2021-22第2回派遣予定学生オリエンテーション
 第3回長期交換委員会
 - ・1月中旬 豪州からの受入学生入国
 - ・2月 中四国3地区合同オリエンテーション【児島】
 (2670/2710/2690地区) ※2690地区担当
 - ・3月7日(日) PETS・DTTS【四万十市】
 - ・3月28日(日) 地区研修・協議会【高知市】
 - ・3月 中四国3地区合同研修旅行【未定】
 (2670/2710/2690地区) ※2690地区担当
 - ・5月15日(土) 地区大会【高松市】
 ～16日(日)

7



国際短期交換プログラム (青少年短期交換プログラム)につつまして

2020-2021年度 国際奉仕委員会 短期交換小委員会

委員長 濱崎 直哉
(高松RC)

今から42年前、当RI2670地区・梶浦PGと米国ニュージャージー州北部(以下NJと略)RI7475地区PGロス・レドモンド氏ならびにスベン・ジョンソン氏らのご尽力により、両国間での夏休みを利用しての学生交換ホームステイプログラムが第1回国際短期交換プログラムとしてスタートいたしました。

過去に3回残念ながら中止となりましたが(2003-04年度はSARS、2009-10年度は新型インフルエンザ、2011-12年度は東日本大震災)、1978年の第1回交換プログラムから今日に至るまで両国あわせて2,000名以上の学生達が参加し、彼らの中には本プログラムに参加したことがきっかけで、将来の進路を決定し、現在両国内でご活躍されている方々も多数おられます。

四国からの派遣学生募集は、毎年ガバナー月信1月号で告知され、今年は3月8日をもって募集締め切りとなっております。派遣チームメンバーは、1名のロータリアンがチームリーダーとなり(ご夫婦の場合は2名のチームリーダーとなる)さらに、チームリーダーをアシストするアシスタントリーダー(ロータリアンでなくてもよい)の1名もしくは2名を含め、派遣学生と合わせて合計30名迄のメンバーを構成して派遣プログラムを実施いたします。

派遣期間は、例年7月下旬もしくは8月初旬

に日本を出国し、約3週間(2020年は7月30日(木)から8月20日(木)まで)NJ北部の3ブロック内での各家庭でのホームステイとなります。派遣チーム定員がチームリーダー等を含め30名までとなりますので、各クラブより推薦された学生は、次期ガバナー補佐・分区委員による分区面接、さらに地区最終選考面接並びにオリエンテーションを経て、地区最終選考面接合格者が正式なRI2670地区派遣学生となります。

各クラブより推薦される学生は高校生以上の、IAC(申し込み時、中学3年)、RAC会員(大学生を含む)もしくはその他の推薦学生です。またロータリアンのご子息も参加可能です。

帰国後、学生達には各自感想文を提出していただき、これらを1冊の報告書にまとめ、RI2670地区事務所、推薦クラブ、推薦学校等の関連した機関へ配布します。また推薦クラブ例会に出席し、お礼ならびにご報告をいたします。

NJからの受入れチームも四国チームと同様の構成メンバーとなり、6月下旬もしくは7月初旬(2020年は6月26日(金)から7月16日(木)まで)の来日となります。両国間の受入れ期間と派遣期間が重なることはありません。京都、大阪、広島等の観光を含め四国4県を約3週間、各県ごとに1家庭につき2名1組の学生の受入れをお願いしております。受入れを最初に行う県で

はウェルカムレセプションを開催し、さらに各県ごとに受入れ式での学生たちのホストファミリーへの引継ぎを行います。最後の受入れ県では、受入れ最終日にフェアウェルパーティー(さよならパーティー)を開催し、受入れ学生たちとの更なる交流を図ります。

RI2670地区 国際奉仕短期交換小委員会は、国際奉仕委員長、短期交換委員長、12名の短期交換委員(基本的に8名であるが、増員する場合もある)のメンバーで構成されており、プログラム実施にはガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、次期地区幹事ほか多くのロータリアンの皆様のご協力を得て実施されております。毎年1月～2月に第1回目の委員会をスタートさせ、プログラム実施までの約半年間、受入れならびに派遣のプログラムを同時に進めてまいります。特に次期ガバナー補佐ならびに短期委員の皆様におかれましては会場設営、ホストファミリー選定、派遣学生面接、人数調整、スケジュール調整、学生たちの資料作成等、数多くのお世話をされることをご報告させていただきます。

最後に、この素晴らしいプログラムが、より多くのロータリアンの皆様のご協力により、さらに発展されていくことを心より希望いたします。

今年の短期交換プログラムは、コロナウイルス感染が世界中で拡大する状況下で、ニュージャージー側の責任者、ジム・アリソン氏より中止の申し出がありました。ガバナー・ガバナーエレクトと協議の結果、中止を受け入れ3月16日(月)に受入・派遣ともに中止の発表をいたしました。実行を前提で準備を進めていたため、

関係各位に多大なご迷惑をお掛けし、お手間を取らせたことを心よりお詫び申し上げます。本年度は中止となりましたが、次年度以降の青少年短期交換プログラムの開催に、引き続きご協力・ご支援賜ります様、何卒よろしく申し上げます。



持続可能な人道的奉仕活動を目指して

2020-2021年度 国際奉仕委員会 国際奉仕ファンド小委員会
委員長 **伊勢 英利**
(鴨島RC)

〈活動の目標〉

2670地区内ロータリアンによる国際奉仕プロジェクトが円滑に遂行されるよう、ファンド補助金申請のプロジェクト内容を審査しプロジェクトの実現に向けて全面的に支援します。

高松北RC (マッチドクラブ ゾーン10
マバラカットクラークRC)
実施金額500,000円 (ファンド300,000円
を含む)

〈2019-2020年度活動概要〉

1. 国際奉仕ファンドの実行例

- ① タイの田舎の子供たちに綺麗な水を、浄水器設置プロジェクト
高知西RC (マッチドクラブ D3350
タイ スリウォンRC)
実施金額200,000円 (ファンド150,000円
を含む)
- ② ミャンマーの小学校への文具図書寄贈
など教育支援プロジェクト
高松西RC (マッチドクラブ D3350
ミャンマー ヤンゴンRC)
実施金額200,000円 (ファンド150,000円
を含む)
- ③ ウォーターシステムの改修と災害時避難小屋の改修プロジェクト
鴨島RC (マッチドクラブ D3790 フィ
リピン セントラルタルラックRC)
実施金額200,000円 (ファンド100,000円
を含む)
- ④ 僻地の少数民族の子供たちに教育を受けさせるプロジェクト

2. キャンプメリーハートへの支援

D7470 米国ニュージャージー州の障害者
自立支援施設への支援
支援金額571,000円(USD5,141)
国際奉仕委員会短期交換小委員会に委託

3. 書き損じはがきキャンペーン

寄付金額437,867円
ガバナー事務所より日本ユニセフ協会に
寄付

〈今後の展望〉

2006年にロータリアンの皆さまからのファンド積立をストップして以降、現時点でのファンド残高は、960,680円です。

2020-2021年度は今まで通りの活動が可能と思われませんが、それ以降は未定となっています。

COVID-19が世界中で猛威を振るう今、海外での奉仕活動がかなり困難になると予測されますが、委員会としては未だ行政の手が届いていない途上国に於いて、主に子供たちを対象にした人道的な支援活動の一助となるようにと申し合わせています。



青少年奉仕活動の再開を祈って

2020-2021年度 青少年奉仕委員会
委員長 **藤原 賢治**
(徳島プリンスRC)

地区青少年奉仕委員会を8年間と長きに渡りお支え頂きました古川充委員長〔脇町RC〕の後任として、2020-2021年度より地区青少年奉仕委員会 委員長の大役をご拝命頂きました、藤原賢治〔徳島プリンスRC〕と申します。当地区においての青少年奉仕委員会は、皆さんご承知の通り、インターアクト委員会・ローターアクト委員会・RYLA委員会・新世代委員会と4つの委員会で構成されていますが、私は今年度まで7年間 RYLA委員会に所属し、当地区の青少年奉仕活動の魅力を感じ活動をして参りました。4つの委員会は各々非常に専門職が強く、また永年地区委員として経験を積まれた方々で構成されていますが、時代の変化に対応し青少年奉仕委員会をより充実した委員会となるよう運営して参る所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。

委嘱状を手にして以降、世界中を震撼させているCOVID-19(新型コロナウイルス)の感染拡大にともない、皆さんご承知の通り去る2月20日に厚生労働省より、国内でイベントの中止などが相次いでいることを受け、「開催の必要性を改めて検討するようお願いする」とした声明が出されました。

感染防止に努めながら、当地区においては、2月23日(日)PETS・DTTSが執り行われ、青少年奉仕委員会内においても、冒頭に新型コロナウイルス「COVID-19」感染に伴う委員会他行事遂行についてのお話をさせて頂きました。

その後、3月8日開催予定であった「地区ローターアクト提唱クラブ連絡会議」延期を皮切りに、3月19日～22日開催「第42回RYLAセミナー」(主幹RID2680)も地区内受講申込者23名(2月末時点)のクラブ推薦者が居たものの、やむなく延期となりました。

また、3月29日～4月2日開催「第44回ローター青少年少女キャンプ」においては、地区内受講希望者3名(2月末時点)が居たものの、残

念ながら中止となりました。このように青少年・青少年少女保護の観点からもローター青少年奉仕プログラムである、インターアクト・ローターアクト・RYLA・新世代のセミナー・会合等もやむを得ず中止、または延期の判断を余儀なく致しております。

特に、インターアクトならびにローターアクトにつきましては、延期となった会合が安全に遂行できることを地区委員会委員長はじめ委員の方々としっかり協議し、次年度に向けて地区委員会運営に努めて参りたいと考えております。

また、RYLAセミナーならびに青少年少女キャンプを開催していましたが神戸YMCA余島野外活動センターが次年度以降使用出来なくなる可能性がある為、代替え候補地での開催プログラムの構成も含め、各委員会の皆さんと入念な協議・打合せをし、年間スケジュールを組み立てスムーズに運営出来るように早々に進めて参ります。

青少年奉仕活動が円滑に進める為にも、一日でも早く新型コロナウイルス感染が終息することを祈るばかりです。

我々ロータリアンの家族の一員でもあるローター青少年・青少年少女の皆さんと共に、ローターファミリーとして、可能な限り共に「無限の機会への招待」をして、共に飛躍できるように努めて参る所存でございます。次年度も、地区青少年奉仕活動に更なるご理解とご支援を頂きますようお願い申し上げます。



竜吟虎嘯 ～ 同じ志で高め合おう ～

2020-2021年度 青少年奉仕委員会 インターアクト小委員会
委員長 **岡内 誠司**
(高松北RC)

2020-2021年度国際ロータリー第2670地区青少年奉仕委員会インターアクト小委員会にて委員長を拝命致しました高松北ロータリークラブより出向致します岡内誠司と申します。

私は2016年にロータリークラブに入会し活動を始めました。活動の中で、このインターアクト委員会に携わることとなり昨年度の地区主催のインターアクト会長幹事研修会・年次大会の実行委員会に配属となり、その活動を通してインターアクターと心をつなぐ事業を企画・設営・実施致しました。その中で多くのことを感じ、生徒や地区メンバーの方々から多くのことを学び事業を皆様のご尽力で成し遂げることが出来ました。事業を企画する中で経験したことをこのインターアクト事業が更なる進化を遂げ理念波及を成すために少しでも【推進力】となれるよう次年度小委員会委員長という大役を拝命して頂き、これをお請けする運びとなりました。地区出向経験はありませんが皆様と共に、奉仕の精神を胸に抱き邁進していく所存で御座います。

また、本小委員会のメイン事業である会長幹事研修会・年次大会を仁淀ロータリークラブ門田実行委員長の元、主幹として明德義塾中学高等学校インターアクトクラブが事業を企画致します。

2020年6月6日(土)に四国中央市福祉会館にて会長幹事研修会を開催する予定であります。

そして年次大会が2020年7月25日(土)・7月26日(日)の2日間で高知県の明德義塾中学高等学校竜国際キャンパスにて開催されます。現時点での詳細は次ページをご確認ください。

そして、現在地区内にインターアクトクラブがある高校が現状21校ある中で更なる運動・活動の波及を試みるために地区内に1校でも多くのインターアクトクラブを提唱・推奨するよう努めると共に興味を持っている高校などに提唱クラブを通じて事業の体験参加や事業情報の発信などを実施し、インターアクトクラブの内容を把握した上で新規登録頂けるように努めて参ります。

本年度まで青少年奉仕委員会インターアクト小委員会で脈々と受け継がれてきた【心】と【魂】を子供たちに伝播すると共に、多くの学びと経験を通じて奉仕の精神の更なる意識向上を図ることで、日本の未来を、世界の未来を牽引できる人財がこのインターアクターの中から輩出できるよう尽力していく所存で御座います。

まだまだ若輩者ではありますが何卒皆様方のお力添えをお願いすると共に、事業への参画とご理解を頂きたく存じます。1年間どうかよろしくお願い申し上げます。

※新型コロナウイルス蔓延防止のため残念ながら開催を中止致します

■会長幹事研修会事業概要(案)

【開催日時】

2020年6月6日(土)

11:30~16:10

【開催場所】

四国中央市福祉会館

愛媛県四国中央市

【スケジュール】

10:30 受付・登録開始

11:30 開会式

12:00 昼食

12:45 活動報告

14:00 休憩

14:20 グループディスカッション

15:50 年次大会PR

15:55 閉会式

16:10 解散

※事業内容は只今調整企画中であります。

※新型コロナウイルス蔓延の影響で開催を調整中

■年次大会 事業概要(案)

【開催日時】

1日目:2020年7月25日(土)

2日目:2020年7月26日(日)

【開催場所】

1日目:明德義塾中学高等学校竜国際キャンパス
高知県土佐市宇佐町竜564

2日目:明德義塾中学高等学校竜国際キャンパス
須崎市立スポーツセンターカヌー場
高知県須崎市浦ノ内東分2269-4

【宿泊場所】

明德義塾中学高等学校堂ノ浦キャンパス
高知県須崎市浦の内中山160

【スケジュール】

1日目

10:30 登録・受付開始

11:30 昼食

12:20 開会式

13:00 基調講演

14:20 休憩

14:30 レクレーション・自己紹介

15:30 休憩

15:40 グループディスカッション

16:40 休憩

16:50 グループ発表

17:50 終了 宿泊施設へ移動

2日目

06:20 起床

06:50 朝食

08:00 明德義塾中学高等学校竜国際キャンパスに移動

08:40 閉会式

09:20 須崎市立スポーツセンターへ移動

09:50 カツオのたたき体験

12:00 解散

現在、新型コロナウイルス蔓延の状況下で事業開催の延期・中止・開催の是非を調整中であります。残念ながら6月6日開催予定でありました会長幹事研修会は中止となります。

年次大会に於きましては後日、確定した内容で後日ご周知致します。



ローターアクトクラブの活動について

2020-2021年度 青少年奉仕委員会 ローターアクト小委員会

委員長 **林 幸稔**
(高松南RC)

1. ローターアクトクラブとは

ローターアクトは、1968年にRI理事会により承認された国際ロータリーの常設プログラムです。ローターアクトクラブは、ロータリークラブ提唱、助言の下に、18歳から30歳までの若者によって構成される組織体です。その目的は、若者が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を身につけ、それぞれの地域社会における物質的、社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人びとのあいだにより良い信頼関係を推進するための機会を提供することにあります。

2. 地区内のローターアクトクラブと提唱ロータリークラブ

	ローターアクトクラブ	提唱ロータリークラブ
徳島	徳島RAC	徳島プリンス
香川	高松中央RAC	高松中央
	香川大学RAC(学)	高松南
	瀬戸内RAC(学)	観音寺東
愛媛	新居浜RAC(学)	新居浜
	松山大学RAC(学)	松山、松山東、松山西、松山南、松山北、道後、伊予、北条
高知	高知西RAC	高知西、高知、高知中央、高知東、高知北
合計	8クラブ	18クラブ

学生アクター4クラブ約200名
社会人アクター4クラブ約30名 程度
ローターアクトは会員データの提出義務が無いので推定です。

2020-2021 ローターアクト2670地区役員

役職	地区役員	所属RAC
地区代表	未定	
地区幹事	未定	
地区副幹事	未定	
地区会計	未定	

地区内全74ロータリークラブの内、18クラブ(約1/4)がローターアクトの提唱ロータリークラブです。地区内の74クラブには、青少年奉仕委員会が置かれていると思いますが、各クラブの委員会の皆さんは、各県で開催されるローターアクトの地区内交流会、地区大会へ積極的に参加し、ローターアクトクラブの活動を知る機会としましょう。

未提唱クラブは、地域の実情を考慮し、地域にローターアクトのニーズが十分あると判断される場合は、ローターアクトクラブを提唱し、青少年奉仕活動を活性化される事を検討して下さい。ローターアクトクラブの創立(提唱)は、クラブの戦略計画の一つの案件として、中期的に取り組まれる事を推奨します。周年記念事業として取り組むのも一つの方法です。創設(提唱)を検討される場合は、地区委員にご相談ください。

現在は原則最多で3RCの提唱で結成提唱。ガバナーの承認により4RC以上も可能

提唱クラブは、会員増強、資金面でローターアクトクラブを積極的に支援して下さい。

また、提唱クラブには、年2回開催される地区ローターアクト提唱クラブ連絡会議への出席義務があります。連絡会議は、ローターアクトの活動を紹介するとともに、問題点を共有し、ローターアクト活性化のため2670地区全体の運営方針を議論する重要な会議です。提唱クラブ間での積極的な議論により、ローターアクトが

益々活性化される事を期待しております。

認証から運営までのことの詳細はMy Rotaryから「ローターアクトハンドブック」が簡単にダウンロードできますのでご参照ください。

以前はRACの例会・理事会へのロータリアンの出席義務がありました。

標準定款の変更により義務はなくなりましたが、ご出席ご指導をお願いします。

クラブ連絡会議で申し上げていますが、My Rotaryを利用したクラブデータの変更報告義務があります。

今年度、ローターアクトの方針について大きな変革の提案が行われました。詳細な定款と細則は、今年7月1日に改定の予定ですが、当分は現行通りの運営を遂行する予定です。

3. 今年度の事業予定

〈 予 定 〉

- ・第1回会長幹事会
日 程：2020年7月12日(日)
ホスト：新居浜RAC
※今期と同じく第2日曜
- ・地区内交流会
日 程：2020年9月～10月の土日でガバナーの日程が合う日
ホスト：香川大学RAC
※高知西RACがホストを行う予定でしたが、友好七地区交流会のホスト地区となり、高知西RACをホストクラブとしたことで別クラブをホストとした。
- ・第2回会長幹事会
日 程：2021年3月14日(日)
ホスト：高松中央RAC
- ・地区大会
日 程：2021年6月19-20日(土日)
ホスト：松山RAC
※この日程は友好七地区で互いが参加できるように年次大会・地区大会の日程が被らないようにしようということで6月第3土日で開催するようにしています。

〈 決 定 〉

- ・友好七地区交流会
日 程：2020年8月29-30日(土日)
ホスト：高知西RAC
※7年に1回ホストが回ってきます。
開催は基本的に8月の最終土日となっています。

世界	184	か国(2020年時点)
RAC数	10,904	クラブ(2020年時点)
推定会員数	250,792	名(2020年時点)
日本		
RAC数	300	クラブ(2017年時点)
推定会員数	2,033	名(2017年時点)
	+80	2009から
	-1000	
2670地区2016.07.10		
RAC数	8	クラブ
会員数	221	名
提唱RC数	18	クラブ
愛媛県	3クラブ(社会人クラブ1)	松山RAC 14名
	(学生クラブ2)	新居浜RAC 21名
		松山大学RAC 80名
香川県	3クラブ(社会人クラブ1)	高松中央RAC 1名
	(学生クラブ2)	香川大学RAC 74名
		瀬戸内RAC 13名
高知県	1クラブ(社会人クラブ1)	高知西RAC 8名
徳島県	1クラブ(社会人クラブ1)	徳島RAC 10名



RYLA委員会 2020-2021年度の方針について Rotary Youth Leadership Awards

2020-2021年度 青少年奉仕委員会 ライラ小委員会

委員長 **米山 徹太**
(松山RAC)

【当地区のRYLAセミナーは2680地区（兵庫県）と共同開催されています。全国でも珍しい共同開催で、日程も3泊4日と日本で一番長いものとなっております。】

1. 第42回RYLAセミナーに参加できなかった受講応募者のモチベーション維持に努めます。

本来なら開催されるはずであった第42回RYLAセミナーは新型コロナウイルスの影響により中止となりました。大島ガバナーも大変残念に思われていらっしゃるかと存じます。また、四国4県から23名がセミナー受講に応募してください受講生を輩出するはずでありましたが残念です。しかし、ほとんどのセミナー応募者は「又、来年も応募します!」と言ってくださいます。篠原ガバナー年度のRYLAセミナーにも応募して頂けるよう出来るだけ連絡を取り、応募者のモチベーションを維持していきたいと思えます。

2. RYLAセミナーカウンセラー及び地区内RYLA委員のチームワークを強固なものにします。

我々のRYLAセミナーの特徴として四国地区ロータリアンが男女2名ずつ（女性はロータリアンご夫人の場合もあります）計4名・同様に

兵庫県からも4名、合計8名がカウンセラーを務めます。大島ガバナー年度、既に決定していたカウンセラーの方々もRYLAセミナーには参加できませんでした。この方々には来期もカウンセラーを務めて頂くようお願いして参ります。又、RYLA委員の方々も第42回RYLAセミナー直前までのモチベーションを維持し更にチームワークを上げ来期のRYLAセミナーに取り組んで頂きたく存じます。

3. 他地区とのRYLA活動の交流を深めます。

2020年2月9日に佐賀県にて「第12回全国RYLA研究会」が開催されこれに参加してきました。篠原ガバナー年度には山形県で開催されますが、こちらにも参加を考えています。私はこの10年ほどでRYLA活動がかなり活発になってきたと思います。地区を超えたRYLAセミナーへの参加も多くなってきました。2580地区（東京・沖縄）のRYLAセミナーは2018-2019年度に初開催されましたが、これは我々2680地区2670地区共同開催セミナーをお手本としています。2580地区のRYLA委員に我々のRYLAセミナーに参加してRYLAを学んでいただき、私達も応援で沖縄RYLAセミナーに参加してきました。また、これがご縁で2800地区山形県のRYLAにも参加してきました。このように

「ぼっ」と点いたRYLA活動の火種を絶やさないようにし、2020-2021年度も各地区と繋がりをもってRYLAに取り組んでいきたいと思ひます。

4. RYLA学友との連携を更に密にします。又、 ローターアクトクラブとの関係を密にします

最後に、RYLAセミナー修了生をRYLA学友といひますが、私は彼らのことを将来のロータリアン候補だと考えています。セミナーで学んだロータリーの理念や友情を忘れないためにも毎年学友主導でRYLA学友会総会を開催しています。講師による講義を聴いたりガバナーと会食をしたり、学友とロータリアンのコミュニケーションを密にしています。実際にRYLA学友からロータリアンになった方もいらっしゃいます。今後も更に活動が発展するようお手伝いをしていきたいと思ひます。

そして、ローターアクトクラブ(RAC)の行事にも積極的に参加したいと思ひます。RACからRYLAに参加して頂くことも多くなってきました。又、RACの方の会社の後輩等にもRYLAを推薦して頂くことも多くなりました。逆にRYLA経験者がRACに入会して頂くことも多くなりました。このようにロータリーの青少年奉仕活動が更に活発になるよう努力して参ります。

RYLAセミナーへの受講生の推薦も宜しくお願ひ致します。受講生達は3泊4日で一生の仲間が出来ます。又、ロータリアンのご参加もおまちしております。ロータリーの醍醐味を感じられますよ。



真の新世代奉仕に向けて

2020-2021年度 青少年奉仕委員会 新世代小委員会
委員長 **山内 浩司**
(美馬RC)

委員長を拝命しております山内浩司です。所属クラブは美馬ロータリークラブになります。

我々の委員会の大きな行事である「少年少女キャンプ」がコロナウィルス対策のため、中止となりました。この「少年少女キャンプ」は神戸YMCAの場所が今年で閉鎖予定ということもあり、同場所での開催は最後だっただけに残念です。

今後、この委員会の大きな課題としては来年以降の「少年少女キャンプ」をどのように開催していくか、ということがあります。今までは主催が神戸YMCAで共催として神戸西ロータリークラブと国際ロータリー第2670地区という形で開催してきましたが、主催を担っていただいた神戸YMCAが先にも書いた通り、閉鎖されるということで昨年と同じ形での開催は事実上不可能になりました。今後は神戸西ロータリークラブと協議し、別場所で開催するのか、主催はどちらがするのか、もしくは単独で開催するのか、など決めていかなければいけない問題が山積みです。考えたくはありませんが、それらの問題を解決できなければ歴史ある少年少女キャンプを辞めるという選択肢もどこかで視野に入れざるを得ません。

このような状況な中で委員会メンバーのみならず、国際ロータリー第2670地区の皆様の意見をまとめ、一つになる必要があります。様々な事柄を考え、未来ある子供たちのためにできることを考えていきたいと思ひています。

また「少年少女キャンプ」のことだけではなく、最近新世代委員会と取り組みをはじめた「こども

食堂」についても考えていくつもりです。

我々が育ってきた環境と今の子供たちの環境は大きく違います。我々の時代が今よりいいことばかりだとは思ひませんが、それでも今の子供たちの状況を心配することは少なくありません。スマホのみと向き合い、生身の人間とのコミュニケーションを排除しているような生き方をしている子も珍しくはないと思ひます。「こども食堂」は子供に食事を提供するだけでなく、子供に温かい食事と共に我々が味わった家族と共に食卓を囲む喜びと楽しさを伝えることこそが目的であると私は思ひます。その取り組みをしている人たちを支援し、我々もその大切さを触れることでこれからの子供たちの将来を考えるいい機会になれるのではと思ひています。

大きな問題を抱えての2020-2021年度となりますが、必ずうまくいくことができると私はすでに確信しています。懸命に努力していきますので皆様も子供たちのために我々が何ができるかを考えて、そしてそれを実行していきますのでよろしくお願ひします。



ロータリー財団委員会より

2020-2021年度 ロータリー財団委員会
委員長 **前田 直俊**
(坂出東RC)

2020-2021年度のRI会長 ホルガー・クナーク氏のRIテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。ロータリー財団部門でも多くの希望あるチャンスを開き、doing good in the worldを実践することによって世界理解親善平和を達成できるように努力しなければいけません。RIはこれらをしっかりと推進していきます。ロータリー財団管理委員会とRI理事会は立ち位置が少し異なっておりますが、ともにタグを組んで世界の人々の「健康状態の改善」を目指しております。

ロータリー財団で1番に言わなければならない事は当然ポリオです。今年度からポリオ撲滅から根絶と言う名称に変更されたもののパキスタン、アフガニスタン2カ国で2017年22例、2018年33例、2019年165例と、野生株のポリオ発生例が続いております。今年度も3月10日現在、パキスタン25例、アフガニスタン2例の計27例の発生が見られております。篠原ガバナエレクトも指摘されておりますが、まだまだ刻々と増加傾向にあるので、今後とも力点をポリオにおかなければいけないと思います。

ここで新しい話ですが、ロータリーとゲイツ財団がポリオ根絶資金の上乗せを今後3年間延長することが決まりました。(2020年7月1日～3年間)

次に補助金に関してですが、四国地区はどうしてもグローバル補助金に関して少し弱い面があります。確かにとっつきにくい面がありますが、ぜひ4県ともに前向きな姿勢で臨んでいただきたいと思っております。最近グローバル補助金に関しては、以前よりも条件が厳しくなったようで、現地での事前調査等が必要になり申込書をきちんと作らないと通らないようになってきています。しかし、他地区の多くのベテランの方にお聞きしますと、申込書をきちんと記載すれば大丈夫だと言うことを確認しました。

地区補助金に関しては、昨年度74クラブ中52クラブからの申請があり、現在承認実行中か結果報告待ちとなっております。2020-21年の地区補助金の提案書送付締め切りは3月31日でした。

地区補助金奨学生の鳴門ロータリークラブ推薦 古川侑依さん(アメリカ/ウェスタンコロライナ大学)は、新型コロナウイルスの影響で、授業が全てオンラインに移行され、日本に帰国されています。また、松山ロータリークラブ推薦 加藤志織さん(イギリス/リーズ大学)は、体調不良のため留学を断念し帰国されました。

グローバル補助金(2020年2月末日現在)は、坂出東ロータリークラブ「ベトナムジリン市における水と衛生プロジェクト」DDF額:40,000ドル、徳島東ロータリークラブ「多数の病院外

心停止患者を救急隊で救う」DDF額:10,000ドル、2670地区提唱「非伝染病のための疾病予防・治療プログラムの推進」DDF額:10,000ドルとなっております。

次に難関の平和フェローについてですが、ぜひ平和フェローシップに向けてこの地区からも優秀な力を見出して送り込みたいと思っております。2002年のプログラムスタート以来今日まで、1,350名近くがここで学び現在活動しています。なかなか具体的な数字が出て来ませんがICUで約40名が出ています。

ロータリー財団における基金の推進については、最近まで四国ではあまり馴染みがなかったことですが、大口寄付をぜひお願いしたいと思います。他地区に比べて大口寄付が極端に少なく冠名基金(25,000ドル以上)で昨年1件、今年1件と合計2件があるのみです。

2020-21年度日本のロータリー財団の目標は、年次基金一人当たり150ドル、ポリオプラス基金一人当たり30ドル、大口寄付(10,000ドル以上)各地区2件から3件、冠名基金(25,000ドル以上)各地区1件設立ですので強制するものではありませんが、ご自分の気持ちとゆとりが重なればぜひ推進をお願いしたいと思います。

2020年3月20日現在のRI2670地区の寄付状況については、年次寄付236,826.17ドル、一人当たりの年次寄付平均78.89ドル、その他の基金44,725.16ドル、恒久基金11,471.70ドル、合計293,023.03ドルです。

DDFの寄贈はポリオ30,296ドル、ロータリー平和センター基金20,000ドル、重点分野の水と

衛生10,000ドルとなっております。なおDDF残高(2020年3月現在)は20,1310.96ドルです。

年次基金ゼロクラブ0についてはガバナ補佐にも頑張ってもらって前向きに進められることを期待しています。

最後にトピックですが、本年アフリカ初となるロータリー平和センターがウガンダのマケレレ大学に開設しました。ここはタイバンコクのチュラロンコン大学と同じで専門能力開発修了証プログラムが予定されています。これにより世界で8大学7平和センターとなりました。

次年度もご協力をよろしくお願いいたします。



ロータリー財団委員会

2020-2021年度 ロータリー財団委員会
実行委員長 **赤松 昭信**
(高松北RC)

各クラブの財団委員長・委員の皆様には、日頃から財団に対し、格別のご配慮をいただきまして厚く御礼申し上げます。

ロータリー財団の使命は、

1. 健康状態の改善
2. 教育の支援を高める
3. 貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成出来るようにする

以上が我々ロータリアンに課せられた責務であると考えます。

“未来の夢計画”が発足して早7年目になり、地区の皆様におかれましては、次年度の始動として、昨年度末の管理セミナー(高知、高松開催)に始まり、2月PETS・DTTS(高松)、3月地区研修・協議会(高松)と開催予定でしたが、思いがけない疾病の出現で地区研修・協議会が中止になり、文書での方針発表になりました。

2670地区が1年間の奉仕活動をするにあたり、3年前のロータリー財団への寄付金の半分+恒久基金の利息が活動費として使用できる金額になります。簡単に説明しますと、下記のとおりです。

<p>3年前の寄付金の半分(約1,500万円) + 恒久基金の利息 = グローバル補助金(約750万円) + 地区補助金(約750万円)</p>
--

グローバル補助金については、下記の6つの重点分野に当てはまらなければなりません。

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展

グローバル補助金を使った以下の事業について、最低3万ドル以上を支給することが出来ます。

1. 対象国のロータリークラブと提携した人道的プロジェクト
2. 職業研修チーム(VTT)
3. グローバル補助金奨学生
資格：大学院生以上、入学許可を有するもの、期間：1学年以上

2670地区内過去6年間のグローバル補助金を使っている事業は下記のとおりです。

◆奉仕プロジェクト／重点分野別

疾病予防と治療	7件
水と衛生	1件
基本的教育と識字率向上	2件
地域社会の経済発展	1件

合計 11件

◆奉仕プロジェクト／国別

タイ	3件
ブラジル	3件
モンゴル	2件
ベトナム	1件
台湾	1件
インドネシア	1件

◆奉仕プロジェクト／2670地区県別

高知県	3件
徳島県	2件
香川県	4件
地区提唱	2件

◆グローバル補助金奨学生／重点分野別

疾病予防と治療	2件
母子の健康	1件
基本的教育と識字率向上	1件

合計 4件

グローバル補助金を使って相手国のロータリークラブと提携して事業を行う場合、お互いのロータリアンを信頼し、尊敬し合いながら事業を進めていくのが慣用かと思います。

簡単にグローバル補助金について、2670地区の過去の奉仕活動を整理しました。参考にしていただきグローバル補助金を使つての更なる奉仕活動をお願いいたします。

注：ベトナム国についてはロータリークラブが無いので周辺国のロータリークラブと提携して事業を計画してください。



資金管理小委員会からのお願い

2020-2021年度 ロータリー財団委員会 資金管理小委員会
委員長 **堀 祥二**
(高松南RC)

主に地区補助金に関するお願いとなります。
昨年12月に開催されたロータリー財団地区補助金セミナーの時に配布した、地区ロータリー財団委員会発行の「2020-2021年度補助金」をよくお読みいただき、タイムスケジュールに沿って、提案書の提出→承認、クラブの覚書(MOU)・申請書・財務管理計画書の提出→承認と進み、補助金の支給→プロジェクトの実施をお願いしたいと思います。そして、プロジェクト終了後2カ月以内に最終報告書および財務報告書の提出をお願いします。

書類の送付に関しては、クラブの覚書(MOU)のみ原本で、その他の書類はコピーを地区にお送りいただき、原本はクラブで保管してください。

これらの書類のほかに、以下の書類の保管も大切です。

1. 銀行口座に関する情報(過去の銀行明細書)。
 2. 署名入りのクラブの覚書(MOU)を含む、クラブの参加資格認定に関する資料。
 3. 計画や手続きを記載した書類。これには以下が含まれます。
 - a. 財務管理計画書
 - b. 書類の保存と管理の手続き
 - c. 銀行口座署名人の引継ぎ計画書、および銀行口座の情報と書類の保管
 4. 購入したすべてのものの領収証と請求書を含む、補助金の情報
- これらの書類は、少なくとも5年間、クラブで責任をもって保管していただく必要があります。



地区補助金について

2020-2021年度 ロータリー財団委員会 補助金・VTT小委員会
委員長 **青木 博美**
(美馬RC)

地区補助金は2013年度から、ロータリー財団が創立100周年を迎えたこともあり、制度が大きく変わりました。従来より補助金の割合が増えたことや管理運営が地区レベルでできることになり、事務も簡素化され、大変活用しやすくなっています。

特に、昨年度と今年度は、ロータリー財団管理委員会は、地区によるDDFの利用を促進するために地区補助金で利用できるDDFの金額を引き上げています。今年度は29,430ドルが増額され、今年度分78,984ドルと併せて、108,414ドルが地区補助金として活用できます。

地区補助金は、人道的・教育的・社会的事業を通じて世界や地域社会に貢献し、クラブの活性化を図ることが目的ですので、大いに活用してください。

1. RID2670における地区補助金の補助金額

- (1) 各クラブにつき1プロジェクトを申請することができます。ただし、地区補助金奨学生の同時申請は受け付けます。
- (2) プロジェクトは、「人道的」「教育的」「一般奉仕」「植林」「スポーツ」の分野とし、「植林」と「スポーツ」は800ドルを上限とし、その他の分野に残金を荷重配分いたします。
- (3) プロジェクト総費用予定額の最低30%を各クラブが負担してください。

2. RID2670における地区補助金の主な条件

- (1) 地区補助金は、地区が重要と考える人道的等の分野においてロータリー財団の使命

- に沿ったプロジェクトを実行してください。
- (2) プロジェクトを実施する場合は、「地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」「クラブの参加資格認定」に従うことや、地区主催の補助金管理セミナーに出席することが必要です。
- (3) 地区補助金プロジェクトは、ロータリークラブが主催、または共催(主体はロータリークラブ)となり、ロータリアンの直接参加を含むことが必要です。

3. 地区補助金のタイムスケジュール

期 日	内 容	備 考
2020年3月31日	提案書の提出	各ロータリークラブ
	地区財団委員会にて内容・予算の確認	地区財団委員会
2020年5月31日	MOU、申請書、財務管理計画書の提出	各ロータリークラブ
	申請書の承認、補助金の支給	地区財団委員会
2020年9月1日～2021年6月30日	プロジェクトの実施	各ロータリークラブ
プロジェクト終了後約1ヶ月以内	最終報告書・財務報告書の仮提出	各ロータリークラブ
プロジェクト終了後約2ヶ月以内	最終報告書・財務報告書の写し提出	各ロータリークラブ

2019-2020年度は、52クラブがプロジェクトを実施し、2クラブから2名の地区補助金奨学生が地区補助金を活用しています。今年度も多くのクラブがプロジェクトを実施して下さるものと期待しています。



ロータリー財団の運営は会員全員の寄付で

2020-2021年度 ロータリー財団委員会 資金推進小委員会
委員長 **山崎 広一郎**
(高知RC)

ロータリー財団は“世界でよいこと”を実現するために全ロータリアンが共有する大切な宝物です。と、2013-2014年次報告で報告されています。

ロータリー財団の活動を支援する資金源、これはロータリアンの寄付によってまかなわれます。

その基金は、会費ではありません。毎年、財団への年次寄付や恒久基金への寄付によっています。

その上で毎年、財団のプログラムや補助金に参加する事を、全てのロータリアンに奨励する、としています。

以上の事から、年次寄付についてこの第2670地区では、全クラブ参加をめざしています。寄付により活動が開始され、補助金を申請し地域活動を行うことを目標とします。

未来の夢計画から計画実行へ、もう7年が経過しました。

地区補助金のクラブの取り組みは年々理解されてきていると感じています。

補助金の支給金額のアップを目指すには、3年後に地区財団に戻る基金を今年の寄付金のアップで応えることです。

年次基金への年次寄付に、〈ゼロクラブゼロ〉は日本の各地区のガバナーが目指していて、最

も注力していることの一つでもあります。

当地区においてもそれは念願であり、多くのロータリアンの努力により、今年も実現する予定です。

財団への基金は、会費ではなく寄付の奨励によるものと理解を深めていく事で、目標に近づく事ができるのではないのでしょうか。

ロータリー財団の補助金が、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支えているのです。

資金推進委員会の役目は、寄付金がロータリー財団の運営資金なのだとお知らせしていくことなのです。

最後に、みなさんに是非実行していただきたいことがあります。

財団への寄付金は税金控除の対象です。米山への寄付も同様です。

ロータリー財団に、個人のメンバー登録をして税金控除を受けられるようにしてください。

このことも、寄付を補助する方法だということです。

なお、大口寄付も随時受け付けております。個人または法人にかかわらず寄付は可能です。その際には財団事務所からいつでもご説明に上がりますので、ぜひよろしくお願いたします。

以上、よろしくお願いたします。

ありがとうございました。



ロータリー財団の奨学金制度について 附:平和フェローシップ

2020-2021年度 ロータリー財団委員会 奨学金・学友・平和フェロー小委員会
委員長 **大森 克介**
(松山RC)

ロータリー財団奨学生には、グローバル補助金を使うロータリー奨学生と、地区補助金を使う地区補助金奨学生の2種類があります。

ロータリー奨学生の目的

ロータリー財団が設けた6つの重点分野に該当する分野において、国際理解と世界平和促進を基本理念として、海外の大学院での一年以上の修学にグローバル補助金から3万ドルを奨学金として金銭的支援を行い、有為な人材に留学の機会と国際親善使節の役割を付与する。

ロータリー奨学生の留学先の教育機関

留学先の国に、ロータリークラブがある海外の大学院。(海外より当地区の大学院に入学を許可されたものも含む)

ロータリー奨学生の申請資格

- ・大学卒業以上
- ・職歴は不問
- ・6つの重点分野の事前審査に合格していること
- ・2670地区内に居住又は本籍が有ること
- ・2670地区内の大学、大学院に在籍又は職場に勤務している
- ・2670地区内の大学院に海外から入学許可

ロータリー奨学生の選考過程

1. 奨学生希望者は地区財団事務所に直接又はロータリークラブを経由して申し込む。
2. 研究テーマが6つの重点分野に適合するかどうか、ロータリー財団補助金担当部に事前審査をしていただく。
3. 事前審査が合格であれば、一時選考(各クラブ)最終選考(地区委員会)を行う。
4. ロータリー財団で最終選考

地区補助金奨学生の目的

国際理解と平和促進を基本理念とし、海外の専門学校(カレッジ)、大学あるいは学院の一

年間の修学に、地区補助金から1万ドルを奨学金として金銭的支援を行い、有為な人材に留学の機会と国際親善の役割を付与する。

地区補助金奨学生の申請資格

- ・海外の専門学校(カレッジ)、大学又は大学院に入学するのに必要な教育課程を修了していること
- ・職歴は不問
- ・留学先の専門学校、大学又は大学院にすでに合格している
- ・2670地区に居住又は本籍がある

奨学生(共通)申請の資格の無いもの

- ・ロータリークラブ会員、または実子、継子、孫、兄弟姉妹、配偶者、扶養者
- ・上記のものに受験資格を与える目的のために、ロータリークラブを退会したものがあつた場合
- ・申請時に入学先が決定していないもの

試験期日および方法(共通)

- ・一次選考 2021年3月頃
書類提出先の各ロータリークラブによる書類選考と面接試験
- ・二次選考 2021年4月
地区ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、地区ロータリー財団委員長、奨学生・学友委員および同委員による面接試験

平和フェローシッププログラム

世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育てる目的で、すでにその方面の仕事、ボランティアについている人を対象にして、世界各地にあるセンター(大学)で学ぶプログラムです。修士号取得プログラムと専門終了証取得プログラムがあり、毎年150人のフェローが学習しています。

日本からは毎年数名しか応募が無く、当地区からはまだ一人も応募者が有りません。



2020-2021年度の方針

2020-2021年度 ロータリー財団委員会 ポリオ・プラス小委員会
委員長 **森脇 康之**
(徳島プリンスRC)

○ ポリオウイルスについて

ウイルス性の感染症であり、感染者の殆どは症状が表れず（不顕性感染 90～95%）、本人も気付かない間に免疫を獲得しています。

しかし、稀に麻痺の症状が表れます（5%以下）。

麻痺が発生してしまった場合、有効な治療方法はあります。

5歳以下の小児罹患率が高いので、過去日本では小児麻痺とも呼ばれておりましたが成人でも罹患する事もあります。

不顕性感染者は気付かない間に感染源として、他のヒトへと感染を拡大させてしまいます。

麻痺の症状が現れた場合、治療方法は存在しないので対策は感染前のワクチン接種のみとなります。

○ 日本におけるポリオの歴史

日本では1960年に5千人を超える大流行となりましたが、翌年1961年に全国でワクチンを一斉に投与する事で流行を抑え込む事ができました。

その後もワクチン接種を継続した結果、発

症数は漸減し日本での最後の発症は1980年となっております。

○ 日本ではポリオが発症していないのに何故ワクチンが必要なのか

日本での最後のポリオ発症から40年経ちますが、現在でも4種混合ワクチンとしてポリオの予防接種が公費で行われております（4種:ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ）。

海外では現在でもポリオが流行している地域があります。ポリオは感染していても麻痺の症状がでない場合が多いので気付かないままに日本へ入国して感染源となってしまう可能性がある為、日本は長らくポリオの新規感染者が発症していないにも関わらず予防接種が現在も行われているのです。

世界からポリオが根絶されない限り、ポリオ流行地域の子供達だけでなく、日本の子供達もポリオ感染のリスクに晒され続けるのです。

○ 世界の現状

1988年には世界で35万症例が報告されておりました。

2019年は173症例が確認されております。

1988年から比較すると症例数は0.05%まで減少しております。

現在のポリオが流行している国はアフガニスタンとパキスタン2カ国です。

これらの国々は、中央政府の管理よりも部族の支配が強かったり、部外者が立ち入り辛い山岳地帯であったり、宗教的背景があったり、ワクチンに対する誤った認識があったりと、これまでにポリオを根絶してきた他の地域と比べると、ポリオワクチンを輸送する事も住民の理解を得て予防接種をする事も簡単ではありません。

しかし、この2カ国に於いてもポリオを根絶する事が出来なければ再度世界で流行する可能性があります。

○ まとめ

ロータリーがポリオ根絶を掲げてから長い年月が経ちますが、これまでの活動はポリオ根絶に向けて着実に進んでおります。

今、根絶の手を緩めるとポリオウイルスは再び世界で流行する事になってしまいます。

そうなるヒトの移動を介して日本でもポリオが再流行します。

公費による予防接種も継続され続ける事になります。

我々の子供達も安心する事ができません。

皆さまにはポリオ根絶の必要性をご理解頂き、引き続きご協力のほど宜しくお願い致します。



米山記念奨学委員会方針

2020-2021年度 米山記念奨学委員会
委員長 **秋山 佳弘**
(丸亀東RC)

2020-2021年度米山記念奨学委員長の秋山（丸亀東RC）です。地区内各ロータリークラブの皆様方には、米山記念奨学事業へのご支援・ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

ロータリー米山記念奨学事業は、全国ロータリアンからの寄付を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界の懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。

日本のロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことができる事業として1952年、東京RCが「米山基金」を始めました。「平和日本を肌で感じてもらいたい」と始められた米山基金は僅か5年で、日本の全ロータリークラブの共同事業となり、米山記念奨学会の基金のもと、現在、日本に滞在して勉強している米山記念奨学生は年間868人で、世界129カ国に及びます。

1954年タイからソムチャード氏が第1号として来日して以来2019年7月現在累計21,023人に及び、国内最大級の事業規模です。1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立され、2012年公益財団法人に移行し、内閣府より「紺綬褒章」の公益財団法人となりました。2018年9月12日以降、個人では500万円、団体・企業等は、1,000万円のご寄付を頂き、定められた条件を満たす場合、「紺綬褒章」を授与申請します。

ロータリー米山記念奨学事業の奨学金の最大の特徴は、世話クラブ、カウンセラー制度です。奨学生は、毎月、世話クラブの例会に出席して手渡しで奨学金を受け取り、会員と交流します。また、世話クラブの会員の一人が「カウンセラー」として、相談役になり、交流の橋渡しをします。1999年米山奨学生の対象を「救貧型」から「知的貢献型」へと転換し、人物優秀性を重

視しています。

60以上にわたる米山記念奨学事業の成果として、元奨学生すなわち米山学友と現役奨学生によって学友会が組織されています。現在日本の34ロータリー地区に33学友会、海外9ロータリーに9学友会計43学友会があります。学友会は、奨学期間終了後もロータリーとの絆を結び、学友同士の友情を深める役割をしています。

また、学友は、駐日韓国大使、スリランカ警察庁長官、女性初の故宮博物院長等々で活躍しています。韓国及び台湾のガバナーとなった学友が3人、ロータリアンとなった学友が238人もいます。

皆様方の行為が懸け橋となっている事例です。

このような奨学生を育てた諸先輩方に、心より感謝と尊敬をし、この制度を次の世代に続けていかなければなりません。この制度の永続と発展の為、皆様には、米山記念奨学会にご支援、ご協力をお願いいたします。

次に、寄付についてですが、普通寄付は1名につき6,000円×会員数、特別寄付は1名につき10,000円×会員数をお願いいたします。また、例年通り創立記念特別寄付及び卓話を実施をよろしくをお願いいたします。米山記念奨学会へ寄付を頂くと、個人の所得税や一部の住民税、法人寄付の場合は法人税が軽減されます。

また、2020学年度（2020年4月1日）から奨学生に対する傷害保険に加入いたします。

法律的には、日本のロータリーは、公益財団法人米山記念奨学会とは、日本における別団体であり公益財団法人がその業務を、他の団体に委託するには、法的な位置づけが必要で「業務委託に係る覚書」は毎年更新が必要です。

最後になりましたが、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育てていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い申し上げます。



公共イメージと認知度の更なる向上

2020-2021年度 広報・IT委員会
委員長 **山村 亨二**
(高松東RC)

本年度、広報・IT委員会が篠原ガバナーより受けました任務です。

会員の皆様がロータリーについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する一般の人びとの認識が形づくられます。しっかりとした公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組む「行動人」としてのロータリアンの姿を、全世界に一貫したかたちで地域社会に知ってもらうことができます。

ロータリーでは、メッセージを見る（読む）相手のモチベーション、関心。知識に合わせてメッセージを作るためのリソースを用意しています。クラブの意義ある活動について知った地元市民は、ロータリーについてさらに学び、ボランティア活動、寄付、入会などを通じてロータリーをサポートしてくれる可能性が高まります。

会員の皆様が、「My ROTARY」に登録していただくと、豊富な資料・情報集やニュースレターの無料購読ができるのと世界中のクラブの現況や、奉仕活動のヒントを得ることができます。また、世界中のロータリアンと繋がってアイデアの交換や交流を深めていただくことができます。第2670地区74クラブ、一つ一つが登録率を上げて十分に活用していただくことによ

て、社会に対し、ロータリーのブランド力とイメージを再認識してもらえると考えます。

4年前から目標としています「My ROTRY登録100%」に向けて各クラブ広報・IT委員会／公共イメージ委員会委員長の皆様は、自クラブの登録状況をご確認いただきまして、100%に近づけていけるようお願い致します。

第2670地区内で登録状況100%達成しているクラブが4クラブもありますが、登録状況0%のクラブが2クラブあるのが現状です。(令和2年3月1日現在)

My ROTRYアカウント登録

<http://my.rotary.org/ja>

まだご登録いただけていない会員の皆さま、ご登録・ご活用いただけますよう宜しくお願い致します。

ご挨拶が遅れまして大変申し訳ございません。本年度、広報・IT委員会 委員長を拝命いたしました高松東ロータリークラブの山村でございます。

どうぞ一年間宜しくお願い申し上げます。



2020-2021年度 地区大会のご案内

2020-2021年度 高松東ロータリークラブ
会長 **北岡 省三**
(高松東RC)

私、高松東RCの会長エレクト、北岡省三でございます。

一年余り先の開会になりますが、地区大会を2021年5月14～16日に香川、高松にて開催させていただきます。

本来は2020～2021年度地区研修・協議会を2020年3月15日に行う準備で進めておりましたが、皆様もご存じでありますようにコロナウイルスが全世界で流行し、会合等を控えることとなりましたので、止むを得ず中止となりました。

東京でのオリンピックも一年程延期に決まり、地区大会開催も一年余りありますので、コロナウイルスも収束し、皆様方に安心して来ていただけることを願っております。

一年後の新緑の季節に大会を行えることとても嬉しく感じます。

次年度、篠原ガバナーを中心にホストクラブといたしまして精一杯務めさせていただきますので、皆様のご支援、御協力の程よろしくお願い申し上げます。



2019-2020年度 国際ロータリー第2670地区地区大会にて 2019年11月22日～24日

地区研修・協議会 実行委員会

ホストクラブ 高松東ロータリークラブ

会長 米田 敬
幹事 平尾 修

地区研修・協議会

実行委員長 川畑 省三
S A A 榎塚 正福
S A A 尾崎 勝

部門別地区幹事

ク	ラ	ブ	奉	仕	井上 秀人
職	業	奉	仕	蔭久 正順	
社	会	奉	仕	浜 圭司	
国	際	奉	仕	藤井 武志	
青	少	年	奉	仕	三好 康治
ロ	ー	タ	リ	ー	財団 東 圭介
米	山	記	念	奨	学 森 和夫
広	報	・	I	T	山村 亨二
会	員	増	強	片松 保佳	
公	式	訪	問	藤野 譲二	
ガ	バ	ナー	月	信	・地区概況 橋本 幸子

登録者名簿

■委員長 ●実行委員長 □小委員長 ◇副委員長

ガバナー	大島 浩輔	徳島プリンス
パストガバナー／地区研修リーダー	前田 直俊	坂出東
ガバナーエレクト	篠原 徹	高松東
直前ガバナー	桑原 征一	新居浜
パストガバナー	太田 英章	高松南
パストガバナー	桑原 信義	阿波徳島
パストガバナー	稲山 三治	徳島プリンス
パストガバナー	豊田 章二	高松南
パストガバナー	美馬 精一	鴨島
パストガバナー	関 裕司	高知
パストガバナー	佐々木善教	松山北
パストガバナー	山田 戒乘	徳島
パストガバナー	柳澤 光秋	高知東
ガバナーノミニ	東 邦彦	中村
高知第Ⅰ分区ガバナー補佐	北岡 守男	高知中央
高知第Ⅱ分区ガバナー補佐	大平 哲雄	四万十
愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐	井原 伸	伊予三島
愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐	日田 良介	八幡浜
徳島第Ⅰ分区ガバナー補佐	広浦 光紀	阿南南
徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐	岡島 滋憲	御所
香川第Ⅰ分区ガバナー補佐	高関 忠三	高松
香川第Ⅱ分区ガバナー補佐	白井 聡	善通寺
地区代表幹事	中川 透	徳島プリンス
地区副代表幹事	藤原 賢治	徳島プリンス
地区会計長	川人 洋一	徳島プリンス
次期地区代表幹事	坂井 幸博	高松東
次期地区副代表幹事	尾崎 勝	高松東
次期地区副代表幹事	槇塚 正福	高松東
次期地区副代表幹事	川畑 省三	高松東
次期地区副代表幹事	西山 正寛	高松東
次期地区会計長	市原 行富	高松東
次次期地区代表幹事	大塚 和助	中村

クラブ奉仕委員会		
	■	東條総一郎 徳島プリンス
		杉本 一博 中村
		辰巳 和久 今治
		奥島 直道 大洲
		大平 正大 鴨島
職業奉仕委員会		
	■	蔭久 正順 高松東
		明神 三幸 中村
		渡辺 均 新居浜南
		佐藤 允男 徳島
社会奉仕委員会		
	■	星合 尚 高松中央
		大杉 幸雄 中村
		成瀬 要三 松山西
		東内 守 徳島南
		水科 賢司 坂出
国際奉仕委員会		
	■	篠田日出海 高松南
長期交換小委員会	□	瀬野 長久 今治南
	◇	浜崎日美子 高知中央
		田村 真道 高知南
		大川内孝典 高知東
		渡邊 政富 伊予
		前田 康人 徳島
		昌山 巧 観音寺
短期交換小委員会	□	濱崎 直哉 高松
	◇	植條 敬介 坂出東
		竹内 康祐 高知西
		星加 裕史 西条
		鴨川 安宏 今治南
		高橋 伸定 松山
		近藤紳一郎 徳島
		藤崎 吉正 徳島プリンス

■委員長 ●実行委員長 □小委員長 ◇副委員長

短期交換小委員会		真鍋和二郎 阿波池田
		美馬香都子 徳島中央
		堀尾 春代 高松東
		藤井 紀子 丸亀
国際奉仕ファンド小委員会	□	伊勢 英利 鴨島
		篠原 孝賢 川之江
		Masoud Sobhani 高松南
青少年奉仕委員会		
	■	藤原 賢治 徳島プリンス
インターアクト小委員会	□	岡内 誠司 高松北
		門田 義仁 仁淀
		井上 孝 仁淀
		阿部 真弓 今治
インターアクト小委員会		大泉真二郎 阿波池田
		丁井 淳吏 鳴門
		白石 宏 御所
		中村 秀樹 高松
ローターアクト小委員会	□	林 幸稔 高松南
		西本 隆信 高知西
		永井 東洋 伊予
		井上 貞人 北条
		北野 将庸 徳島プリンス
		浦川 和倫 高松中央
ライラ小委員会	□	米山 徹太 松山
		阿部 真弓 今治
		横井 裕恵 東予
		猪野恵一郎 松山南
		高橋 徹 伊予
		森 廣一 美馬
		橋口 基城 高松北
		福島 啓之 坂出東
新世代小委員会	□	山内 浩司 美馬
		木村 敏明 今治
		木下 英雄 松山
		三好 亘 美馬

ロータリー財団委員会		
	●	赤松 昭信 高松北
資金管理委小委員会	□	堀 祥二 高松南
補助金・VTT小委員会	□	青木 博美 美馬
		山村 一正 高知東
		一藤 勝之 中村
		金崎 敏明 伊予三島
		栗田 欣典 松山南
		米田 均 さめき
		塩田 学 坂出東
資金推進小委員会	□	山崎広一郎 高知
	◇	高畑 宏比 徳島
奨学金・学友・平和フェロー小委員会	□	大森 克介 松山
		菅井 久勝 松山
ポリオ・プラス小委員会	□	森脇 康之 徳島プリンス
		濱田 守 高知中央
		伊藤 成基 西条
		小原 康弘 高松
米山記念奨学委員会		
	■	秋山 佳弘 丸亀東
	◇	津田 久敬 高知北
		野村 美尋 高知南
		武田 倫和 高知西
		石村 浩 川之江
		重松 宗孝 今治
		森 雄司 松山南
		高島 勝己 徳島プリンス
		松浦 良彦 徳島
		藤岡 雅彦 鳴門
		吉田 茂 高松南
広報・IT委員会		
		山村 亨二 高松東
ロータリーの友		
		真屋 正明 高松北

登録者名簿

区分	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
高知第Ⅰ分区	安芸	清岡 豊	石建 誠	佐藤 正	大北 助正	丸岡 楯彦	中平 宏	野町 雅樹
	中芸	佐藤 昭二	曾我 博明	坂本 年男				
	香長	植田 誠司	田村 嘉平	大島 仁		長野 雄一	中村 浩平	
	高知中央	植田 宏吉	里見 康夫	山下 繁治	西川 英裕	森 正隆	森本 倫光	三谷 範之
	高知東	竹村 克彦	西森やよい	寺村 勉		松本 隆之	西村 美香	西森 大
	高知南	上原 昭彦	小松 秀明		嶋崎 勝昭	矢野 公士	大石 崇之	鈴木眞佐子
	高知ロイヤル	二宮 邦江	尾田 安広	橋本 峰人	小川 龍明	壬生 邦昭	小林 津月	兵等 弥生

区分	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
高知第Ⅱ分区	高知	中村 裕司	関 雅文	川崎 敦子	入交 章二	川崎 卓巳	森 恒一郎	藤田 洋子
	高知西	前田 建樹	野村 昌弘		塩田 修	植野 万行	井上 孝志	
	高知北	森下 由朗	安岡 陽子	中西 法貴	岡崎 秀悟	河添 雄輔	井上 昌宣	山本 英雄
	中村	白木 久雄	青木 史仁	福原 紀夫	井上 克彦	荒川 泰士	星野 努	弘内英一郎
	四万十	山脇 寿且	寺田 祐子		藤田 和夫		井村 博丞	
	仁淀	伊藤 準	西川 健二			高橋 巧		
	宿毛	高瀬 一也	有田 裕彦	田淵 満博	保田 孝司	西田 教世		増田 博和
	須崎	松田 光正	海地 雅弘				竹内 健造	

区分	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
愛媛第Ⅰ分区	今治	冠 康秀	村上 裕一	坂本 考弘	吉武 誠治	大河内雅徳	阿部 真弓	八木 伸樹
	今治北	河北 泰三		河上 和美	門田 衛和	古江 重広	八塚 誠一	越智 光志
	今治南	岡田 俊三	池本 恭徳	近藤 康敏	平尾 史郎	藤枝 晃	村上 康	菅 道男
	伊予三島	佐藤 慎輔	渡邊 吉和	植村 幸浩	今村 定生	大西 英彦	佐々木弘実	大西 克弘
	川之江	大西 聖和	久保 安正		寺井隆仁郎	石川 豊和	宮内 哲也	石川 隆文
	新居浜	小野 幸男	垂水 辰仁	飯尾 泰和	小野 正師	萩尾 孝一	中山 恵二	近藤 基起
	新居浜南	小笠原典子		瀧山 一甫		渡辺 均	曾根 正夫	
	西条	伊藤 史郎	桧垣 浩三	白木 秀典	徳増 秀久	佐々木善康	白川 了一	星加 裕史
	東予	永井 淑	岡崎 寛賢	近藤 均	芥川 雅旨	木場 龍真	藤岡 直哉	飯尾 昭三

区分	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
愛媛第Ⅱ分区	北条	小田 浩生	坪田 憲正	渡部 浩司		萩山 陽右		
	伊予	泉 圭一	西山 幸雄			西岡 学	向井 哲哉	
	道後	木崎 秀樹	佐々木善慶	坂本 進	矢野 浩司	前崎 明	田中 典	阿部 妙子
	松山	二神 良昌	高橋 伸定	清田 明弘	村井 重美	上甲 泰		
	松山東	宮崎幸一郎				豊島 徹		宮野 隆史
	松山北	藤村 淳	神野 能成		向井 忠彰	新居田総一郎	柏原 大蔵	高須賀盛満
	松山南	久保 智	西平 孝志		木下 勝好	森澤 慶一	溝部 ちえ	和田 資篤
	松山西	前田 英貴	小野寺広樹	今井 恵一	石倉 勇	加納 清恵		乃万 恭一
	大洲	原田 伴都	満野 真		清水 英範	谷本 益高		木下 公成
	宇和島	中村 大輔	近藤 修司		渡部 太輔	兵頭 睦弘	森本 真二	畑中 貴博
八幡浜	井上 邦彦	国安 敏	井上 修志	新宮 康史	門田 完司	井上 輝明	魚海 浩昭	

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
				並村 努	谷川 清司	有光 忠昭	須賀 民枝
	北代 公威			濱田 守	安井 徹	西原 竜生	
	吉永 光男			岡崎 勇樹	中越 貴宣	猿田 隆夫	武吉 佳月
	長崎 公恵	関 浩明		野中 雄一	池添 裕司	橋口 孝好	藍原 正喜
				清水 敏博	浜口 美佐	片岡由紀夫	田岡 一徳

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	宮地公美子			安藤 一臣	筒井 善樹	高野 一郎	
			吉本 真	刈谷 隆明	山岡 俊則		中橋 紅美
				正木 堅一		西岡 正人	中村 文隆
	岡本 賢人			田辺 豊	稲田 玲子	山崎 隆之	永木 寛
	遠近 良明				竹中 章		
	井上 孝			矢野 武志	門田 義仁	岡崎 綱生	
				小栗 学			竹田 米廣
						平岡 敬三	

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	八木 正史			青野 淳一	辰巳 和久	河野 通則	八木 真人
	高橋 博昭			重松 佳樹	田坂 信雄	曾我部 寛	宇高 正敏
野間 建紀	久保 仁	小島 秀範		阿部秀二郎	曾我部 準	森本 真博	村嶋 克之
	高岡 淳	高岡 淳		金崎 敏明	外山 英敏	竹本 哲也	清家 敏満
	宇高 尊己			宇高 光重	尾藤 淳一	大西 宣弘	
	明星 元	日野 英典	高橋 正明	佐々木世希	高橋 英吉	矢田 義久	藤本 毅
	岡林 義幸			守谷 健治	伴野かよ子	古川 智脩	加藤 寛司
	斎藤 和久			伊藤 成基		矢野 公俊	渡部 光男
	高橋 圭三			黒河 一司	岡本 哲典	横井 裕恵	芥川 衛司

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	大森 明治			仙波 政雄			上本 真也
	渡部 晋爾			池田 彰	谷本 満彦	中井 康策	野村 忠秀
	木下 英雄			泉川 孝三	大森 克介	菅井 久勝	前田 克哉
				松崎 潔	丸山 和則	中岡 正利	
	三瀬 泰					山本 恒久	河本 茂樹
塩出 卓一		三浦 秀之	玉井真一郎	阿部 弘治	西松 繁夫	藤原 幸太	寺川 洋史
	松平 定真			乗松 淳一	河田 實夫	重松 亘	松田 和憲
	奥島 直道					片岡 康雄	
	森川 直樹			島原 茂			
	平井 尚昭	平井 尚昭		菊池 正	新田 眞吾	高岡 裕司	大家真紀夫

登録者名簿

分区	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
徳島第Ⅰ分区	徳島	泊健一	竹内茂	坂東武	友成勝	木内郷之助	小西啓之	高畑宏比
	徳島東	白川真三	千鳥真弘	小倉理良	杉本大	西真一	梯圭	池田浩
	徳島北	平田雄行	岡本功司	篠野義秀	栗飯原治仁	坂田照茂	篠野義秀	市岡治
	徳島プリンス	近藤宗利	原田吾朗	坂野正明	赤澤義仁	森本桂次	木内崇	疋田孝文
	阿南	中島佳文	賀上也寸志		大久保明	谷真澄	守野英樹	兼松功
	阿南南	木本裕之	撫中一弘		遠藤昌博	岡久喜寛	神原誠	岩浅良治
	小松島	加藤好包	青木正廣	岩橋俊之	芝敏廣	牧野谷卓宏	辻雅士	中山俊雄
	小松島南	佐藤好秀	西上康弘	松葉禎二	西上康弘	森清	野崎泰宏	谷義彦
	阿南中央	篠原勲	田中勇一	仲西亜紀	角谷基喜		吉岡陽子	守宮官教
徳島眉山	高原英子	別所健志		南博文	板東利光		木村浩二	

分区	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	立花哲也	真鍋浩章	吉田和利	白井正道	池尻英昭	岡崎義常	真鍋和二郎
	御所	樋口俊博	河野真司	吉成徹	篠原啓治	阿部加枝	寺内進	赤松外之彦
	鴨島	福永隆子	尾崎拓一	藤本秀和	埜口稔	正木美帆	長野宏一郎	白山靖典
	鳴門	山本亮	岩佐俊彦	寺西徹	丁井淳吏	勘川一三	吉田弘	朝田長敏
	鳴門中央	横関守	庄司美恵子		斎藤繁明	松村史朗	菊池健次	村上龍太郎
	徳島中央	宮崎忠司	美馬香都子	江川雅文	伊勢正見	宮内伸治	米澤和美	山本光晴
	徳島南	前田仁志	浜辺洋	近藤淳	井上俊裕	渡部圭	東内守	阿部榮次
	徳島西	東丸定子	濱口和也	岡崎悦夫	秦幸助	小川亨	笠井俊彦	丸関雅史
	脇町	白川密峰	古田明義	谷口隆	北川一郎	六車功二	佐藤順二	古川充
	阿波徳島	村上佳孝	竹田芳典	向井眞一		端村亮	和田真也	井内啓二
	美馬	美馬敏彦	三好亘		松浦美紀子	谷俊彦	伊庭雅俊	澤田篤也

分区	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
香川第Ⅰ分区	さぬき	佐々木英樹	都倉達生		谷口勝利	松本篤	蓮井義則	
	東かがわ	角友豊	田太隆司	鯛谷昌弘	秋元康範	大田稔子	中田久志	中畑俊司
	小豆島	佐藤正美	高橋正博	高橋正博	渡邊修	田村哲也	葛西孝通	太田國博
	高松	武田一憲	米子幸一郎	山崎泰志	中村谷百則	小早川龍司	谷口邦彦	武田宏之
	高松中央	宮崎浩二	浦川和倫	三村卓司	溝渕寿一	安藤慎男	谷本俊男	滝口耕司
	高松グリーン	小原秀樹	十河建志	造田裕文	佐藤義則	山岡昌章	高嶋由昌	石井聖剛
	高松東	北岡省三	三好康治	国領章博	森和夫	松村俊幸	清水晃	増田伸宜
	高松北	丸井一馬	吉見好博	木内照朗	永原務	橋本登	小川和成	川上敬
	高松西	辻隆志	吉本委子	田中一一	低田陽介	堀井実	松下幸司	kih n maung sann
高松南	高島秀樹	岡隆夫	近藤弘行	田村禎啓	林幸稔	岡隆夫	堀祥二	

分区	クラブ	会長	幹事	会計	クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕
香川第Ⅱ分区	観音寺	石川利勝	岡崎巧	須田雅夫	三浦聖人	小松初子	藤田一仁	奥田拓己
	観音寺東	為広員史	村上賢一			喜井博恵	安藤修二	伊丹準二
	琴平	吉田良一	橋本孝夫	磯野順二	大野等	藤井孝一	高田厚夫	菅原順三
	丸亀	岡田将一郎	陶國栄帰	竹内一美	谷本順三	秋山憲夫	尾崎浩太郎	富田隆造
	丸亀東	氏家正俊	森英司	神原太一	片岡浩昌	山下孝志	原将嘉	枝園裕子
	坂出	津島弘樹	安井伸		猪熊清司	稲田修	中村敏浩	宮本貴光
	坂出東	平田孔司	森崎豊	山地圭二	坂入誠	香川聡	大川隆利	新谷五十雄
	善通寺	安井一博	田岡直博	白井聡	入江善久	白川等	橋本一仁	山下安亮

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	田中浩三			三谷芳広	荒木光二郎	吉岡宏美	瀧康宏
	松家秀樹			上垣綾貴	福島誠浄	岸本耕三	菊原隆蔵
仁木久智	坂田照茂			山中克彦	野々木靖人	森住博	大西賢治
	藤原賢治		森脇康之	福永稔啓	平岡寿文	高木博代	清水晴絵
	土内彰			角出俊一	西田祥典	山田隆治	鳥海勇二
	野村誠也			畠山頼彦	今治広行	島村敏明	新田秋宏
	佐賀守	寿満文彦		松下悦郎	葛原明夫	安平剛之	川端孝
				中村敦	杉本良文	赤井美久	西上康広
				久柴茂		町田哲子	奥田勇
				和仁孝成	高原正次	宇坂一誠	

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	田原典郎	平井和彦		徳善由安	眞鍋照夫	近藤靖典	上野誠
		福生博之		井上浩志	安友幸夫	井関俊彦	西田雅宏
河野利英	筒井大樹			阿部須美子	山内正晴	松家健二郎	坂東謙
	大岩賢	梶達也		富田純弘	芝野光	田中伸廣	篠原彰憲
	泉智之				東谷伸治	坂田栄一	藤田徹
				森田年昭	笠井栄作	木村清志	木村正美
	田中康之			木田裕司	森本通仁	森本奈津子	山口和行
	田蔭正治			出葉眞志	笠井法真	手束直胤	松尾秀紀
	浜口省二	河合純治		笠井博	藤原武志	南善幸	森晃一
	村上佳孝	村上佳孝		井内啓二	向井眞一	堀部義人	山平貴督
	矢野太一	田村光男		田中義美	廣川公利	廣澤誠治	西谷明彦

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	古市千晴			樽則幸	安富良	倉山建造	金江信宏
	小島正平			竹本貴彦	津田将志	橋本庄市	川畑豪
	森本勝也			鎌田久司	塩田洋介	眞渡康之	九富翔
	菊池昌晴	野崎敬三		天野孝志	吉田莞爾	榎大作	眞鍋睦
	川東祥次		川東祥次	高嶋英樹	細川和彦	中川悟	乃村潔
				関谷利裕		横井実	
	竹中生昌			立野省一	大庭成一朗	野村慎二	瀬尾武
	久本義展	岡内誠司		中島仁	有吉徳洋	藤重直紀	高子輝
	鏡原良則			泉谷正紀	福家稔和	鈴木雅博	大西一正
	熊田浩		熊田浩	秋山俊二	岡佳寿也	白井克彦	多田耕三

国際奉仕ファンド	青少年奉仕	インターアクト	ローターアクト	ロータリー財団	米山記念奨学	会員増強・維持	広報・IT
	川崎隆三郎			谷口公洋	高城宗幸	藤田尚靖	小串俊昭
	田中啓			長船光生		山口慎一郎	丸岡俊文
	吉田文夫			岩佐隆文	小池信夫	位野木正	山西章雄
	増田好則			稲田達典	林毅	和泉清憲	福田洋子
	久保田剛司			岡千枝		納田美由紀	木村義正
綾政彦	中橋孝彦			國時忠能	津島直也	三谷朋幹	川西賢作
	福島啓之			南保正義	花岡通子	前田直宏	西村茂
山下安亮	野萱礼三郎			宮武宏行	高島弘武	橋本修洋	宮崎雅彦

決算見込み

収 入		支 出	
項 目	金 額 (円)	項 目	金 額 (円)
地区研修・協議会	7,800,000	PETS・DTTS	
		会 場 費	850,390
		食 事 費	123,047
		旅費交通費	632,950
		印 刷 費	279,001
		通 信 費	42,714
		事 務 費	179,625
		小 計 ①	2,107,727
		地区研修・協議会	
		会 場 費	37,050
		食 事 費	0
		準 備 費	0
		印 刷 費	11,466
		記 録 費	1,727,605
		通 信 費	25,269
		事 務 費	20,231
		人 件 費 (補助)	779,150
小 計 ②	2,600,771		
小計① + ②	4,708,498		
剰余金	3,091,502		
合 計	7,800,000	合 計	7,800,000

以上のとおりご報告いたします。

2020年4月20日

地区会計長

市原 行富

PETS・DTTS 実行委員長

槇塚 正福

地区研修・協議会実行委員長

川畑 省三